

平成28年度 親子読書“推薦文”一覧

番号	地区	学校名	本の題名	著者名	推薦文
1	天童東村山	千布小	グレッグのため日記	ジェフ・キニー	グレッグがすいえいたいかわいで、いきもしないでプールで10分間ももぐったので、すごいと思いました。
2	北村山	葉山中	「味の素」発明の動機	池田菊苗	プラスチックモデルを作成したことがある人には有名な企業です。今は、成功して大きな企業になりましたが、そこに行くまでの苦労や努力、人と人の関係まで、とても詳しく書いてあり、ぜひ現代の子たちに読んでほしいと思います。仕事に対する熱意が困難なことがあっても乗り越えていく力になることを読み取ってほしいと思います。
3	北村山	葉山中	O型自分の説明書	Jama is Jama	あめがふってかささすにたいせつにしていたのが、ちいさな子どもたちのあめのひにうたをうたったことでもかささすのしさをした。
4	西置賜	小国小	O点にかんぱい	宮川ひろ	哲男が「Oてんにかんぱい」と言う場面がいくつかあり、その場面が印しょう的でした。この本は、読んでくれる人に「しっばいもたいしょうぶ」ということを伝えたいんだと思いました。もう一つ「たのしく勉強すればしっかりおほえられる」ということを伝えたいんだと思いました。この本を読んで、勉強にやる気がでてきました。
5	西置賜	小国小	O点にかんぱい	宮川ひろ	ふたばおじいさんの「学校はまちがうところなんだ。そのまちがいをテストがおしえてくれてやりなす。それが本当の勉強というものだ」という言葉に“はっ”としました。間違いがあるという「何で分からないの?」と言ってしまうのですが、しっかりし「やり直す」ことが大切だということ気付かせてもらいました。誰でも点数が悪ければがっかりします。そんな時に怒られれば更にながかり・・・はげましながら一緒に考えてあげるようにしたいなあと思いました。
6	北村山	葉山中	100かいだてのいえ	いらいしとお	100階建ての家で、1階2階3階と続き、ネズミさんの家だったりリスさんの家だったり楽しい本です。100階まで続きます。
7	酒田飽海	黒森小	100かいだてのいえ	いわいとしお	100かいだてのいえには、いろいろなどうぶつがすんでいておもしろかった。ほくもあそびにいきたいとおもいました。
8	北村山	葉山中	100万回生きたねこ	佐野洋子	毎日読んでいたので、何の本かと聞いたら、マンガの三国志でした。30巻までであるとのこと。面白いから読んでみてと言われ私も読みましたが、難しいと思っていた三国志が、マンガでスラスラ読めました。歴史物語のとりかかりが、マンガというのもよいなあと思いました。まだ15巻ですが、続けて読みたいと思います。
9	西置賜	小国小	100万回生きたねこ	佐野洋子	そのねこが何度死んでも生きかえったのは、嬉しいとか悲しいなどの感情を持たない、まるでぼつとのような生き物だったからなのか。だから、初めて心から思いを寄せる白いねこに出会い、別れを経験した時、感情を持ったねこは二度と生きかえらなかつたのかと思った。「思」ことの大切さを子どもにも感じて欲しいと思つた。
10	米沢	南原小	100万回生きたねこ	佐野洋子	自分のことが一番好きだった100万回生まれ変わったネコが最後に自分より大切なものを見つけもう生まれ変わることはなかつたというお話。愛するもの自分よりも大事なものの守りたいものを見つけてこそ、本当の意味で生きるといふことなんだと考えさせてくれる素敵な絵本です。子どもから大人までみんなに読んでもらいたい一冊です。
11	最上	本合海小	10分 カンタンなにかわいいスイーツ	しらいしやすこ	このほんは、やすみどきにいっしょにつくって、いろんあひとにたべさせたいからえらびました。きらきらするせーぜりやきらきらできれいだからつくりたいです。あみおかあさんちとばーやんちのひとにたべてもらいたいんです。
12	東置賜	大塚小	11びきのねことあほうどり	馬場のぼる	11びきのねこたちがつくったコロッケをあほうどりたちがいっぱいいたべたところがおもしろかったです。
13	東置賜	大塚小	11びきのねことあほうどり	馬場のぼる	11びきのねこたちがつくったコロッケをあほうどりたちがいっぱいいたべたところがおもしろかったです。11びきのねこの話はいろいろありますが、絵がとってもかわいらしく見ているだけでも楽しい絵本です。物語もわかりやすく、おもしろい。あほうどりと11びきのねことコロッケの話は最後がおもしろくてとっても大好きな話です。
14	北村山	葉山中	12の贈り物	シャリーオン・コスタソン	このお話は母を亡くして家を飛び出した孤独な少年「連」は不思議な世界「洪天街」に迷い込みバケモノの弟子になり奇妙な師弟関係の中冒険を繰り広げる感動的な絵本です。
15	北村山	葉山中	12の贈り物	シャリーオン・コスタ	普通の生活している今が普通に幸せと感じる一冊だと思います。
16	北村山	葉山中	14歳	千原ジュニア	主人公の佐藤和真がトラックではなくトラクターにひかれたと勘違いしてショック死してしまう。死後の世界で女神のアクアと出会い、異世界で魔王討伐のため冒険をする。途中から魔法使いのめぐみんや騎士のダグネスと出会い3人と和真の掛け合い面白く、次はとうなるの दौरानとワクワクしながら読むことができました。真しくて次のシリーズも読みたくなりなりました。
17	北村山	葉山中	14歳からの哲学	池田晶子	この本は、映画がにもなった物語。小説、映画とたくさん楽しむことができました。小説映画とたくさん楽しむことができました。幸せな気持ち純粋な気持ち悲しい気持ち不思議な気持ちいろんな感情があり、この物語は何度読んでも飽きないと思いました。衝撃的なのが、真緒が実は猫であるということ。真緒には浩介へは話していない秘密がそのことだった。その事実を知ったとき、だからあの時そうだったのか、と疑問伏線が解消されました。おすすめの一冊です。
18	北村山	富本小	14ひきのせんたく	いわむらかずお	かぞくみんなであわでせんたくをしているおはなしです。さいごにかわでおよいでいました。わたしもかわでおよいでみたいとおもいました。わたしのおかあさんもせんたくがだいすきです。
19	北村山	富本小	14ひきのせんたく	いわむらかずお	14ひきシリーズの本はたくさん読んでいます。暑い日にたくさん洗濯をする様子を見ているので、今回この絵本と一緒に読みました。洗濯も川で遊ぶこともとても気持ちがいい。楽しんで
20	東田川	立川小	1こでも100このりんご		りんごがいきているようにおもうのでおもしろかったです。
21	東田川	立川小	1こでも100このりんご		りんご1個でもそれぞれの感じ方があり、ものの見方は一つではないということを教えてくれるステキな絵本でした。
22	北村山	葉山中	1週間後にオレをふってください	今村正樹	私はこの本で興味を持ったところは、相原という主人公の英治の親友が「子どもはなんで大人の言うことを聞かなくちゃならないのか?」といううらみを男子に言ったら解放区というところで子どもたちだけの世界を1週間だけ作ろうという発想に興味を持ち、私はこの本を小学校から読んでいたので特に親子におすすめです。
23	北村山	葉山中	1週間後にオレをふってください	今村正樹	1週間後にオレをふってくださいの中に入っていた七日夢を読んで主人公の大介が時間がないうちに加藤さんの家を横切って近道しました。それで、大介が盆栽の鉢を落としてしまった。誤ったけどじいさんが薄ら笑いをうかべドアが全部締めり枝も足に巻き付き大介が大変なことになったけどそれは、夢を見ていて七日間続いて七日夢だと知って少し怖かったけど面白いお話だと思つた。
24	北村山	富本小	2年A組探偵局 ほくらの Rondokagatenshoujiken	宗田理	ロンドンの警察に予告状がといた。マリオネットという怪盗で世界最大級のダイヤ、アフリカの星がねらわれて、一度アフリカの星を怪盗マリオネットにうばわれたものの、ほくらZAが協力してアフリカの星をとりもとしたので、ZA+ほくらがマリオネットに勝利したので、勇気がありますごいのでいい本だと思います。
25	北村山	富本小	2年A組探偵局 ほくらの Rondokagatenshoujiken	宗田理	昔子ども頃に読んだ「ほくらの七日間戦争」の作者宗田理先生のほくらシリーズの一作目を読みました。中学生と思えないほどしっかりした子どもたちが探偵になり、ロンドンまで行って怪盗マリオネットをつかまえようとするが失敗してしまい、日本に戻り、最後には中学生達の「2年A組探偵局」の勝利になります。また今後もこのシリーズが続くようなので、このシリーズの別の話を読んでみようと思います。

26	北村山	葉山中	3匹のおっさん	有川浩	17歳と若い時より、発明にいそむ筆者の体験が書かれていて、味の素が出来上がる過程が書かれているのですが、さほど苦勞せずたんたんと進め、解決していったように表現されているのですが、逆に実は、難題を解決するためにいろいろ試行錯誤したのではないかと、それとの群衆に安直に出来上がってしまったのかと思わせてしまいます。それにしても味の素が滋養のために作られたことに驚きました。発明に興味を持ってほしいと思います。
27	北村山	葉山中	5分後に意外な結果	金谷敏博	5分後に意外な結果という本は、読めば読むほど次の話を読みたくなる本です。これを読めば本が苦手という人でも好きになると思うからです。
28	北村山	葉山中	5分後に意外な結果	麻希一樹	私は、この本の中で、好きなスープが三つあります。一つ目は、「レタスとハムのコンソメスープ」です。このスープは作ったことがあって、すごくおいしかったです。二つ目は「ポテトと赤ピーマンのコンソメスープ」です。これはまだ作ったことがありませんが、作れる機会があれば作ろうと思います。
29	天童東村山	荒谷小	6さいのきみへ	佐々木正美	いつもはちちかはおはがほんをよんでくれるけど、ほくがこのほんをはにあげました。ちよっとうれしそうでした。クラスみんなにもよんであげたいけど、もう7さいになった
30	天童東村山	荒谷小	6さいのきみへ	佐々木正美	私の親友が卒園式前夜にプレゼントしてくれた本です。ようやくすら本が読めるようになった息子が母親の私に読み聞かせをしてくれます。3月生まれの息子は何をすることも同年の子に比べてゆっくりめで、この本の主人公そのままです。本の帯には0〜6歳の子どもと親へとありますが、どんな親子も通ってきたことなのかもしれないと思い、ぜひ中高学年の親子にもおすすめで、さっと「宝物」って思えます。
31	北村山	葉山中	999ひきのきょうだいのおひっこし	木村 研	学校の読み聞かせで使用した本でした。シリーズがありこの本が良いと本人の希望があり読みました。子どもたちと楽しく読めるので良かったです。寝る前に横になりながら読むとみんなぐっすり眠りに入ることができます。子どもたちのリクエストに応じて毎晩本をえらぶのが楽しみです。どんな本でも親子の関わりを持つには読書はとても良いものだと感じました。
32	北村山	葉山中	A型の自分の説明書	Jama is	私はこの本を読んで、自分に当てはまるものがたくさんありました。これまでよくわからなかった自分も少しあったけど、この本を読んだら「そうだったのか」と思えるようになりました。自分もそれが作り上げてきた「自分」を大切にこれからの生活に歩んでいきたいです。
33	北村山	葉山中	B型自分の説明書	Jama is Jamais	佐藤真海選手は二十歳の時骨肉腫のため右足下切断。義足生活となるが、大好きなスポーツを通して再び自分らしさを取り戻す。陸上走り幅跳び日本代表として、アテネ、北京、ロンドンと三大会パラリンピックに出場。「限界のふた」を外しどこまでも挑戦し続ける佐藤真海選手の命の輝きがほとばしる物語。
34	北村山	葉山中	Daigoの心を強くする300の言葉	Daigo	「昔あるところに言葉の世界がありました、その真ん中に穏やかなひらがなの国がありました。」からはじまるひらがな国でおきたふしぎなお話。「夢うつ草紙」にて初出された作品を著者が加筆修正、柚木沙弥郎が原画を描きおもしろ絵本となりました。文も絵も素晴らしい私のお気に入りの一冊です。ぜひ読んでみてください。読み聞かせにもおすすめです。
35	北村山	葉山中	DOUBLES!ダブルス	天沢夏月	この本は今の勇也にとっても合った本だと思いました。特に重要だと思ったところは「セルフイメージと日常生活」というメッセージです。今の自分と向き合いブレない目標、日ごろからのポジティブ思考、言動、行動。この本の全てが今の勇也に当てはまり参考になると思います。これからの人生にぜひ活かしてほしいなと思います。
36	東置賜	大塚小	GO!GO!チアーズ	工藤純子	わたしは、このGO!GO!チアーズをよんでみて、感想は、二学期に転校したばかりの学校でいきなりチアリーディングをすることになった夏樹、しかもメンバーは個性的な人ばかりでリーダーが男子ということでもわたしはびっくりしました。
37	東置賜	大塚小	GO!GO!チアーズ	工藤純子	主人公が転校先で色々な問題乗り越えながらちありーでいんくをするお話。最初はクラスになじめず、みんなバラバラだったクラスメイトと最後運動会で一致団結してダンスを披露出来た所は感動的でした。緊張感や躍動感が伝わってきました。その後は書かれていませんがチアリーディングを通してみんな仲良くなったのかなと思います。
38	北村山	葉山中	SOB. IT	ウィークス・サラ	著者自身の話です。これまでの彼の人生を書いた本で、サッカーを通して様々なことを学んだこと等が数多く出てきます。自分を大きく成長させてくれそうな一冊だと思いました。自分の生き方を少しでも考える時間を与えてくれます。興味があったら読んでほしいです。
39	北村山	葉山中	UFOと宇宙人のなぞ	並木伸一郎	エイリアン・UFO・ミステリーサークルなどたくさん載ってあります。ミステリー好きな人にはとてもよいです。
40	北村山	葉山中	UFOと宇宙人のなぞ	並木伸一郎	この本を読んで、UFOが現実にこの世界に来ていることが分かりました。今現実に自分たちの前に出てきたら大変なことになると感じました。世界では研究がされているが本当に公表されていることだけではないのもいっばいあるのではないのでしょうか。映画のような世界が現実にあるのかも思っています。
41	酒田飽海	黒森小	WONDER	R・J・パシオ	オーガストが、自分の顔のせいでいじめられているのに、それでも前向きに生きていくのが感動しました。他にも、友だちからの視点からの所や、いろいろな所にもおもしろいネタがあったりと、すごく良い本でした。
42	酒田飽海	黒森小	WONDER	R・J・パシオ	この物語は顔に障害をもつ少年を取り囲む家族や友人達のそれぞれの立場での思いが書いてあります。そして私自身、傷害を持つ息子の親として読み始めました。長男は家族の協力や周りの人たちにとても愛されて大きくなっています。歩岳もそれが当たり前前に生活してきていると思います。でも、現実には傷害を持つこと納時に兄弟もいじめられるケースが多いのです。育てていく上で心配りしてきた事です。歩岳が「前向きに生きていく」という言葉に安心し強さを感じました。この本を通してまたひとつ大きな成長をしたのかなと思います。
43	北村山	葉山中	Xゲーム	山田悠介	青年と木のお話です。青年の成長を見守る木に優しさを感じられます。小さいころによく読んでもらった思い出の一冊です。
44	西置賜	小国小	あおいくんときいろちゃん	レオ・レオーニ	碧君ときいろちゃんがまざってところが、あえてよかったし、色がまざっておもしろかった。きいろちゃんのおうちが、だれいなくてかわいそうだった。蒼井君がきいろちゃんをさがして、「どこかなあ」といっていたところがかわいそうだった。
45	西置賜	小国小	あおいくんときいろちゃん	レオ・レオーニ	黄色ちゃんと緑君があまりにも仲良し過ぎて、色が混ざってしまったところは心が一つになったように思いました。心が一つになった二人は、とても楽しそうに見え、こちらまで気持ちちはがはずむ様でした。親に気付いてもらえない場面では、親に認めてもらえない子どものように見え、もどかしさを感じました。
46	東置賜	大塚小	あおい目のこねこ	エゴン・マチーセン	ねずみの国をみつげに行く青い眼のこねこ。途中で出会った黄色い眼の猫に意地悪をされても、それに振り回されず前向きにマイペースで旅を続けます。自分の気持ちを強く持って、ひょうひょうと生きるねこがとても好きです。人の意見に流されそうになったとき、自分の気持ちをもちと大切にしたいんだと教えてくれる本です。
47	北村山	葉山中	青鬼異形編	黒田研二	青鬼異形編は、青鬼のいる館で館から出ようとする中で、青鬼から、そして食べられて鬼になった仲間から逃げながらも残りの仲間と協力していくお話です。ミステリーなお話でとても面白いです。お話の結末を楽しみにしながらぜひお読みください。
48	北村山	葉山中	青空のむこう	アレックス・シアラー	昔から多くの方が読んだことのある本だと思えます。毎日時間は過ぎていきます。でも、過去に戻ることはできません。「今」を大事に生き、自分の周りの人、これから出会う人とその時その時の時間を大切にしたいと思わせる本でした。娘も青春中様々な思いがあると思いますが、今しかできないことを一生懸命にしたいと思えます。
49	北村山	葉山中	青空のむこう	アレックス・シアラー	「生きているうちになにをしておくべきか、何が一番大切な」大人になっていき歳を重ねていくと誰もがそんなことを考えたことがあるのではないのでしょうか。主人公のハリーは少年時代にトラックにひかれ死んでしまいました。命の大切さ命の尊さを知るいいきっかけになる一冊でした。

50	北村山	葉山中	アオハライド	咲坂伊緒	さらりとすごいことを書いている小説だった。頭で考えた文章ではなく感じるままに書きなぐった言葉が心にストレートに突き刺さり「生から死というそれまでの日々は大切に生きるんだ」ということをこの本からは一番に学べました。
51	酒田飽海	黒森小	あかいくま	中脇初枝	自分が人間の子どものか・・・赤い熊のぬいぐるみなのか・・・自分さがしの旅をする女の子のお話です。自分に自信が持てず、マイナス思考な時がある息子に、嫌なことがある時こそ家族の事を思い浮かべて笑顔でいてほしいとこの本を読んで伝えられたかったです。
52	北村山	葉山中	赤い服の女	高津美保子	まず井田さんがタクシーを運転していました。そして、雑木林の近くの道路のはじに赤い服の女が立っていました。井田さんがそこを避けて通って通過しそうになった時赤い服の女がタクシーに走ってきて、井田さんが引いてしまって、でもその女はその前に死んでいました。このほかにもあるから読んでみてほしいです。
53	北村山	葉山中	赤毛のアン	モンゴメリー	2年生になってから初めて読み切った本です。世の中にはいろいろな人がいて、それを認め合うことが大切なんだと教えられました。特に印象に残っているシーンは全部です。
54	北村山	葉山中	赤毛のアン	モンゴメリー	自分かたして幸せとは何ですか？「アン」を養育すること、養育していること、反復して話しているとき、などたくさんあるでしょう。この本にも主人公が幸せについて考える場面がたくさんあります。ほかの人に幸せについてきてみたり、一緒に考えたり・・・この本は読み終わった後幸せな気分になります。そして、幸せについて考えます。「人生とはプリンみたいなもの」このセリフの意味わかりますか・知りたかったら読んでみるといいですよ。いつもおもしろいお話です。
55	北村山	葉山中	赤毛のアン	モンゴメリー	私は、この話をほんと映画で見ました。家族愛や動物愛などとてもいろいろな気持ちになる話でした。真緒と浩介が再開し真緒の秘密などが明らかになっていくところが面白かったです。何度も読みたくなる話です。
56	北村山	葉山中	赤毛のアン	モンゴメリー	自分が誰からの必要とされていないという気持ちから、どんどん過酷な日々を送ることになった著者の実話。自分の体を痛めつけてしまうほど、自殺に追い込んでしまうほどの精神状態に陥ってしまう生活が、読んでいくほど頭の中に映し出されて悲しくなりました。でも、そのような経験をしたらこそ、親友、友人、両親、いのちの大切さを知り、人間にとって大事な愛という感情も知ることができたのだと思います。同じ本を読んだ娘がこの本で著者のような日々を過ごしていること、自分がどれだけの幸せの中にいるのかということ、命がどれだけ大事なものなのかを感じ取ってくれたら幸いです。
57	北村山	葉山中	赤毛のアン	モンゴメリー	90歳の人が頑張っている。90歳になっても生き生きしている。90歳の人に言われたらなんでも。んだんだんと思う。ちっちゃいことでよくよくしても必ず朝は来る。当たり前のことを言われているのにおもい。心に力がないとき心に響く一冊だと思う。今日も頑張ろう
58	東置賜	大塚小	あかなんじゃ	ほむらひろし	あふないときになると、どろんといろいろなものにへんしんするところがおもしろかったです。またよみたいです。
59	酒田飽海	泉小	明るいほうへ	金子みすず	金子みすずさんの詩は優しい詩でした。わたしは読んで「土」という詩は「すべての人が大事でかならず役に立っているよ」と教えてくれる詩です。心が温まる詩がたくさんあります。大人も子どもも読んでほしい本です。
60	酒田飽海	泉小	明るいほうへ	金子みすず	金子みすずさんの詩は、すべての物にやさしく、思いやりがあふれているようでした。とくに「土」という詩は「みんなが大切な存在であり、役に立っているんだよ」とやさしく教えてくれています。心があたたかくなる詩がたくさんあります。たくさんの子どもに読んでおおかみさんがうらやまです。きつねがくすつとわらったときがおもしろかったです。
61	東田川	立川小	あしたもともだち		とてもやさしいおおかみさんでした。ケガをしたクマのために毎日毎日日本の実を届けてあげるおおかみに感動しました
62	東田川	立川小	あしたもともだち		とてもやさしいおおかみさんでした。ケガをしたクマのために毎日毎日日本の実を届けてあげるおおかみに感動しました
63	酒田飽海	黒森小	あしをなくしたウミガメの悠ちゃん	中谷詩子	ウミガメの前あしの骨は、五本ゆびのようなものがあり、人間とほとんど同じ頭で、人工ヒシの形は思いついたんですが、一度作ってみた人工ヒシは重く、人工ヒシがとれないように白ベルトでとめておいたのがとれたらしくて、いろいろためして35種類もためして、あきらめない心がすごいと思いました。
64	酒田飽海	黒森小	あしをなくしたウミガメの悠ちゃん	中谷詩子	本当にあったウミガメの話で、サメにおそれ前足2本をかじられ、漁師のあみにひっかかり、ウミガメ協議会の亀山さんに助けをもらい、色々な人たちが力を合わせて5年をかけて35種類の人工ヒシを作り、やっと悠ちゃんが気持ち良さそうに泳げることができたそうです。あきらめない心、生き物を大切にすること、この本を読んで感じてくれたらいいなと思いました。
65	北村山	富本小	あしをなくしたウミガメ悠ちゃん	中谷詩子	ものすごくかんどどうしてすごいなと思いました。とくにかんどどうしたのが、ゆうちゃんをおもくもちのわです。たくさんの人たちがゆうちゃんをおもっているからです。
66	北村山	富本小	あしをなくしたウミガメ悠ちゃん	中谷詩子	読書感想文には大変苦労していましたが、大好きな海の生き物の話は興味深かったようです。数年前に胸にウキワを付けたバンドウイルカを見たことがあります。人も動物も救われた命が再び輝くときうれしく思います。
67	東置賜	大塚小	あたまのうえのかみさま	のぶみ	みんな一人ひとりだれにでもかみさまがみまもっていてくれていることをしりました。どんなときもかみさまが見てくれまもってくれているんだとわかりました。
68	東田川	立川小	あたまをひねろう		すごしむすかしかった。答えを見たらあぁ〜と思いました。
69	東田川	立川小	あたまをひねろう		子どもから質問する形で読みました。すっかり頭が固くなっていて全く答えられませんでした。ちょっとだけあたまがやわらかくなりました。
70	北村山	葉山中	あっ！命の授業	ゴルゴ松本	人を信じることを大事に思わせる一冊だった。自分のために身代わりになってくれた友人はメロス信じ、メロスはあきらめずに走った。この本を読んで、自分を信じてくれる友人ができたらいいたいと思われ友人のことを信じられる自分になりたいと感じた。
71	北村山	葉山中	あっ！命の授業	ゴルゴ松本	1年で偏差値を40も上げて有名私立大学に合格した実話。勉強でもなんでも、始める前から「無理」だとか「ダメ」だとか思うってしまうこともある。けれども、人との出会いなどちょっとしたきっかけや少し考え方を考えるだけで今までは違う自分を信じて無理じゃないんだと教えてくれる本です。
72	東田川	立川小	あっ！命の授業		いろいろな漢字の形の意味などが書いてあって感動していい本だと思いました。
73	東田川	立川小	あっ！命の授業		テレビで作者の命の授業は見て聞いたことがありました。本で改めて読んでみると、漢字の成り立ち言葉の語源が作者の解釈ではありますがなるほど頭にすっと入ってきて前向きにもなれるような本でした。お笑い芸人とは思えないまさしく命の授業でした。すばらしかったです。
74	北村山	葉山中	あと少しもう少し	瀬尾まいこ	「笑顔できちんとあいさつしろ、笑っておけば周りも楽しそうになる」なるほどと思った。これから先何でも環境が変わり必ず悩ましく思う時があると思う。助けてほしい、新しい人とのつながりが欲しい、そんなときは、努力しても笑顔になってみる。自分からのアプローチは必要だなと思った。何気ないちょっとした日常の中ではあちゃんが与えてくれた知恵や愛情に心が和む一冊。
75	西置賜	小国小	あの子はだあれ	日野多香子	みぎちゃんとおやちゃんがなかよしくなりました。そのとたん・・・4かまえにしんでしまったんだったかわいそうですね。みぎちゃんはじゃん具音ジムからおちてねあしをかたほうけがしてしまいました。くるまですにのりしました。くるまですにのりたけどげんきそうでした。
76	西置賜	小国小	あの子はだあれ	日野多香子	傷傷を持って悲観的になっているところから、日常生活で周囲の友だちとのかわりのなかで、前向きになっていく姿が読み取れました。自分は自分しかいないということを、「命の大切さ」を読み聞かせをしながら親子で話し合うこともできました。少し難しそうなお本を借りてきたなと思いましたが、何度も読むことで、本人もいろいろなことを感じたようです。
77	米沢	南原小	あのねサンタのくにでね	かのうじゅんこ	さんたさんたちにも夏があって、そこのぼめんとおもちゃの木ってあるんだとおもって、そこがおもしろくておかあさんとよみました。

78	西置賜	小国小	あまのじゃくにかんぱい	宮川ひろ・小泉るみ子	この本は、ちょっぴりあまのじゅくなおばあちゃんが四人のまごたちのために、いじわる教室をひらいたお話です。いじわると言ったらいやな事をしたりする事ですが、このおばあちゃんは、いじわるなふりをして、むかしは大へんだった事をまごたちに教えていました。わたしも、むかしの事がわかってべん強になりました。とてもおもしろかったです。
79	北村山	葉山中	あまやどり	市川宣子	お母さんがかぜで熱があるので弟のようくんをお姉ちゃんが公園に遊びに連れて行きました。雨が降ってきたのによくは帰ろうとしません。その時よくくんは突然立ち上がり前に歩き出しました。すずめの赤ちゃんがケガをしているのを助けてあげたのです。いつも、虫や動物をいじめているようくんですが、すずめを助ける優しい子だったのです。それから、虫や動物、生き物を大切にしてくれました。虫も人も生きています。命を大切にしてください。
80	北村山	富本小	雨がしくしくふった日は	森絵都	この本は雨がふると悲しくなるクマのマーくんの話です。雨の音を聞くとき「しくしく、しくしく」と聞こえるのでやさしいクマだと思います。なっているものを見るとどうにかしてでもなまやまそうとするクマのマーくんはとてもやさしいと思います。雲がないでいて時は、ナメクジさんの元気がでなくなねや、あじさいが蒼くなるなどはげましていたので、
81	北村山	富本小	雨がしくしくふった日は	森絵都	この本は、心が豊かになるやさしい本です。親子で読みながら一緒にやさしい気持ちになりながら本を楽しむことができました。
82	酒田飽海	黒森小	嵐にいななく	L・Sマシューズ	馬はペットとして飼えなく生活の道具として馬を飼っていたことに、今の私の生活では考えられなれないと思いました。自分の住んでいる所が嵐でぐちゃぐちゃになり住めなくなることは大変だと感じました。
83	酒田飽海	黒森小	嵐にいななく	L・Sマシューズ	嵐が町をひとのみにしてしまい、ジャックという少年と馬のマイケルとの出会いや、馬車引きにさせるための話がたくさんリアルに表現されていました。人間と動物の関係性や生活の道具としての馬の存在が、今の豊かな生活とはかけはなれていますが、子どもにとっては、こんな時代もあったのかと勉強になる内容だったと感じました。
84	西置賜	小国小	あらしのよるに	きむらゆういち	あらすじはオオカミとヤギがあらしのよるに小屋でであい、友だちになったという話。顔もおいもわからないのに、声だけをたよりにして友だちになっちゃうオオカミとヤギはすごいと思いました。「おひるあつまつろつ」など、もうたつた今あつたに親友みたいでです。7しゅるいあるので全部読んでみたい。
85	西置賜	小国小	あらしのよるに	きむらゆういち	お互いの姿が見えた時、オオカミがヤギをおそってしまうのではとドキキしながら読みました。あつという間に親友のようになれたのは、「あらし」というハブニングのおかげだと思います。7冊のシリーズがある中で、これからの二匹がどうなっていくのが楽しみです。また一緒に読書しようね！
86	西置賜	小国小	あらまっ！	ケイト・ラム	おばあちゃんが「あらまっ」と言うところがいっぱいあってすごいおばあちゃんとおもった。パトリックがでもおばあちゃんといっていたからおもしろかった。
87	西置賜	小国小	あらまっ！	ケイト・ラム	おばあちゃんのパワーと行動力が常識を逸して面白。何から何まで作り出すおばあちゃん。ベッドの設計図をカベにチョークで書いて、ふとんを縫ったり羽むしたり、羊の毛で糸を紡いで編んで、染めて、ふだん身近にあるものが作られる行程がおもしろおかしく、時にいじわるなおばあちゃんの表情と共に描かれていて、全行も手仕事大好きなので、共感しながら道具の描かれ方にワクワクしながら、子どもと一緒に笑って読みました。
88	東置賜	大塚小	ありがとう実験動物たち	太田京子	「親子で読み合いたい一冊」でこの本を選んだ理由は、命の大切さを知れると思ったからこの本にしました。実験動物がいるからほくたちが安全にくらせていることと、命の大切さが知れるので、この本にしました。
89	東置賜	大塚小	ありがとう実験動物たち	太田京子	この本を「親子で読み合いたい一冊」に選んだ理由は、娘が動物が大好きなので、実験動物という、人間のために命を犠牲にして役に立っている動物たちもいるということを知ってもらいたいと思ったからです。とは言え、私自身もこの本を読むまではそんなに深く考えず読み進めました。読んでうちに、人間の勝手さや何も分からない動物たちにかわいそうという感情が生まれましたが、読み終えて、この本の題名の通り、ごめんねではなく「ありがとう」という感情に変わりました。娘にもこの本を読んで、いろんなことを考え感じて欲しいと思いました。
90	東置賜	大塚小	ありがとう実験動物たち	太田京子	この本を子どもに伝えたい一冊に選んだ理由は、命について親子でまじめに語るいい機会になると思ったからです。自分が安全に安心してくらすことができることが以前のことではなく、その安心・安全なくらすのうちに、動物たちの命のせいがあることがこの本には書いてありました。いろんな事に感謝しながら、考えながら生活できる人に我が子には成長して欲しいとこの本を読み思いました。この本を通し、当たり前前の幸せがいろんな命に支えられていることを子どもと一緒に感謝しました。
91	北村山	葉山中	ありがとう障害犬タロー	小森泰治	「かわいいね、この子にする」と言われ飼われて家族になったボク、たくさんの思い出ができた。しかし、ボクはあなたに知らないところへ連れていかれた悲しいにおいがする部屋。おじさんは毎日「よしよしい子だな」って頭をなでてくれた。そして、今日はぎゅっと抱きしめ給くれた。違う部屋に連れていかれた。だんだんみんな倒れていく。最後はボクも倒れてしまった。このお話では、犬たちが「モノ」ではないと伝えていきます。このように毎年16万匹以上の犬猫の命が消えています。すごく命を大切にしてほしいと伝えてくれるお話でした。
92	北村山	葉山中	ありがとう私のいのち	星野富弘	いつも使っている時間が盗まれたらどうなるか考えさせられました。普通に使っているけど、これからは一分一秒を大切に過ごしていきたいと思っています。
93	東置賜	大塚小	アリクイにおまかせ	竹下文子	ココちゃんとアリクイがでてきて、アリクイがそうじをする話です。この話をよんで、そうじをすることは大切なことで、物も大切ださとうことを改めてわかりました。これをそうじが苦手な妹にオススメしたいと思っています。
94	東置賜	大塚小	アリクイにおまかせ	竹下文子	この本を読んで物の大切さを分かってもらえたらと思います。掃除の大切さも理解できたと思います。
95	米沢	南原小	アリとくらす虫		アリがいろいろな虫と生きてるんだとわかりました。草の近くでアブラムシとあまいみつをわけてもらう。なぞのぶったいから、アリスアプが出てきました。アリスアプはしゅるいでくらすありがちがいます。小さな小さな虫たちがそれぞれいろんな生き方でちいさなありとくらす。アリからえさをもらう虫、アリを食べる虫、そしてアリとたすけあう虫。虫も小さな世界ではたくさんの虫たちがいろいろな役目をもって生きていくことがわかりました。きっと私たちに何かしらの恩恵を受けているのだと思います。アリたちが別の虫にえさを与えているのにはびっくりさせられました。
96	米沢	南原小	アリとくらす虫		小さな世界ではたくさんの虫たちがいろいろな役目をもって生きていくことがわかりました。きっと私たちに何かしらの恩恵を受けているのだと思います。アリたちが別の虫にえさを与えているのにはびっくりさせられました。
97	北村山	葉山中	ある犬のお話〜殺処分ゼロを願って〜	K a i s e i	五島列島の中学校合唱部のお話。はじめは、バラバラだった合唱部が歌うことを通じて一つになっていく。それぞれ悩みを抱えながらも15歳の自分と向き合い合唱を通して前に進んでいく姿がとてもよかった。アンジェラ・アキさんの「手紙〜拝啓十五の君へ」がモチーフになっていて、この歌詞もよかった。
98	東置賜	大塚小	あるなしなぞなぞ	ワンステッ	もんだいをだしたらおもしろかったです。こたえるのはむずかしかった。
99	西村山	寒河江綾南中	暗殺教室	松井優征	この本を読んで学んだことは協力することです。渚たちが殺せんせーを殺すために努力したり作戦を考えたりして殺そうとする相手や、渚の友達が倒れてしまっ助けるために協力して敵に挑み続ける姿がすごいと思いました。そして、一人一人が暗殺だけではなく勉強も努力して目標を達成しようとする姿が私にはないところだと思いました。殺せんせーに合う子tによって3年E組がじょじょに変わって行って殺せんせーみたいになせんせーがいたらなあと思えました。私もそんな先生になりたいです。
100	北村山	富本小	安藤 百福	石毛直道	百福さんは、たっだっといっぱいのラーメンを食べてえがおになっていたのを見て、だれでもかんだんにつくれるラーメンを開発しようと考えて実際に作ってみたところがすごかったし、インスタントラーメンのカップの麺を串づりにするという発想がすごかった。他にも宇宙食

101	北村山	富本小	安藤 百福	石毛直道	偉人の伝説はどれを読んでもおもしろく今回は特に身近にあるカップラーメンを発明した安藤百福さんということで、なおさら楽しく読むことができました。「食足世平」(食が足りてこそ世の中が平和になる)という安藤百福さんの言葉には本当に感心しました。これからはカップラーメンをもっと大切に食べようと思います。
102	北村山	葉山中	いーあるふぁんくらぶ	御門智	登場人物は、主に高校2年の紺野真琴、津田君と千昭君。真琴は、ブレーキの故障した自転車で踏切事故をきっかけに時間を跳躍する能力を得る。千昭君の告白やほかにもいろいろありますが、最後の方になると真琴と千昭の別れがありました。すごく感動しました。千昭が真琴に「未来で待ってる」といったところが感動しこの作品を挙げました。
103	山形	桜田小	いいからいいから	長谷川義史	タイトルの通り小さいことは「いいからいいから」と大らかな気持ちにさせてくれる一冊です。ガミガミといういろんなことを言いたくなってしまいますがこの絵本のおじいちゃんのようにどーんと構えて許せるお母さんになりたいなあと本を読むたび思います。
104	東置賜	大塚小	家なき子	エクトール・マロ	フランスのシャバノンという小さなむせにすんでいたレミは、ある理由でシャバノンをでることとなって、最後には、本当のお母さんに会えてしあわせになったというお話でした。レミは、ぬすまれたり、すてられたりされて、かわいそうだなあと思いました。ひきとられたものの、つぎはピタリスじいさんにひきとられて、でも、ピタリスじいさんがとちゅうで死んでしまって1人になったのに、じぶんだけでお母さんを見つけれられたのがすごかったです。このお話しは一生忘れられないです。
105	東置賜	大塚小	家なき子	エクトール・マロ	シャバノン村で暮らしていたレミが捨て子と言うことが発覚して、お父さんから人買いに売られそうになったところを旅芸人のヴィタリスさんに拾われて、ヴィタリスさんとの楽しい旅が始まりますが楽しい時は長くは続き、バリを目前にヴィタリスさんが亡くなってしまいます。それからバリで辛い生活を送りますが最後には、お母さんと感動的な再会を果たすというお話でした。不幸な境遇でもくじけないで素直で明るく元気に前へ進んでいく内容がとても印象的でした。
106	北村山	葉山中	いじめかたおしえます	浅野竜	私はこの本をお母さんと読みたいです。理由はこの本はいじめをしてはいけないということとを教えてくださいような本だからです。学校でもしてはいけないことがよくわかる本です。
107	北村山	葉山中	いたずら人形チョロップと名犬シロ	たかどのほろこ	キムツカ家で飼われている犬シロと人形のお話で気難しい一家が犬と人形チョロップのおかげでだんだん明るくなっていくというお話です。いたずら好きだけとそのいたずらのおかげで一家が明るくなっていく夢のあるすてきな本だと思います。
108	北村山	葉山中	いちご同盟	三田誠広	妻の突然の死に悲嘆しながらも幼い息子とともに生きる希望を綴ったこの本に大変感動しました。テロ事件から2週間の出来事、妻が事件に巻き込まれたことを知り、探し回った末に亡骸と対面する場面、絶望的な喪失感と悲しみ。私だったら犯人を許すことはできないでしょう。大好きだった妻がいなくなったとき、途方に暮れると思います。この父のように何事にも挫けず子ども、妻、と一緒に励ましあひながら生活を送っていきたいです。
109	北村山	葉山中	いちご同盟	三田誠広	この「晩夏のプレイボール」は、野球を続けることはピンチだがその現状に抗い「夏の甲子園」を目指す高校野球児たち。高校3年生の夏肩を壊した元エースの真郷と過去にトラウマを持つ現エースの律。二人は心ひとつにして「甲子園」を目指していた。戦力不足に悩む彰浩と信吾。そこに転校生の有一は才能抜群のピッチャーだった。この話は自分の青春を思い出させるような話でした。がんばれ!球児たち!
110	酒田飽海	黒森小	イチゴの村のお話たち	エム・エーフィールド	船からたびひごとおりてきて、これから51ヶ月ほどとまるころはありますかといって小さな島のおうちとえらんで、そこにはしっかりもののおばあさんがすんでいるときいて、いいおうちだと思ったのかもかもしれません。わたしはたびひとの女の子のきれいなおへやが心にとりました。
111	酒田飽海	黒森小	イチゴの村のお話たち	エム・エーフィールド	題名からしてとてもおいしそうなお話だと思いました。読んでみるととてもおもしろく虹色にひかるイルカなどもいい、もし本当にいるのであればぜひ見てみたいと思いました。ピースのプラスチックややさしくなれる指輪もすてきで私も欲しいと思いました。
112	北村山	葉山中	一途一心命をつなぐ	天野篤	昨年、地中海に渡る途中で難航しなくなった大の小さなフジ難民の方の手がかりを世論を大きく動かしました。しかし、その後難民をめぐる状況は悪化し続けています。人は忘れやすく、多くの日本人は無関心です。ですが、グローバル社会の中で無関心であり続けることはできません。娘にはぜひこの本を読んで女性初のUNHCRであった緒方貞子さんの生き方や活動から多くを学んでほしいと思いました。平和の構築には声明を生み出す女性の視点が必要不可欠だと母から学びました。
113	北村山	葉山中	イチロー努力の天才バッター	高原寿夫	野球をしてきたイチローはずっと子供のころから大きな夢を持っていました。そして、小さいころから目標に向かいがんばって計画を立てていました。目標の高校にも入り、計画通りにイチローはやっていったのですごくいいと思いました。そして、野茂選手とライバルいしきがありメジャーに行く意識が高まり行くことになりました。
114	北村山	葉山中	イチロー努力の天才バッター	高原寿夫	アニメや漫画がとても好きで小説などあまり読まないのですがアニメ化されたということもあり読んでみました。シリアス一線で、文章が論文調ということもあり理解に苦しみましたが徐々に理解していくことが面白い作品でした。
115	北村山	葉山中	イチロー努力の天才バッター	高原寿夫	子どもも小さいころにこの本を読むことがなかったけど親子読書をきっかけに以前から気になっていた森絵都さんの作品を受験控えた中3の息子と読んでみたいと思いました。
116	北村山	葉山中	イチロー努力の天才バッター	高原寿夫	野球をしている息子にぜひ読んでもらいたいと思いました。イチローの目標は常に10割バッターだそうです。下を見ずに茅根にトップを目指すイチローは自分と戦っていると思います。「夢は見るものでなくかなえるもの」この言葉はどれだけ人間を勇気づけたことでしょう。この本に出会って息子も私もよかったです。
117	東置賜	大塚小	一休	木暮正夫	「一休」というのは、どんち話のイメージがあったけど、仏教のおほうさんで、ほんとうの仏の教えをもとめて、きびしい生き方をした人だということが分かった。一休は、世の中の決まりごとにしばられず、自分で考えたことを大切に生きてたので、ほくもそういう考えを持ちたい。
118	東置賜	大塚小	一休	木暮正夫	小さい頃テレビでやっていた一休さんの話が本の中に書かれていました。なつかしかったです。固定観念にとらわれず、自由な発想で考える、大切だと思います。本当の仏の教えを求め、きびしい生き方をしたそうですが、人には優しく、特に弱者には優しくなっていたそうです。それは、もの考え方が事由で頭がやわらかい一休だったからできたのだと思います。一休みたいに・・・とはなかなか難しいと思いますが、弱者には優しい心で接してほしいと思いました。
119	酒田飽海	黒森小	いっしょに生きるってなに?	オスカー・ブルニエ	子ども哲学で、いっしょに生きるという事について書いていた本でした。私は今6年生で中学校に行くともっと人が多くなって、他の人と一緒にいる事が多くなると思います。そういう状況で人を気遣ったりするという事を考えさせられる本でした。この本で考えたことを自分でもやっていきたいです。
120	酒田飽海	黒森小	いっしょに生きるってなに?	オスカー・ブルニエ	子どもから絶対におもしろいから読んでみてとすすめられた本でした。先日の通知表配布の時に先生から告げられたテーマにも関連していたので興味を持って読むことができました。ひとつの問いにはいくつもの答えがだされたり答えがなかなか出なかったりするもの。このような本をおもしろい本と紹介する子どもの成長におどろかされました。
121	東置賜	大塚小	いつもみているよ	松田ともこ	心にのこったところは、おじいちゃんがしんでももだちといったところが心にのこった。わたしにまばあちゃんがいいます。ながいきをしてもいいです。ばあちゃんのでつたいをしてあげたいです。
122	東置賜	大塚小	いつもみているよ	松田ともこ	子どもにもひいおばあちゃんが居ます。たくみの様なひいおじいちゃんとの「友だち」の関係が出来ればいいなと思います。巧がひいおじいちゃんを尊敬して慕うように、そんな人間関係が生まれる環境が大事だと思います。子どもはいつの間にか成長します。日々寄り添う家族が子どものお手本となって、子どもが歩む道により異境を与えることができれば素晴らしいと感じました。

123	酒田飽海	泉小	いとしの犬ハチ	いもようこ	先生とハチが楽しそうに笑っている本の表紙にはどんな意味があるのかを知りたくて、わたしはこの本をえらびました。先生が死んでしまったあと、ハチはずっと駅で帰りを待ち続けていたところが感心しました。わたしがハチだったら冬も夏も一人でまっくとは、とてもつらいからです。「ハチ、これからはいつもいっしょだよ」と、待っていたハチが死んでしまい、うれしさとかなしさでいっぱいになりました。同時に「生きる」という大事な言葉が思いうかびました。「わたしにも大切に思ってくれている人がいるよ」とハチに教えたいです。
124	酒田飽海	松原小	いにちのまつり又チヌグスージ	草場一壽	親がいて祖父母がいてそのまた上に親がいて、沢山のご先祖様がいて今、自分がいるということ。自分の命を大切にしてほしいと思い、子どもたちと何度も読み返しています。
125	酒田飽海	田沢小	犬犬学園ずっと大すき		女の子がロンという犬が同じ日に生まれてよかったねと思いました。ロンが死ぬのがかわいそうとおもいました。
126	酒田飽海	田沢小	犬犬学園ずっと大すき		「見ていてね、ロン」を読みました。一緒に過ごしてきた犬との生活と別れが書かれてありました。読んで後しみりした気持ちになりました。
127	東置賜	大塚小	犬から聞いた素敵な話	山口花	この本を読むと、犬は優しい動物だと思えます。本当に感動してしまいます。犬には人間の言葉は分からないけれど、人間が悲しんでいるときに、犬はそっとちかよってきます。なみだを流したときは、なみだをなめてくれたり、とてもいいお話でした。親子で読むからこそ命の大切さなどが分かりました。
128	東置賜	大塚小	犬から聞いた素敵な話	山口花	本書は色々な本のなかから娘が選んだ。娘も感動し、私も感動し感動した本でした。これは、山口さんが取材し拾い集めた14話のエピソードにならめた本です。犬にも人間にも感情がある！！出会いや生き方、暮らし方も十人十色。人間も動物も悲しみを分け合いながら幸せを与えてくれる生き物。それぞれの視線で愛情深く綴っている。大切な愛犬と（私たち人間も同じく）これまで以上のキズナを築かなければいけない。そんな気持ちにさせられまじい本だと思いました。
129	北村山	葉山中	犬と私の10の約束ツナグ	川口晴	桜祭りで開放された米軍横須賀基地。停泊中の海上自衛隊潜水艦「きりしお」の隊員は人間犬の巨体を持つザリガニのような甲殻類が人々を捕食している姿を見る。夏木三尉、冬原三尉は民間人の子供ら13人とともに「きりしお」内へ退避し助けを待つがなかなか来ることができない状況。日がたつにつれて潜水艦の中では子どもたちの中で軋轢がおこり歪んだ人間関係が明らかになりつつあった。そんな中今までの口を閉ざしてしまっていた森生翔がある事件の後口を開くことができるようになる。ハラハラドキドキした。
130	北村山	葉山中	犬の本音がわかる本	大賀勉	わたしは、修学旅行で沖縄に行き、平和のことについて考えました。この本は、戦争しないと決めた日本がもし戦争できるようになったらどうなるか考える話です。わたしは、この本を読んで日本がずっと平和でいられるといいなと思いました。
131	北村山	葉山中	犬の本音がわかる本	大賀勉	毎日おいしいご飯がたべられること、学校や会社へ行けること、安心して眠れること、この日常の幸せがずっとずっと続きますように。国のために命を捨てることなどないようこれからも「戦争をしない国」に住む一人の人間として何ができるかを考えていきたい。
132	酒田飽海	黒森小	犬ロボ売ります	レベッカ・ライル	この犬ロボはスーパー手伝いロボで、ヨゴレッター夫人の家の家事をやっています。せんとくをやったり、ふとんをほしたりしていて、このロボこわれないのかなと思いました。
133	北村山	葉山中	命の輝き	未来	孤児院から来た空想好きの少女アン。アンが学校の友達や家庭の中で繰り広げる楽しく美しいアヴァンリーの生活を描く本です。
134	北村山	葉山中	命の輝き	未来	この本は、著者島田洋七さんが小さい時、佐賀の祖母の家にあずけられ生活した実話です。このおばあちゃんの行動や言葉に励まされたり勇気づけられました。けてして人の悪口を言わずえばらず、見栄はず、素晴らしい生き方をした人だと思えます。私もおばあちゃんのようになりたいと思いました。
135	北村山	富本小	いのちの木	ブリッタ・テックントラップ	わたしもこのきつねみたいにともだちみんなにやさしくおもしろいもちいたです。いってくれたらあったかくて、いなくてもあったかい人になりたいとおもいました。
136	北村山	富本小	いのちの木	ブリッタ・テックントラップ	しっかりとくさんの本を読んでえらかったです。この本のきつねのように、友だちを大切に、みんなにとって特別なそんざいになってほしいと思います。
137	酒田飽海	黒森小	いのちの木	ブリッタ・テックントラップ	森に住んでいたきつねが歳をとって死んでしまった。周りに住んでいた仲間たちが悲しんだが、生きていたときの思い出を次々と思い出した。そうしたら、きつねが死んだ場所から小さな芽が出て、やがて成長し森一番の木になった。みんなのやさしい心がきつねを呼び起こしいのちの木をさかさせたのだと思いました。
138	酒田飽海	黒森小	いのちの木	ブリッタ・テックントラップ	木が生えてみじかくなってんだ。どんだんがなくなってきつねがでてきた。
139	北村山	葉山中	いのちをいただく	内田美智子	命を「解く」このお仕事にされている方のお話です。私たちが普段食べているお肉は牛を飼っている方、牛を「解く」方がいるからこそ食べられることであって、生きるために食べることを、食べるために働くこと、食べ物に粗末にはいけないこと、命をいただくこと、子どもたちに伝える前に自分が改めて考えさせられました。
140	天童東村山	天童中部小	いのちをいただく	坂本義嘉	この絵本の原案者、坂本さんは食肉解体業の仕事をしています。そして、作者の内田さんは助産師。坂本さんの体験した話を聞いた内田さんがこの話をたくさんの子どもたち大人たちに伝えたい思いから誕生した絵本です。娘が二年生の時に校外学習で牧場見学に行く前に図書先生の進めで下さった一冊です。みいちゃんという牛がお肉になる日まへの物語。みいちゃんずっと一緒に育ってきた一人の女の子。みいちゃんとお別れする女の子の気持ち、みいちゃんの命を「解く」坂本さんの気持ち、みいちゃんの気持ち。それぞれの思いが伝わってきて牛のみいちゃんが泣いているy場面でも私も娘も涙。親子で命の話をたくさんすることができました。感謝することを忘れずにいたい。我が家の本棚にまた一冊大切なえほんとし並んでいます。
141	西村山	左沢小	いのちをいただく	内田美智子	女の子が牛のみいちゃんとおわかれする時、私はその気持ちがとても伝わってきました。坂本さんがみいちゃんをさばいた後に女の子は感謝しながら、みいちゃんのお肉を食べて「おいしかぁ」と言うところが心にしみました。私も食べ物に感謝していただきたいです。
142	西村山	左沢小	いのちをいただく	内田美智子	「いただきます」あなたの命を私の命にかえさせて頂きます。当たり前毎日食べている食事の奥にある物語を知ると、食べている子どもだけでなく、作り手の私も命あるものを料理し感謝の気持ちを持たなければ、・・と思ひ正されました。
143	北村山	葉山中	いのちをつなぐ	大木トオル	ほくも、だれでも救うことができると思いました。もっともっと本を読んでがんばりたいです。
144	北村山	葉山中	命を見つめて	木下美紀	この本を読んでみて日本語そして「漢字」について考えることができました。今までは漢字を見て覚えて書くということしか考えていませんでした。でも、本を読んでみるとたくさんの漢字の深い意味が分かりました。一つ一つの部首にも意味があってこそ、今ある漢字がで同じ年頃の話なので、読んでみました。将来への不安大人からの「こーしなさい」「あーしなさい」という親の作った道に苛立ちを思い、自分探しに出る話です。子どももいろんな事を考えながら成長していく様子が親として考えさせられる一冊でした。
145	北村山	葉山中	いま、会いに行きます	市川拓司	「いつやるの？今でしょ！」で有名な林先生が、今やるすぐやる大切さや習慣の作り方などを具体的に紹介してくれており自分の生活スタイルや考え方を見つめ直すことができます。中学生にはちょっと難しいところもありますが、今は今しかないです。今！と思ったときに行動できる人「今やる」熱い人になってほしいという願いを込めて紹介いたします。
146	北村山	葉山中	今やる人になる40の習慣	林修	「いつやるの？今でしょ！」で有名な林先生が、今やるすぐやる大切さや習慣の作り方などを具体的に紹介してくれており自分の生活スタイルや考え方を見つめ直すことができます。中学生にはちょっと難しいところもありますが、今は今しかないです。今！と思ったときに行動できる人「今やる」熱い人になってほしいという願いを込めて紹介いたします。
147	天童東村山	寺津小	いもいもほりほり	西村敏雄	ねっころがってくもをみるとくもがいろいろなかたちに見えることがおもしろいです。

148	北村山	葉山中	いらっしゃいいらっ しゃい	みやざわはるこ	よんでみて楽しかったです。いろんなやたいがあつてたべてみたいなあとおもいました。
149	酒田飽海	田沢小	インスタントラーメン	講談社社会 見学シリーズ	インスタントラーメンをまなべてよかったです。ラーメンをあぶらであげるのを、しゅんかんゆねつかんそうぼうがーばんこころにのこりました。
150	酒田飽海	田沢小	インスタントラーメン	講談社社会 見学シリーズ	インスタントラーメンのせいぞろこうてい、世界各地で食べられていると言う事がわかりました。一分間に訳60食のカップラーメンが作られているというのはビックリしました。また社会見学シリーズを読んでみたいと思いました。
151	天童東村山	山口小	ウェズレーの国	ポール・フ ライシュマ	いやなことがあつても自分の信念で乗り越えていくウェズレー、生活していくうえでいやなことがあつても頑張れと応援してくれているようです。
152	酒田飽海	黒森小	ウォルト・ディズニー	星井博文	ウォルト・ディズニーの家でつなぐからウォルトの絵はえがぬになつたりお金にもなりました。じえたいで軍功章がかつていいと思つてかいたら、みんなから本物といわれてみんなにかいていました。会社に入りアニメーションを作るといい、社長になんともいってからいいといわれいから、えいが会社に出すすばらしいと言われてから自分の会社をつくり、それからずっとたつてけっこんして、ふたりででんしゃにいたらウォルトがかいたのはミッキーです。
153	酒田飽海	黒森小	ウォルト・ディズニー	星井博文	ウォルト・ディズニーが残した言葉は皆納得するものでした。その中でも、「好奇心がある時はやりたいことがたくさん出てくる。それを達成するために必要なものは勇気だ」が心に残り、大人になった今もそれは大事だと思つました。夢の国を作つたウォルト・ディズニーは苦勞も苦勞と思つてないところがすばらしいと思ひ、それがせいこうの一つでもあるのかと思ひました。ウォルト・ディズニーの人柄がわかる一冊です。
154	東置賜	大塚小	うしろのダメラ	あきやまた だし	だめらはかおがとてかわいくて、かくれてばかりいるかいじゅうです。でも、ほんとうはすごいかいじゅうです。あしがはやかたりちからもちだつたりして、みんなのにんきものになりつた。ほくも、だめらみだいにあしがはやくなりつた。
155	米沢	六郷小	うちゅうのクイズ		うちゅうのクイズでひとにもんたいをたすのかおもしろい。たいようけいのわくせいのでrをみて、たいようがおおきくておどろきました。すいせいがたいようからちかいからもえそつです。
156	東置賜	大塚小	宇宙の秘密の鍵	スティーフ ン・ホーキ ング	59と同じ
157	東置賜	大塚小	宇宙への秘密の鍵	スティーフ ン・ホーキ ング	ホーキング博士が子どものために書いたスペースアドベンチャー物語の力で科学する心を育てる本。物語を読みながら宇宙の起源・太陽系・ブラックホールなどの知識が身につきます。
158	北村山	葉山中	宇宙法則で楽に楽しく 生きる	小林正観	人生には時折大きな壁に当ることがあります。中学生も大人も辛くてしんどくなることがあります。この本には、そんな時どう思ひどう考えどう乗り越えていくのか、たくさんのヒントがありました。なかでも、「たつた今の自分が一番進化していると思へ」という言葉はつい後ろ向きになってしまう気持ちを前へ進めと歩かせてくれる言葉です。悩んだり迷つたりしているときにぜひ読んでほしい一冊です。
159	酒田飽海	黒森小	生まれてくれてありが とう	にしもとよ う	この本を読もうと思つたきっかけは、ケータイのサイトで話題になっていたからです。「うまれてきてくれてありがとう」なかなか言えない言葉です。この本を読んで子どもは私の所が良くて来てくれたんだなと思ひました。楽しいこと悲しいことがあつても乗りこえられるから来てくれたのかと思ひます。「うまれてきてくれてありがとう」素直に言わせてくれる本です。
160	酒田飽海	黒森小	生まれてくれてありが とう	にしもとよ う	281と同じ
161	東置賜	大塚小	海の100かいだての いえ	岩井 俊雄	ほくがおかあさんといっしょに読みたい本は「海の100かいだてのいえ」です。なぜかというといろんなさかなや貝がでてきてたのしいからです。
162	北村山	葉山中	海の底	有川浩	私と同じ中学生の物語で、自分と目線が同じでとても共感した。この中学生の女の子の主人公はおばあちゃんの家で過ごすことになった。それから毎日喜びなどがたくさんありこんな日々をおくることができたらいいだろうなと想像を膨らませる話。感動する場面も主人公の成長もわかる話でとても印象的だった。
163	酒田飽海	黒森小	ウルトラリックメン	きむらゆう いち	ほくはうねとらまんみだいなおとうさんはいらぬ。ふつうのおとうさんでいい。
164	北村山	葉山中	永遠の0	百田尚樹	一度読んだことのある小説でしたが、アメリカ大統領のオバマ氏が広島を訪問したのを見てもう一度読み返しました。この時代では、特攻を拒否することができません。若い命がみすみす国のために消えていきました。それを考えるとき今の平和を思わずにはいられません。
165	東置賜	大塚小	えいたとハラマキ	北阪昌人	主人公の男の子が自分の大事なものを惜しげもなく困っている人のために分けてあげる助けてあげる。読んでいて人にやさしくしてあげたくなる一冊です。
166	東置賜	大塚小	ええところ	くすのきし げのり	あいちゃんは自分でええところは何と思つていたけどもちゃんが見つけたあげたとき、わたしもいいところがあるなと思つたけど、わたしのクラスの友だちはいいところをいっぱい言ってくれるからわたしもちゃんみたいに、友だちのいいところをさがして、言ってあげて、よろこんでもらいたいと思ひました。
167	東置賜	大塚小	ええところ	くすのきし げのり	短い話だが内容は濃い。私がきつかせてもらった一冊。人の悪いところは目につくし口にも出る。「ええところ」はなかなか気づけない。気づいたとしても口に出せない。子どもを育てていく中で、親が人の悪いところばかり目が行って口に出しては、我が子もきつと々になるだろう。子どもと一緒に読んでいいところを伝え合ひたい。
168	東置賜	大塚小	ええところ	くすのきし げのり	親子で読みたい一冊！他人の悪い所は子どもでも大人でもすぐに気づく。でも、相手の「いいところ」は見つけにくい。本を読みながら我が子の「ええところ」を探してみた。考えてみた。一人ひとり違う「ありがとう」と素直に言う子。いつも笑顔が絶えない子。何でも話をすつとしてくれる子。「ええところ」を見つかるいい機会になると思う。とっても短い話
169	天童東村山	山口小	エオマゴドキ学園	常光 徹	エオマゴドキ学園とは、夕暮れの後妖怪たちが夜中学校に通うというお話です。生徒紹介などのことが本に載っています。
170	北村山	葉山中	江姫たちの戦国	田淵久美子	この本は、おじいちゃん和孫のファーニーの愛あふれるお話です。大好きなおじいちゃんがもうすぐ死んじやう！ファーニーはメイさんという不思議な薬を作る名人で魔法の薬をたのみ、手に入れます。「1日にコップ1杯」とメイさんと約束したのにおじいちゃんはどんどん飲み続けてしまふ。おじいちゃんはどうなるのかぜひ読んでみてください。
171	山形	桜田小	絵本・・・地獄・・・じごく		この本には千葉県にあるお寺に所属されている絵巻をもとに構成された地獄絵がたくさん出てきます。様々な地獄絵を見ることで死に対する恐れを抱きました、日々の行動を改めるきっかけになるのでは、と思ひます。絵本を通すことでより深いところにとどくものがあると感じる一冊です。
172	米沢	塩井小	エルマーとりゅう	ルイ・スタ イルス・ガ ネット	何があるのかわからないのに勇気を振り絞っていくところがとてもすごかったです。番人に見つかるとつかまっちゃうのにとてすごひ勇気でした。
173	米沢	塩井小	エルマーとりゅう	ルイ・スタ イルス・ガ ネット	エルマーはいったい何歳なんだろう。子どもにしてはすごい行動力があり判断力も優れている。読むたびにそんなことを思つてしまいます。りゅうと話したり、鳥と放したりもうらやましい。宝箱を掘り出し中身にわくわくしたが大人が考えた宝、生食住がたたくさん詰まった箱だったのが少し残念です。エルマーのようにたくさんの好奇心を息子にも持って行動してほしいと思ひました。
174	酒田飽海	松原小	エルマーのぼうけん	ルイ・スタ イルス・ガ ネット	エルマーは一人でりゅうを助けるためにどうぶつじまにいきます。きけんもいっぱいだけどエルマーはよく考えてすすんでいく。ほくだったらむりかも。エルマーはすごい。

175	北村山	葉山中	おおかみこどもの雨と雪	細田守	被災天は、犬だけじゃなくネコ・牛、人間だけが逃げるところはわかっている。だけどもわかない動物たちはただ好きというだけで動物を飼うのは私は反対だ。だから、好きだけども私は動物を飼いません。
176	米沢	塩井小	おおかみこどもの雨と雪	細田守	なぜこの本をえらんだのかというと、そうへいの耳を、雪がおおかみにへんしんしておかみのつめてプチットだったのでこの本をえらびました。もう一つは、かみなりとかがいっぱいになっているときに雨が森に行くと花とあえなくなるところがよくて、この本にしました。
177	米沢	塩井小	おおかみとしちひきのごやぎ	ひらたしよ うこ	おかあさんやぎはおおかみよりつよいすごいです。
178	酒田飽海	松原小	おおかみと七ひきの子やぎ	平田 昭吾	おかあさんやぎの愛情あふれる優しさ自分もオオカミに食べられてしまう恐怖も子を助けたという一心、強さを感じた。子を思う親心の現れの作品でした。
179	西置賜	小国小	おおきイトンとちいさいボン	いわむらかずお	ほくはおおきイトンとちいさいほんをよみました。このほんをよんでおもったことは、おおきイトンもちいさいほんもいところがあっておもしろかったです。
180	西置賜	小国小	おおきイトンとちいさいボン	いわむらかずお	最近では絵本を読む機会もなかなかなかったので、久しぶりにゆっくり読んでみました。この本を読んで、小さい子どもにしかできなかったり、大きい音大にしかできないことが色々あるんだと、改めて感じさせられました。子どもの中で大きい子、小さい子様々ですが、お互いの良い所を認め合い成長していくことが出来ればよいなと思いました。
181	東置賜	大塚小	大きな大きな木	よこたきよし	大きな大きな木はうさぎやきつねをけんきにしてくれました。あせていたわかものをゆうきつけてくれました。大きな大きな木になるためにはしっかりねっこをはらなければならぬことがわかりました。
182	東置賜	大塚小	おおきな木	シェル・シルヴァスタイン	ほくは、この本を読むといつもなみだが出てしまう。どうしてなみだが出るのかわからないけれどつらい気持ちになる。おおきな木はりんごの木だ。少年に自分のすべてをあけてしまうのに、そのおおきな木はともしあわせたという。なぜだろうつらくないのかな、くやしくないのかなと、ふしぎに思う。でもなんだかおおきな木はお母さんのようだ。
183	北村山	葉山中	大きな木	村上春樹	小学校低学年の時に、初めて読んでから今まで、何度読んでもよい話だなあと感じます。もとは、「シェル・シルヴァスタイン」という外国の方の作品で、私は村上春樹さんが訳した話だったのですが、違う人が訳した話もあるそうなので違う話もみてみたいと思います。
184	北村山	葉山中	大きな木	シルヴァスタイン	この本の物語は、とても感動的だと思います。中学2年生の時に、家族の仲が壊れ、男にレイプされ、援助交際をしたり、自殺未遂をした主人公は誰も信じられなくなった。高校に入って本当の親友を見つけた。そして、本当の恋をした。二人は愛し合っても、傷つけた。それでも、愛し合った。主人公のお腹の中には赤ちゃんができたとき彼が、生まれつき持っていた心臓の病で倒れる。もう長くはないとわかっていても「生きる」と信じて奇跡が起こった。主人公が赤ちゃんを産み、そして、彼が亡くなった。生きていくことは簡単で難しい。辛いときは泣いて休んで前に進もう。私は人との出会いを大切にし一瞬一瞬を大切に生きようと思える本です。
185	北村山	葉山中	大きな木	村上春樹	小学校の親子読書で娘が選んできた絵本でした。難しい本を選んできたなあと思いながら繰り返し読みました。私にとって、亡くなった父は「大きな木」だったように思います。娘にとって今の私はどんな木なのか、そんなことを感じ思いたいな物語を思い出します。
186	東田川	立川小	おかあさかげんきです		ちょっと仲が悪いけどこの子はすごくお母さんが好きなんだと思います。
187	北村山	富本小	おかあさんがおかあさんになったひ	ながのひでき	このほんをよんでほくのままがままになったのは、ほくがうまれたときなんだなあとおもいました。
188	北村山	富本小	おかあさんがおかあさんになったひ	ながのひでき	まだ集中して本を読むことも、感想を書くことにも慣れないようですが、自分なりにがんばって書いていました。おとうさんがおとうさんになったのは、孝太郎が生まれた日ということを改めて感じました。
189	山形	蔵王第二小	おかあさんがおかあさんになったひ	長野ヒデ子	生まれてきた子供たちに誕生日があるようにおかあさんにもお母さんになった誕生日があります。子どもを産んだあの日のドキドキワクワクした気持ちやとて会えた感動を思う返せるお母さんに勧めたい本です。こんな思いであなたたちを産んだんだよと子どもにわかりやすく読みやすい本なので好き本です。
190	東田川	立川小	おかあさんげんきですか		子どもは子どもなりに考えているのだなとかんじました。子どもの物を片付けるときは安易に捨てずに相談をして一緒にかたづけるようにしようと思いました。
191	北村山	鶴子小	おかあさんだもの	サトシン	おかあさんが赤ちゃんを産むのがたいへんでした。おかあさんも生んだ時の話をしてくれました。
192	酒田飽海	泉小	おかえり！盲導犬ビーン	井上こみち	ほくがそのお話の人だったら、ほくはすごくかわいがっていっしょにさんぽにいて、たのしくすごしてごはんもいっぱいあげます。でも、話のさいごにもうどう犬ビーンは、やすらかにたび立ってすごかなしいです。このお話は本当にあった話で「え〜え」と言ってしまうそうでした。
193	酒田飽海	泉小	おかえり！盲導犬ビーン	井上こみち	私は犬がとても苦手です。小さい犬にも近づけません。なぜなら幼い頃にかまれ、キズを縫ったことがあるからです。キズは今も残っています。でも、この本を読んで、とても大人しいかこいビーンが好きになりました。小さい頃にやんちゃをしてもしからなくて育てたのに、とても優秀に育つところに感じました。その育ち方が、人を好きになり、人との信頼関係を生んだと思います。子育てにも通じる勉強にもなりました。
194	北村山	葉山中	おかげさま「いのちのまつり」	草場一壽	「おおきくなったね」といわれると「おかげさまで」と口にするとお母さん。言われてみると「おかげさま」とは何なのか気になるところがあります。この本に出てくるおじいちゃんは「生かされていることへの感謝の言葉じゃよ」と言っています。私はこの言葉を見て「おかげさま」というのは、「ありがとうございます」と言っているのと一緒だなあと感じています。今後は、「おかげさまで」といえる大人になりたいし、この命を大切にしようと思います。
195	北村山	葉山中	おかげさま「いのちのまつり」	草場一壽	年齢を重ねると、「おかげさま」が身に染みてわかるようになりました。「おかげさまで」日々娘も心身ともに大きく成長し周りの方々の温かいご指導とゆうじょうの「おかげさま」で毎日楽しく過ごしているようです。「おかげさま」に感謝している「自分」も「周りの人」もみんなを大切に思える大人になってほしいと思います。
196	東置賜	大塚小	おかげさま「いのちのまつり」	草場一壽	この本は初めてよみました。とちゅうにおもしろい所があって、いのちがあとどのくらいあるのかをおしえてくれました。わたしも1日1日を、おかげさまと感謝して大切にしたいです。
197	北村山	葉山中	緒方貞子戦争が終わらないこの世界で	小山靖史	人は生きていくうえで悩みや迷い不安になることがたくさんあると思います。そんな時にふと心が軽くなるような本です。悩みは簡単にはなくなれないけど、一歩踏み出す力になると思います。
198	北村山	富本小	丘の上のものがたり	森山京	心に残った場面は、くまさんが丘の木をさることにしたけど村に何度のくるうちに、丘の木を好きになって丘の木は切らないと、コンチとトントに言った場面です。なぜ心に残ったかと言うとくまさんは優しいなと思ったからです。村にくまさんがくるとみんなは丘の木のことをおしえてくれてくまさんは、そんなみんなのために、木を切ったり、土地を買ったりしなかったんじゃないかなと思いました。この本には書いていないけどくまさんが木を切らないことを知った村の人たちは、とっても喜んだんじゃないかなと私は思いました。
199	北村山	富本小	丘の上のものがたり	森山京	親子で楽しく読書ができました。みんなが丘の木の話をすると笑顔になり、みんなが丘の木に会いに行くというくまさんの言葉に心ひかれました。私もそういう場所を見つけたいと思いました。
200	北村山	葉山中	おかんメール		戦国時代といえたくさんの有名な武将を思い浮かべます。この本では、武将ではなく乱世を力強く美しく生き抜いた女性が書かれていました。あの有名な織田信長の妹お市の方の娘茶々、初、江。三姉妹の姉妹ならではのやりとりはとても面白かったです。死、憎しみ、別れ、愛、平和など、江の人生を読むうえでいろいろなことを感じる事ができました。私も、戦国の女性のように強くなりたいです。
201	最上	本合海小	おこる	中川ひろたか	ほくはあまりよむのすずきでないけど、このほんはじぶんのでよみました。だから、おかあさんによんであげたいです。おとこのこかげんこつでなくられて、かさんみたいにはくはつするところがおもしろいです。

202	北村山	葉山中	幼なじみ	白いゆき	12のすばらしい贈り物は自分の誕生を祝って授けられたもので、自分がそれを必要とする日のために授けられたという言葉を感じているいろいろな感情に込められた思いは、このすばらしい贈り物があるからだとわかりました。「そして最高の贈り物がもう一つあります。それは、あなた自身です。」という文から、一人一人の力はすべてすばらしいんだということに気づいたので、人と過ごす時間を大切に、喜びや感謝することなどを忘れないようにしたいです。
203	北村山	葉山中	幼なじみ	白いゆき	人は生きてると梨かしら悩みや不安を抱えていると思います。そんな時にこの本をめぐってみると短い文章の中に「はっ！」とする言葉が見つかります。そして、悩みや不安に少しの光がさしたりします。悩みなどない人でもいろいろな考えを読むことができ楽しめると思います。そして、きつと読んだ人の「心を強くする言葉」が見つかると思います。
204	北村山	鶴子小	おさるのジョージつまってあふれて	マーガレットレイ	おさるのジョージがお風呂に入っていてお風呂の水をとったらあそんでいたおもちゃがみずといっしょにながれたところが一番面白いです。きいろい帽子のおじさんのだいどころでしょっきをあらっていたら水がかかってにながれていたのがふしぎでした。とても面白い本です。
205	天童東村山	天童中部小	おじいちゃんのもうふ	ミュリエル・ブロック	おじいちゃんからもらった毛布をボロボロになっても捨てずに次々といろんなものに作り変えて最後には小さなボタンになるまで大切に使うというお話です。物を大切にすることと同時に大切な人の思い出も大事にするということがステキな物語となって描かれています。優しい心がはぐくまれる良い絵本だと思いますので是非親子で読んでみてください。
206	東置賜	大塚小	おいしいのぼうけん	ふるたたる	ねずみはあさんに2人が食べられそうになったところが少しこわかった。
207	東置賜	大塚小	おいしいのぼうけん	古田足日	保育所の時に読んであげた本を今度は子どもと二人で読みました。前はこわくて、その後本をひらくこともできませんでした。今は、こわいだけでなく、ドキドキしながらページをめくっていました。少しこわい本なので親子で一緒に読むと子どものこわさもやわらぐようでした。
208	北村山	鶴子小	おいしいのぼうけん	ふるたたるひ	今では考えられない悪いことをしたら押し入れに入ることですが、その押し入れでワクワクするようになります。ねずみはあさんの存在感が、幼いころは怖くしていました。私自身も小さいころ読んでもらい、物語にぐっと引き込まれていった覚えがあります。ドキドキワクワク手汗が出て来るような話を子供に読んであげたい一緒に物語に入りたいと思える本です。
209	天童東村山	天童中部小	おいしいのぼうけん	ふるたたるひ	読み聞かせをしていてとても楽しく読みがいがある本でした。子どもが一人で読んで読めやすく大人が読んで楽しく読めるおすすめの本です。
210	西置賜	小国小	おしやれキャット	橋高弓枝	私は、ねこがすきなのでねこが出てくる本をえらびました。ざいさんをねらうエドガーのたくらみを、ねこたちがすべてかいてくれたのでとてもよいなことだと思います。文の中井ある「今まで知らなかった世界を見て、今まで知らなかったねこやあひつたちともふれあえたのだから」という文がすてきななあと感じました。
211	西置賜	小国小	おしやれキャット	橋高弓枝	動物たちが大騒ぎするお話なのでワクワクドキドキしました。現実にはありえにない猫たち、他の動物たちの冒険なので、応援したい、ちょっぴり口出ししたいと思いました。ディズニーアニメらしいお話なので大人でも楽しく読めました。土くよの好きに子なので、これからも沢山の本を読み続けて欲しいです。
212	西置賜	小国小	おしりたんてい	トロール	ブラウンがきよじんの手ではされたのに、ゆうきを出してきよじんの足にぶつかったのはすごいなあと感じました。わたしがブラウンだったらできないと思いました。ぶらうんのおかげで自選がかいけつてきたんだなあと感じました。わたしも友だちと力をあわせてやればなんでもできると感じます。
213	西置賜	小国小	おしりたんてい	トロール	おしの顔を持つたんていが事件を解決していく中で、巨人だと認めない犯人に、すごい音のくさーい笛をふいてやつつけてしまったところがおもしろかった。娘にも困った人がいたら、いろいろな方法で助けてあげられねるやうな人になって欲しいと思います。
214	西置賜	小国小	おしりたんてい	トロール	むらさきふじんのあんごうじけんの、おしりたんていがいけんをかいつつするときに口からおならをだしてかいつつするところがおもしろい。17ページの6このおしりをさがせ！ですすしおしりをさがすのがむずかしかったけどたのしいです。みなさんのぜひ読んでください。
215	西置賜	小国小	おしりたんていふめつのせつとうだん	トロール	このおしりたんていの本は、とかげのせつとうだんのお話です。わたしのすきなところは、どろぼうがおならが入っているはこでやられているところです。
216	西置賜	小国小	おしりたんていやみよにきえるきよじん	トロール	子どもたちは少しおかしな（おならを出すところ）おしりたんていの本が大好きです。依頼があるとおしやく推理し、事件を解決してしまいます。本の中では、おしりたんていの他にもおもしろい魅力的なキャラクターがでてきます。色々、おしりマークをさがすゲームや迷路などもついていて、親子でおかしなおしりたんていの世界を楽しむことができます。
217	酒田飽海	田沢小	おすわりくま	シャーリー・パレ	えもかわいかったです。ままとたのしくよみました。
218	酒田飽海	田沢小	おすわりくま	シャーリー・パレ	えとおはなしがとってもかわいいわいほんでした。とってもほっこりしたきもちになりました。ゆいと楽しくよみました。
219	酒田飽海	泉小	おたすけ妖怪ねこまんさ	横山充男	ハムスターのモンチッチをねこまんさにさがしてもらおうためにおねがいして、たくやが、ねこまんさにおこられて、そのあとねこにされたところがおもしろかったです。
220	酒田飽海	泉小	おたすけ妖怪ねこまんさ	横山充男	さまざまな言い伝えや伝説が全国各地に存在します。小学生の子が主役となつての物語です。まさか、その子が猫にされるとは・・・優しい気持ちを持つ主役の子。自分が小学生だった頃の心情を思い出しながら読みました。
221	東置賜	大塚小	織田信長	小和田哲男	ほくはこの本を読んで歴史についてもっとくわしくなれた。この本は織田信長の生き方や戦い方など、信長の死ぬまで分かる本だった。特にすこかったのは信長の戦い方で鉄ぼうを3人一組でやる所がすこかった。
222	東置賜	大塚小	織田信長	小和田哲男	歴史には興味を持って読んでいたので、これから沢山の歴史を勉強していつてもらえたらと思います。
223	東置賜	大塚小	お月さん ももいろ	松谷みよ子	おりのが見つけたももいろさんごをみがくとお月さまみたいにきれいになるとおじいさんが言っていました。でもさんごをみがかないでびょう気のおじいさんのためにはたらいて、おりのはやさしいと思いました。
224	東置賜	大塚小	お月さん ももいろ	松谷みよ子	おじいさんのためにはたらいていたおりのはすごいと思いました。自分の子どもにもそんなやさしい心を持ってほしいなと思いました。おじいさんだけでなくおりのや与吉まで死んでしまった悲しい話だったなと思いました。
225	北村山	富本小	おとうさんはウルトラマン	みやにしたつや	子どもがかげかどくなるからおとうさんがゆきだるまをつくってくれてやさしいおとうさんでした。
226	北村山	富本小	おとうさんはウルトラマン	みやにしたつや	読書をするのがあまり好きではないようなのですが、一生懸命に読んでいました。お父さんと手をつないで出かける場面では、どこに行くんだろうとワクワク。星がいっぱいの夜空が出てきたときは「わあー！きれいだね！」と二人で感動しました。
227	東置賜	大塚小	おとなになれなかった弟たちに	よねくらまさかね	わたしがまだいないせんそうのじたいは、チョコレートやあめなどあまいものはない。でも、いまのじたいは、あまいものもあって、きかいもいっぱいあってべんりです。この本はせんそうでひっこして、弟がなくなつたお話です。びょうきでたおれ、すこしとおいびょういんににゅういんしました。十日間くらいで母と兄とおいしゃさんとかんごふさんに見まもられてなくなつた。この本はいろいろなことがかいてたりしました。
228	東置賜	大塚小	おとなになれなかった弟たちに	よねくらまさかね	戦争を知る人たちが減つていく中で、風化させないため、子どもたちに伝えるための本だと感じました。どんなことがあつても戦争やそれに値する行為はいいいけないなと思いました。

229	北村山	富本小	おどろろ！つくろろ！ ABCDEカレー	みうらまみ	はじめに、本の題名をみて面白そうだなと思いました。読んでみたら英語と日本語が書いていて読みながら英語の勉強ができていいかなと思いました。それに、カレーの作り方なども書かれていてためになりました。
230	北村山	富本小	おどろろ！つくろろ！ ABCDEカレー	みうらまみ	カレーの国の王様、マハラジャ・スパイスが子どもたちにカレーの作り方を楽しく教えてくれる本です。
231	西置賜	小国小	おならをならしたい	鈴木のりたけ	いろいろなおならの音があって、おもしろかったです。わかりやすいせつめいで、おならのしようたいがガスだとわかりました。わたしもこんどふうせんでどんなおならの音がでるか、じっけんしてノートにメモをのこしておきたいです。もっとおならのことについて知りたいです。そして、家ぞくみんなにほめられるようにおしえてあげたいです。
232	西置賜	小国小	おならをならしたい	鈴木のりたけ	本の題名からなかなか出会うことのない本だなと感じ、逆に興味を持ちました。人間なら必ずだれもがする「おなら」ですが、おならにもしっかりとした必要性が在りあって、体の調子を整える大事な働きをしていることに娘と苦笑いしたところでした。家族のおならを笑いながら聞いているのですが、それぞれ違った音を発していることにおどろいています。また、おならを嫌うのではなく、体調を考えたり、場所をわきまえた上で接していきたいと思えます。
233	酒田飽海	黒森小	おによりつよいおよめさん	井上よう子	この本は、やんちゃなオニがおよめさんと出会う成長していくお話です。嫌な事を誰かに押しつけて、自分だけ楽な思いをしようとするズルイ気持ちを持って欲しくない。短所も支え合える友だち関係を築いて欲しいと思い、選びました。
234	北村山	富本小	おばあさんのしんぶん	松本春野	原作者岩國哲人さんの子どもの頃の実話です。戦後の貧しい時代に新聞配達をする「てつお」と配達先のおばあさんとの心温まるエピソードです。家族にだけでなく、自分の周りの人に支えてもらうことの素晴らしさ、人を思いやる気持ちの大切さが伝わってくる物語なのでぜひ子どもと一緒に読んでほしいです。
235	山形	蔵王第二小	おばけのきもだめし	内田鱗太郎	わたしは、「おばけのきもだめし」を読んでさいしょの1ページ目はいろんなおばけがいてそのおばけたちは、きもだめしにいきました。そしたら途中で大きなたぬきや大きなカエルも、そして、やまんぼもいたけどおもしろい。そして、さいしょのじんじやについて、赤おにからたいやきをもらって帰ったお話です。
236	最上	本合海小	おばけやしき めいろブック	こども知育研究所	わたしは、こわいのはなしがすきです。だからこのほんをおかあさんとよみたい。みつけてねとかいてあるものをさがします。わたしは、みつけものがあるから、おかあさんがわからなかったらおしえてあげます。
237	酒田飽海	田沢小	おひさまみたいに	スーザン・マリー・スワンソン	この本を読んで学校で見たひまわりを思い出しました。おひさまの方をみつめながらぐんぐん大きくなるころはかっこいいと思いました。色も形もおひさまにそっくりです。
238	酒田飽海	田沢小	おひさまみたいに	スーザン・マリー・スワンソン	春、小さな種を植え、夏、お日様の光をいっぱいあびて大きくなり、秋、夏の光がすっかりつまった種を実らせ、冬、また来年へ花咲かせる準備をする。今の季節にピッタリの本でした。冬の空の中、女の子が「夏の空、どんなにかがやっていたかを忘れない！」と語りかけこの本は少女と殺人鬼が恋に落ちていくという物語です。少女は誘拐されたままここにいて家に帰るかという二択を出されるが、このままここにいう選択をした場面が心に残っています。私だったらそんな選択は絶対できないと思います。現実ではありえないストーリーがとても面白かったです。
239	北村山	葉山中	お弁当カップスープ106	植木もも子	私が中学生の時に読んだ本です。「いちご」は「十五」です。十五歳の少年と少女の話なので今の娘の年齢とほぼ一緒です。主人公は現在の自分の状況や進路について悩み、いろんなことを考え成長していきます。娘も同じように大いに悩み考え選択して突き進んでいてもらいたいです。
240	北村山	葉山中	お弁当カップスープ106	植木もも子	父さん母さんとはぐれたアンキロサウルスの赤ちゃんがティラノサウルスと会っていっしょにすごす話です。ほくはウマソウにティラノサウルスがいろいろな事をおしえるところがよかったです。お父さんのかわりになったみたいでした。
241	酒田飽海	黒森小	おまえうまそうだな	宮西達也	ティラノサウルスのことをお父さんと間違えてしまったアンキロサウルスに最後はとまどいながら、だんだんと愛情を感じ、本当の親子のようになっていくところがとても感動しました。息子に対していつも怒ってしまうことが多い私ですが、やはり親というものはいつでも子どものことを守りいつも見守っている、そんなことを息子も感じてくれたらいいなと思いました。
242	酒田飽海	黒森小	おまえうまそうだな	宮西達也	おまじないは不思議な力を持っています。ときどきする気持ちをしずめたり、できないかも・・・と思うことでがんばってやってみようという気持ちになったり。おまじないで幸せな気持ちやがんばる気持ちになれるなんてすてきです。お母さんもやってみようと思えます。
243	西置賜	小国小	おまじないつかい	なかがわちひろ	優希が小さいころの時プレゼントされた本です。夜寝るときよく読んだ本です。
244	天童東村山	天童中部小	おむすびころりん	いもとようこ	おもちに足があって家を逃げ出して走っていたと思ったらこんどは、自分のことをたべはじめたのでびっくりしました。
245	東田川	立川小	おもちのきもち		人間に食べられたくなくてしかめっ面になっていた鏡餅が、脱出成功した時のにこにこした笑顔が思わず吹き出すほど面白かったです。
246	東田川	立川小	おもちのきもち		本には内村の昔の練習や性格から、ロンドン五輪までの事、リオへの目標が書かれていました。内村は個人の優勝のことだけに聞いているのではなく、仲間と一緒に取る団体の金もどちらも狙っている姿がとてもかっこいいです。大きな大会でもおちついて演技するところは、私も見習いたいし、誰にも負けない体操への強い気持ちも見習い、私も内村みたいに世界で活躍できる選手になりたいと思いました。
247	酒田飽海	泉小	オリンピックのアスリートたち 内村航平	本郷陽二	内村選手は周りからは「天才」と言われていますが、誰よりも努力家であることが書かれています。体操が好きすぎて愛読書は採点規則だったり、ひざを美しく見せるために帯で足をしばって寝たり・・・と様々なエピソードに驚いたり、笑ったり、すごい！！と感心したりしました。中でも「練習でしないことが試合でできることはありえない。練習でしたとしても試合ではできない」という言葉には共感できました。金メダリストの言葉、重みがありました。
248	酒田飽海	泉小	オリンピックのアスリートたち 内村航平	本郷陽二	この絵本との出会いは、当時宮城県県の保育園へ子どもが通っていた時の園からのプレゼントでした。「だいすきだいすきだすきよ。いつもいつでもいっしょなの」くまの母さんの子守唄は3兄弟への愛情表現です。ある日、くまの母さんだけが嵐で命を落とします。悲しみにくれる実際のお話は、東日本大震災の家族がモデルです。地震の時安全を伝えようとお姉ちゃんは家から着信を残しましたが、母は仕事場から家へ向かう途中で命を落とします。後に、ランドセルがいしゃから3年生になった末っ子と家族あてにタイムレターが届き、自分責めながら必死に生きてきたお姉ちゃんと家族皆が再び母の愛に包まれたそうです。震災を経験し我が子も3年生になりました。日頃から愛情と感謝の気持ちを伝えていきたいです。
249	酒田飽海	泉小	かあさんのこもりうた	こんのひとみ	はたらきものおかあさんがきびしくてきつねだとおもったはなしです。わたしのおかあさんもきつねかもしれないときどきしながらよみました。おかあさんのことをいっばいかんがえられるほんでした。
250	東田川	立川小	かあさんのしっぽっぽ	村中李衣	ます、タイトルと表紙の絵が面白いので本が苦手な子どもも思わず食いつくと思います。一度読み始めると「わかる～」と共感します。最後にはもっと自分のお母さんや家族のことを知りたいって気持ちになると思います。個人的には3年生から4年生くらいのお子様にも読んでほしいです。
251	酒田飽海	泉小	かあちゃん取扱説明書	いとうみく	ソロリは最初2回負けていたけど、そのあと、2回勝って最後にはロボットをかいそうして、観客みんなにおかしな食べ物をいっばい食べさせてあげたというのがすごいです。練習でしたとしても試合ではできない」という言葉には共感できました。金メダリストの言葉、重みがありました。
252	酒田飽海	田沢小	かいけつゾロノのカメラ大きくせん	原ゆたか	ソロリたちがクイズをすべてせいがいしてかくとくたししょう金を、ケントのためにしょう金をつかったのは、いいことだなあと思いました。
253	酒田飽海	田沢小	かいけつゾロノのクイズ王	原ゆたか	

254	酒田飽海	田沢小	かいけつソロノのクイズ王	原ゆたか	毒キノコを食べてたおれていたソロリを助けてくれたケント一家を、自分たちが次に助ける と決めてクイズ番組に出たのに、お金に目がくらんでケント一家のために出たのに、自分 たちのためにがばってしまったのは少しさねねでした。
255	北村山	鶴子小	かいけつソロリ	原ゆたか	なぞなぞや迷路で遊びながら一緒に読めるからです。
256	酒田飽海	田沢小	かいけつソロリ なぞのスパイと100 本のバラ	原ゆたか	かいけつソロリシリーズは何回も読んだことがあるんですけど、この本は新しいのでとても 楽しみでした。私は家にもソロリの本があるんですけど、学校にある本ばかりなのでソロリ の本は新しいのが入ると全部すぐに読みます、なので本屋さんでもいっぱい買っているの で。
257	酒田飽海	田沢小	かいけつソロリ なぞのスパイと100 本のバラ	原ゆたか	かいけつソロリの本は見た事がなかったのですが、おもしろかったのでまた読みたいと思 います。
258	北村山	富本小	かいけつソロリ大ぐい せんしゅけん	原ゆたか	ソロリたちが一週間何にも食べていないとはびっくりしました。ソロリたちは、うな丼の おいをかきながらゆめをみていました。こんどは、テレビ局の大食いせんしゅけんがありま した。サイコロステーキのところまでまきました。さいごにゆうしょうしました。ソロリはす ごいと思いました。ほくはソロリみたいになりたくないです。
259	北村山	富本小	かいけつソロリ大ぐい せんしゅけん	原ゆたか	しっかり感想もかけて楽しみました。たべることのたいせつさかんじてもらえればと思いま した。一週間食べれないこと五年分の食事、普通に食べれることに感謝です
260	北村山	富本小	かいけつソロリけっこ んする	原ゆたか	おもしろかったところは、ソロリさんじょう、そして、さようならに意味が二つあって、お もしろかったです。ソロリがじょうしてけいかにだきつたところがおもしろかったで す。
261	北村山	富本小	かいけつソロリけっこ んする	原ゆたか	一緒に本を読む機会がなかったので、とても良いことだと思いました。本を一生懸命読んで いてよかったです。
262	西置賜	小国小	かいけつソロリちきゅ うさいこの日	原ゆたか	おならを使って地球を守るという発想がすごいです。あとやってもいいのに、あきらめな いと言うことをあらためて感じました。おならはくさいけど使える時はあるんだなと思いま した。この本を読んでほくもすぐにあきらめないようにしたいです。
263	西置賜	小国小	かいけつソロリちきゅ うさいこの日	原ゆたか	今回は子どもと同じ本を読みました。普段の大人の感覚で子どもと接している子ども頭の 柔らかさを感じさせられることがよくあります。今回のこの本も大人の発想ではなかなか 考えつかない対処方法でした。あり得ない・・・でかたづけなくて広く考えを展開させるこ とがだいたいと改めて気付かされました。読み終えた後息子と二人で「自分だったらどうす る？」という話でアイディアを出し合いました。純粋な気持ちになれた良い時間を過ごすこ とが出来ました。
264	西置賜	小国小	かいけつソロリとまほ うのへや	原ゆたか	ソロリが前に会った時のてきがまたやってきて、前に会ったときとわかったソロリは、た たかうことにしたけれど、にげられたけど、もうにげられてしまったからあきらめてかえっ た。どうなるのかと思ったけど、なかがたすかかってよかったと思いました。
265	西置賜	小国小	かいけつソロリとまほ うのへや	原ゆたか	仏の教えをもとめて、きびしい生き方をした人だということが分かった。一休は、世の中の 決まりごとにしばられず、自分で考えたことを大切に生きていたので、ほくもそういう考え を持ちたい。人にはその人にしかできないことがある。一人ひとりそれぞれ魔法（個性）を 持っている。全ての魔法を使いこなす事はできなくても、ひとつでもいいから誰にも負けな い魔法を使えるようになりたい。」ソロリとの旅でその事を学んだネリーはひとつ成長でき たんだと思います。この本を読んで私も「いつかは誰にも負けられない魔法が使えるようにな りたい」と思っています。
266	酒田飽海	田沢小	かいけつソロリのカメ ラ大さくせん	原ゆたか	ソロリはいろいろな間違い事がありますが、あきらめずにがんばることで大活躍します。失敗 は成功のもとという言葉があります。あきらめずに続けているとそのうちせいこうするとい うことです。何事もあきらめずにがんばってほしいと思います。
267	北村山	富本小	怪談オウマガドキ学園	常光徹	一時間目の「茶袋」は空中にぶらさがる妖怪の話です。さわる重い病気になるといわれて いるからびっくりしました。二時間目の「花の精」は元気な花には、花の精がたくさんいて かがやいてみえるという話です。元気な花には、花の精がたくさんいるからいいなあと思っ た。三時間目の「勉強が好きな妖怪」は明治時代のころに本当にいたといわれています。こ ま話は本当の話なので少しこわいです。でもおもしろいです。
268	北村山	富本小	怪談オウマガドキ学園	常光徹	妖怪や怪異にまつわる世界各地の民話を学校の授業の時限として複数話掲載しており楽し く読み進めました。私が子どもの頃に読んだことのあるような内容の本もあり、時代を経て も今の子どもに興味を引くような康生で読み継がれているのかなと思いました。
269	酒田飽海	泉小	怪談オウマガドキ学園	石崎洋司	題名はお守りケータイです。じゅくの帰りにゴドモケータイがなりだして、あいさんからB クラスにあがったまおさんに、いい気にならないでとメールが来てとちゅうにあった日に ケータイのきのうをかえて、どこにいるかわかるきのうにして、あいさんがゆくえふめいにな るはなしです。
270	酒田飽海	泉小	怪談オウマガドキ学園	高津美保子	「魔よけケータイ」自分たちを守っているのは、家族はもちろん、ご先祖様が守ってくれて いることを忘れないように、いつも感謝の気持ちを持ち毎日をすごしたいと思いました。
271	西置賜	小国小	カエサルくんと本のお はなし	いけがみ しゅんいち	このほんは、いろいろなほんの形がでてくるおはなしです。むかしのほんは、まきものだ たけれど、かえさるくんが、いまのほんのかたちをかながえつかっていたそうです。むかし は、いっさつのほんをつくるのに、15とうのひつじのかわがひつようとかいてあったので びっくりしました。
272	西置賜	小国小	カエサルくんと本のお はなし	いけがみ しゅんいち	旅かこの本を借りてきたと知って最初に思ったことは、なせかこの高学年向けの本を借りた んだろう、難しすぎるのではということでした。いつも就寝前本を読むので、この本も読 むことにしたのですが、少し難しいところはあるものの、本の歴史が子どもでも分かるよう に詳しく書かれていて、親子でとても勉強になりました。私も娘も読書が大好きですが、昔 の人の知恵や工夫で今の本の形ができていくことを心に留めながら、これからも親子でたく さんのおもしろい本に出会いたいと思います。
273	北村山	富本小	かえってきた まほう のじどうはんばいき	やまだとも こ	わたしは、まほうのじどうはんばいきがあればいいと思いました。わけは、ひつようなもの をなんでもだしてくれるからです。でも、自分で見つけたらなんだこれ？と思います。もし もあったらまほうのじどうはんばいきでなにかをだしたいです。
274	北村山	富本小	かえってきた まほう のじどうはんばいき	やまだとも こ	陽菜が読み聞かせのように上手に読んでくれました。なかなか一緒に本を読む時間がとれな くなっていたのでとてもいい機会でした。
275	天童東 村山	天童中 部小	かがくあそび	高柳雄一	科学が面白いと思って手に取った本です。弟もわからないなりに絵を見て楽しんでいるよう です。
276	西置賜	小国小	かがみの国のアリス	ルイス・ キャロル	不思議の国のアリスとは少しちがって、しかもすべてがさかさまなお話でした。たとえば本 を読むとき、ふつうによんだらわからなかったのですが、かがみにうつたらよくわかり、 さかさまことばだったのです。あと、不思議の国のアリスでは、赤の女王しかでてこなか ったのに、白の女王まででてきて、しかも夢！で、アリスは夢野中で女王になっていたのも びっくりしました。こんな想像力を身に付けたいと思いました。
277	西置賜	小国小	かがみの国のアリス	ルイス・ キャロル	有名な「不思議の国のアリス」の続編のようなお話で、不思議の国よりもへんてこで不思議 なお話でもおもしろかったです。さらに、不思議の国で活躍していた三月ウサギと帽子屋が、 この物語にも登場したときは、こんな所で！と興奮してしまいました。また、「超ショッ ク」の格好が「朝食」に・・・など多くの言葉遊びがちりばめられており、作者の自由すぎる 発想力に感心してしまいました。これほどの自由すぎる発想力があれば毎日が楽しく暮ら せるのではないかと思います。
278	北村山	葉山中	鏡の法則	野口嘉則	本読みに付き合えなかった。かおりが一人で頑張っていた。ごめんささいね。
279	酒田飽海	黒森小	かぎばあさんのまほう のかぎ	手島悠介	おかあさんから、かぎばあさんの本をよんでせもらいました。こういちはかぎばあさんのこ とを大すきでした。てせも、うそはだめたよね。ほくは、この本が大すきになりました。
280	酒田飽海	黒森小	かぎばあさんのまほう のかぎ	手島悠介	この本は私が小学校の2、3年生に読んだはずですが、とても大好きな本で実家に取りに行き ました。思い出いっぱいの本です。読んであげたら子どもも好きになったようです。心の中 のかぎをあげるところがとても気に入っています。かぎばあさん、本当にいたらいね。

281	西置賜	小国小	崖の国物語	ポール・スチュワート	この本には、物語が一章ごとに変わってきます。主人公は、悲しんだりしながらも前へ前へと進んでいきます。なやむとき、笑うときなど主人公の感情がそれぞれ変わっていきます。ほくは、そんな主人公をほめてあげたいです。苦しい出来事はいっぱいあったのでほめてあげたいです。このように成長していきんだなと思いました。
282	北村山	葉山中	カゲロウデイズ	じん	ほくは、超能力などを使うマンガや小説が好きです。このカゲロウデイズも主人公が超能力を使う仲間とともに身の回りで起きる事件を解決していくところがこの本の見どころのようなものです。
283	東置賜	大塚小	かさじぞう	いわさききょうこ	じちまがじぞうさまにかさをかぶせてあげたから、じぞうがよるこんでたくさんのおみやげをあげた話でした。
284	北村山	葉山中	傘をもたない蟻たちは	加藤シゲアキ	虐待、いじめ、認知症など現代社会の問題を取り上げていてすごく考えさせられたことです。自分もきっと誰かを救うことができるんじゃないかと本を読んで思いました。
285	西置賜	小国小	風になった名犬チロリ	大木トオル	この本を読んでのちの大切さを教えてくれてとても感動する本だと思いました。チロリが最後に「ありがとう」と伝えていているところがすごく感動しました。これから命を大切にしていきたいと思いました。
286	北村山	葉山中	風になった名犬チロリ	大木トオル	この本は、いのちの大切さを教えてくれる本だと思いました。最近では多くの家庭でペットを飼っている時代だが特に犬はペットとして飼われるところが多い。昔から人間は犬とともに暮らしており私たちにとても身近な動物だと思う。この本はそんな犬の闘病生活を書いた本である。内容を読んでいくと、生き物の命の尊さが心に伝わってくるような本である。数多くの人たちにこの本を読んでもらいたいと思う本であった。
287	北村山	葉山中	かたあしだちょうのエルフ	おのきがく	自分を犠牲にして森の仲間の子もたちを助ける勇敢なだちょうエルフの物語です。ライオンに襲われそうになってエルフの足の一本が食いちぎられてしまっても「みんながぶじてよかった」と思う優しさ。片足でも痛みをこらえくろひょうに立ち向かう強い心。物語の最後は悲しくも心温まるストーリーです。
288	西置賜	小国小	語りつぎお話絵本3月11日	子ども知育研究所	東日本大震災の時、宮城県の方たちは本当に気持ちも身体的にも大変だったろうと思います。隣の山形も、停電、スーパーの物やコンビニの売り物がなくなり、山形に住んでいた私達でも不便を感じ、それが何ヶ月も続く今でも住む所などの問題があったりと、自然災害はどうすることもできない、はがゆいおもいがあります。自分の命を守ることも大切で。
289	酒田飽海	黒森小	学校のおばけすかん	さいとうひろし	この本を読もうと思ったきっかけは、こわいのが好きだからです。「よなかなます」は夜にあらわれます。人と目をあわすと頭を食べます。とくにきたくないおぶろが大すきだそうです。わたしは本当におばけがいるとはしんじてません。でもよなかなますはいるとおもいます。あと、四時四十分のかいだんもあります。えいねんじっしょうやんは手もあって口もいっぱいあってひとをつかまえて食べているそうです。
290	北村山	葉山中	学校の怪談	岡崎弘明	小さな手袋は小学三年生のシホとよそのおばあさんの交流の話です。シホは祖父の死がきっかけでおばあさんに会いに行かなくなりました。でも、おばあさんは手袋を編み続けながらシホを待ち続けました。シホとおばあさんの気持ちのすれ違いがとても悲しく感じました。
291	北村山	葉山中	学校の怪談	岡崎弘明	一番思春期の頃の子ともと親の実際にあったお話です。自分の子どものころの悩みも共感できるとともに親になった今、親の気持ちを知り親とはどうあるべきかを考えさせられる一冊になっています。ケータイなどで会話が減ったり親子のふれあいがなくなっているのが家で、とことん話して子供にうざがられてもからんでスキンシップを取ろうと思いました。
292	東置賜	大塚小	カッコよく生きてみないか	齋藤考	カッコよさは見た目じゃない。けっしてあきらめない。自分を好きになるということ、この本を読んで感じることができました。人に感謝し、自分に勇気を持ち、カッコいい生き方ができるようにがんばろうと思いました。
293	酒田飽海	黒森小	家電りょうはん店のひみつ	たまだまさお	さいしょはそうじきがかわれてクリナというなまえのそうじきのようなせいがきて、そうじきがかわれたからすてられると書いていてずっとクリナはないでいたけど、かうじやなくて、そうじきをしゅうりするからすてられなかった話でした。すごくおもしろい本でした。
294	北村山	葉山中	がばいばあちゃん	島田洋七	この本、陸上部の話で、名物顧問が異動となり代わりに頼りない美術教師がやってきました。元いじめられっ子や不良、プライドの高い人、など、いろいろなメンバーで、県大会を目指していく話です。団体でプレーする部活をしてきた子どもも、いろんな思いで戦ってきて、そして、これからもそういう場がたくさんあると思うのでこの本を読んでほしいと思いました。
295	北村山	葉山中	がばいばあちゃん	島田洋七	この本は、映画がにもなった物語。小説、映画とたくさん楽しむことができました。小説映画とたくさん楽しむことができました。幸せな気持ち純粋な気持ち悲しい気持ち不思議な気持ちいろんな感情があり、この物語は何度読んでも飽きないと思いました。衝撃的なのが、真緒が実は猫であるということ。真緒には浩介へは話していない秘密がそのことだった。その事実を知ったとき、だからあの時そうだったのか、と疑問伏線が解消されました。おススメの一冊です。
296	北村山	葉山中	がばいばあちゃんの笑顔でいきんしゃい	島田洋七	家で犬を飼っているのととても興味があり読みました。ちょっとした行動、吠え方、動きにいろんな意味があることがよくわかりました。今まで自分が思っていたことと全く違う意味だったりして驚きました。
297	北村山	富本小	かばくんのふね	きしだえりこ	ぶつんばちゃん「なんだ」となったときの絵のかめのあたまに雨があたらないのかなとおもいました。どうぶつえんに雨がふってらいおんたちがぬれてもだいじょうぶかなとおもいました。もしあらしだったらペンギンたちがとんでいっちゃうとたいへんだとおもいました。
298	北村山	富本小	かばくんのふね	きしだえりこ	かばくんが自分の子だけじゃなくて他の子たちも助けてすごいいね！と話しました。雨が洪水になって、動物園が水びたしになって、現実にはなかなか起こらないねえと不思議だねと笑いました。本を読んだことが書いてあってえらいなあと思いました。
299	北村山	富本小	かぶと三兄弟	宮西達也	おもしろかった。びっくりしたよ。
300	北村山	富本小	かぶと三兄弟	宮西達也	空穏自身読みづらい字などあったようですが、がんばって読んでいました。あまり子どもと一緒に本を読む機会がないので、これから増やせればなと思います。
301	北村山	富本小	かぶと四十郎お屋の決闘	宮西達也	「わからない、わからない」と言いながら本をよんでいたきょうすけ君。感想文をどう書いたらいいのかわからない様子でした。「どんな風にしたか?」とか「最後にかぶと四十郎はどうなったの?」と話し合いをして、思ったことを書いたりと一緒に書いて書きました。
302	酒田飽海	田沢小	かぶとむし		かぶとむしのほんをよんで、そうきはやしにかぶとむしがいてじゅえきをたべています。うちのりょうもわたりました。
303	酒田飽海	田沢小	かぶとむし		カフトムシの本では、カフトムシの生活や習性が説明されています。カフトムシをお店で買うのではなく自然の中で見つけてみたいと思いました。
304	西置賜	小国小	カフトムシ	伊地知英信	カフトムシが土の中でどんどんせいちょうしていつて風の間はねむっていると分かりました。わたしはカフトムシをさわれないので本を見ているためしてみたいです。カフトムシの小さい時のせいちょうのしかたがわかってよかったです。森でしか見つけられないカフトムシのせいちょうを見られていい本だと思いました。
305	西置賜	小国小	カフトムシ	伊地知英信	娘がカフトムシという本を借りてきて何で?と思ったのが率直な感想でした。夏になると毎日のように虫採りに行っているのととても親近感の湧く内容で読んでいて鎮く事がとても多い本でした。今の親たちはみんなカフトムシ採りを経験した年代だと思うのでこの本を今の子どもたちに読んでもらいたい経験をしていってほしいなと思います。
306	北村山	富本小	かぶと四十郎お屋の決闘	宮西達也	ロミソウおやぶんはいいやつにみえました。かぶとしじゅうろうはつのがかっこいいです。こどもをたすけたところがかっこよかったです。カミソウおやぶんがかぶとしじゅうろうをたすけるところにがんばってほしいとおもいました。

307	北村山	葉山中	神去なあなあ日常	三浦しをん	平野勇氣という主人公が就職に迷っていると担任の熊谷先生が神去村で林業をするということを決めて、勇氣はいやなのに母さんにおどされて家を出されてしまう林業の小説です。
308	北村山	葉山中	神様のカルテ	夏川草介	外国人の夫との日常をコミカルなマンガで描いておりとても引き込まれて読みました。日本人の当たり前が夫にとっては驚くことで反対に夫の当たり前前に妻が驚き、毎日がとても楽しそうでしたが、育つ環境や国が違うと常識も違うのだと思いました。娘に楽しい本を教えてくださいました。
309	北村山	葉山中	雷獣びりびり	高橋由太	犬の気持ちを考えることができた。
310	東置賜	大塚小	からすたろう	やしまたろう	男の子が、ある日教室のゆかしたにかくれている、だれもその子を知らなくて、その子はとても小さな男の子だったから、ちびとよばれるようになって、その男の子は先生がこわくて先生の話を聞かないでつくえを見たら、よくみるとそのこはつくえをよくみるとすごくおもしろいと言った所がびっくりしました。
311	北村山	鶴子小	からすのパンやさん	かこさとし	娘の夢はパン屋さんになることなので、この本を選びました。たくさんのカラスたち一羽一羽が全部違っていてそれを見てるのが楽しいです。パン屋さんをしているカラスの夫婦に赤ちゃんが生まれ大きくなるまでの物語です。大人になってからもこの一冊と出会って元気をもらってくれたらと思います。
312	天童東村山	中部小	からすのパンやさん	かこさとし	私の生まれ育った家を見て直し古い家を取り壊すことになったときのこと。荷物の整理をしていながらこの本が出てきました。私が小学生だった頃、母から読み聞かせてもらっていた大好きだった本。見るだけでワクワクするいろいろな形のパンと不思議と感じられる焼きだての香ばしいパンの香り。今子どもたちと一緒にこの本を開くとあの頃の感覚が呼び戻ってきます。
313	北村山	葉山中	カラフル	森絵都	この本は映画化になったこともあり知っている人は知っているかもしれませんが読む人によって考え方や伝わり方が違うかもしれません。機会があればぜひ読んでみてくださいね。
314	鶴岡	鶴岡第三中	カラフル	森絵都	生きているといろいろ悩んだり行き詰まったりすることが、いくつになってもあります。そんな時はこの本の一節を心の中で繰り返しつぶやきます。「時には目も眩むほどカラフルなあの世界、あの極彩の渦に戻ろう。あそこでみんなと一緒に色まみれになって生きていこう。たとえそれが何のためかわからなくても」この世はカラフルすぎて自分が何色かわからなくなるのかもしれませんが、それでも、一生懸命に生きていれば何か見つかるのかもしれないと思います。悩んだときに手に取ってほしい一冊です。はっきりした答えが見つからなくとも元気が出る一冊です。
315	東置賜	大塚小	ガリレオ		ガリレオはあまり知らなくて何をした人が分からなかったけれど、この本を読んで、ガリレオの友やてきのことなどが、何をしたのかを分かって、星を初めて見つけた人だったので、すごくガリレオの事が知れたと思いました。あと、星を見つけて名前をつけるなんてびっくりしました。
316	東置賜	大塚小	ガリレオ		ガリレオはさまざまな運命やまわりの人たちによって仕事も生き方も本当に大変だったが、自分のやりたい事をして一生を生きたいと思います。
317	酒田飽海	田沢小	かわいいこねこ		いろんなしゅるいのねこがほんのりかいていてかわいかったです。
318	酒田飽海	田沢小	かわいいこねこ		世界のいろいろな種類のねこのことが書いてあり、とてもかわいいし勉強になりました。写真が多い本ですがとてもいいやされる一冊です。
319	東置賜	大塚小	かわいいねこをもらってください	なりゆきわかこ	カラスにいじめられている子ねこをちいちゃんが助けてあげたところがいいなあと思いました。家でそのねこはかえなくて、新しいかいぬしをさかさないといけなくて、ちいちゃんにはなれたくない気持ちけど、しかたないから、その子ねこのためにいいかいぬしを見つけてるところで、ちいちゃんはやさしいなあと思いました。
320	北村山	富本小	かわいそうなぞう	つちやゆきお	どうぶつたちはわるいことをしていないのに人間のせんそうのせいでこぼされてしまいました。さいごまで人間からえさをもらおうとしているぞうがかわいそうでした。人間もとてもつらかったらどう思います。ほくは、せんそうをしらないけれどせつないにせんそうはし
321	北村山	富本小	かわいそうなぞう	つちやゆきお	戦争の悲惨さが伝わるかわいそうなぞうの話で、大人の私でも涙が止まりませんでした。ずっと心に残る本なので、みなさんにもおすすめしたい一冊です。
322	北村山	葉山中	川の光	松浦寿輝	川のほとりに平穏に暮らしていた三匹のネズミの一家が巣穴から追い立てられ線天地を求めて川を上流へ遊んでいく冒険の物語です。このお話とても楽しく読みました。危機に陥ると胸が苦しくなり、危機を脱するとすごくほっとするお話で、泣いたり笑ったりしながら読みました。
323	北村山	葉山中	川の光	松浦寿輝	川の工事によって巣穴から追い出された3匹のネズミの一家の大冒険の話です。人間にとっては大したことのない距離の中でネズミにはとても大変な困難とばかり。その中で天敵なはずのネコが助けてくれたり、犬の協力があり、とても楽しく読めた本です。ネズミの世界も人間の世界と同じだなあと感じました。ワクワクして読んだので、子どもに勧めました。
324	東田川	立川小	カンガルーがいっぱい		カンガルーが45匹いるお話で、いろいろな得意なことができていいる人はさかあがりとかできてすごいです。でも、できないひとは、一人いてこの子は45人いる中で一番えがおがすてきなカンガルーです。何も得意なことがなくてもえがおがすてきなことがこ心にひびきました。
326	東田川	立川小	カンガルーがいっぱい		45匹のカンガルーのお話ですが、それぞれ、できることがある中で何もできなくとも笑顔が素敵という言葉に感銘を受けました。単純な言葉ですがズシリと心に響きました。何もできなくとも笑顔が素敵なことって素晴らしいことですね。
328	山形	桜田小	完全攻略戦国合戦		この本は織田信長がどのように天下に近づいて行ったかがわかります。一つ一つの戦いのMVP武将が書いてあって活躍している人がわかります。裏話も書いてあるのでクラスの友達と話したりするのが楽しくなります。
329	酒田飽海	黒森小	がんばれエコマン地球をすくえ	松村左知子	ほくはこの本をよんで、ちきゅうのためにできることは、水や暖気をむだづかいしないことだとおもいました。ハミガキやシャワーで見ずだしばなしにしていることがあるので、このむだづかをやめます。だれもないへやのあかりや見えていないテレビはすぐげします。ちきゅうのおんだんかをとめるために自分でできることをがんばります。
330	酒田飽海	黒森小	がんばれエコマン地球をすくえ	ポリット	普段何となく使っているシャワー、エアコン。一人ひとりが使う量を減らすことが出来れば大きな効果が生まれるはず。毎日出る生ゴミ。安さにひかれて買ったしても食べずに捨てれば資源のムダ使い。ますこの買ひすぎを止めよう。本に今必要な物を意識して行動していこう。食品の買ひすぎを止めれば、冷蔵庫の中の保管食材が減りムダな電力削減にもつながる。この本を読んで、地球の未来を変えるためには一人ひとりの心がけと行動が重要だと改めて感じた。
331	東置賜	大塚小	がんばれかぶとむし	七尾純	カブトムシがクワガタよりつよいわけがないとずっと思っていたけど、本を見たらカブトムシが強かったです。たかいいではよかったです。
332	東置賜	大塚小	がんばれかぶとむし	七尾純	夏になると毎年のようにカブト虫やクワガタとりに出かけます。親子土捕ってきたカブト虫などを育てたり、遊んだりするので、本を読んでいてカブト虫やクワガタの世界と一緒に体験するのも楽しいなと思いました。
333	酒田飽海	田沢小	きえたゾロリ	原ゆたか	さいしょはイシシとノシシは、いっぱいゾロリせんせいをさがしていたけど、ゾロリはただはだかだから、ふくをさがしてただで、みついたらドレスをはいてました。
334	酒田飽海	田沢小	きえたゾロリ	原ゆたか	とても心温まる楽しいお話です。イシシとノシシのぼうげんの物語でした。消えた！？かいけつゾロリを探しにでかけた二人。二人でいろいろな事件にまきこまれて、おもしろおかしく旅は続いていきます。最終的にはエッタ姫を助ける事ができました。さて、ゾロリはどうなったでしょうか？

335	北村山	富本小	消えたミステリー作家の謎	ロン・ロイ	有名な作家ウォリス・ウォレスのサイン会にいった3人はとても楽しみにしていました。しかし、ウォリス・ウォレスはこなくて、3人でどこにいったか探すことにしました。ひとりの女のひとさがしていました。すると、ホテルに口がふさがれている人がいて、はずしてみると本物ではなく、本物はいっしょにさがしていたひとりの女性だったはなし。
336	北村山	富本小	消えたミステリー作家の謎	ロン・ロイ	小学生の仲良し3人組がミステリー作家ウォリス・ウォレスさんを探す物語です。読んでいくうちに子どもたちと一緒にウォリスさんを探している探偵気分になり、とても楽しく親子で読める本でした。
337	北村山	葉山中	聞く力	阿川佐和子	主人公がインドに旅行した時お土産売り場でなんとなく買った象の神様が主人公の願いをかなえるために近くで見守りながら成長していく過程がユニークに書かれている本です。大人になってから読んでいただけと今の愛理くらの年齢に読んでいたらなあとちょっぴり悔しくなりました。どんどん読み進めたい本ですよ。
338	北村山	葉山中	聞く力心開く35のヒント	阿川佐和子	現在通信機器が盛んに利用されている中「メールの会話と実際の会話において、画面の文字だけで伝ってくる言葉と表情や動作とともに言葉が伝わってくるのではずいぶん印象が違う」と書いてありました。私も同感でした。これから子どもともたくさんの人とかかわる中相手の目を見てコミュニケーションを大切に成長していかないとダメだと思います。
339	北村山	富本小	ぎそくのきりん たいようはあきらめない	さとうせいじろう	足をこせつしてぎそくをつくったお話です。たてなくてなんでもたちあがろうとしてつかれて、おかあさんに「もういっかいやってみて」と言われてがんばったけどしんでしまったところがかわいそうでした。
340	北村山	富本小	ぎそくのきりん たいようはあきらめない	さとうせいじろう	この本はキリンの赤ちゃん「たいよう」がぎそくをつくったお話つけてがんばって生きようとする姿をえがいた本です。骨折からギブスをつけ、足がくさりをはじめて切断、手作りの偽足で生活する様子がかわいそうでした。最後の方では起き上がろうとして何度もしりもちをつき、しだいに弱り、いきをしなくなるというところでは、二人で涙が出そうになりました。命の大切さと、つらい現実立ち向かう姿勢に心を打たれました。一緒に読むことができよかったですと思える本でした。
341	北村山	葉山中	キッキーマウスの憂鬱	松岡圭祐	大好きなミッキーマウスとT.D.L.。この本のタイトルを見ただけで、ワクワクドキドキしながら手に取り読みました。1年以上前に読んだものなのにページをめくると所々で鮮明に、そしてすぐに話の内容が思い出してしまうのが不思議です。エレクトリカルパレードの様子やキャストの姿、行動も本当にそのまま表されているからです。一応大人な夢と現実とを分かっているつもりですが、T.D.L.の裏側を知ることがとっても楽しくてしょうがなかったです。
342	北村山	葉山中	キッチン	吉本ばなま	この本を読んで、「世界から私が消えたなら」ということを一番考えました。本当に悲しみ涙を流してくれる人はどれくらいいるのだろう。本物の涙を流してもらえよう人になるためなら今を大切に生きようと思いました。当たり前のことですが、人にやさしく困っている人がいたら一緒に悩み助けてあげられる人になろうと改めて思いました。娘にもいい本
343	北村山	富本小	キナコ	いとうくみ	ゆまは、キナコというねこをかかっていて、妹が生まれるからおばあちゃんの家にあずかってもらうとママがいて、まゆは、キナコとはなれたくない気持ちで伝わる。それで、いなくなると学校で倉庫に入れて下校する前にさがしに言ったらいなくて、そしたら公園のかだんるところにキナコと子ねこが三びきいて、キナコを家につれて行って、ママとパパとゆまとのことキナコとキナコの子どものねこがなかよくくらししておもしろいお話でした。
344	北村山	富本小	キナコ	いとうくみ	下の兄弟が生まれるために買っているネコをおばあちゃんにあずけられることがいやで、学校へネコをランドセルに入れ連れて行ってしまふなんて、とてもかわいらしいと思いました。
345	最上	新庄小	希望の木	荒井満	これは2011年3月11日のじしんで一本だけのこっていたきせきの木のお話です。この木を人て表して、子どもでレイラという名前です。レイラはお母さんとお父さんの松の木とあいたくて自分もしたいと思ってたけど、津波がレイラの所にきそうにならないようにみんながレイラを助けたことを知って、天のお母さんも仲間全員の心のささえといふことを教えてもらい、生きようとしたことが感動しました。
346	酒田鮑海	泉小	きみがおしえてくれた。	今西のり子	犬を出せと言われて、つらいというのがよくわかりました。おかあさんから「うちに犬がいたとしても犬をださないといわれたらどうする？」と聞かれ、ぜっていいやだと思ったし、いやだといふことでもできなかったのかわいそうでした。
347	酒田鮑海	泉小	きみがおしえてくれた。	今西乃子	戦時中の決まりとは言い、悲しい別れを経験したおばあさんと、現代を生きるひな子を結びつけた丸(富士)。言葉を話せないけど通じ合い思い合う姿に、読んでいて涙が出ました。富士の夢を見たひな子はおばあさんに大切にしていた乳歯をプレゼントしました。おばあさんも大切にしてくれる本です。涙が出て悲しかったけれど最後はみんな笑顔で良かったです。
348	北村山	葉山中	君が落とした青空	櫻いいよ	「こっちむいておかあさん」この本は子供が書いた詩です。本を読んでドキと胸に刺さった子どもたちの気持ちお母さんへの味方等、考えさせられる本です。詩だからその良さも悪さも、感謝の気持ち、お願い、イカリ。きっと子どもには子どもの希望や意見もありと。親子で読みあひながら会話をしたいと思える一冊です。
349	北村山	葉山中	君に届けた	椎名軽穂	爽子と翔太が付き合っていて、すれ違う気持ちや行動がうまく表現されていて、おもしろかったです。また、千鶴と龍の幼なじみだけと「恋」に発展していくところもドキドキしました。これからも、小説なのでたくさん読んで心を豊かにしたいです。
350	北村山	葉山中	君の臍臓をたべたい	住野よる	アンが成長していく様子をしっかりとまとめて書いたのでわかりやすかったです。自分の子どももアンと同じように生きてほしいと思いました。
351	北村山	葉山中	君の臍臓をたべたい	住野よる	内容が少し難しかったけどしっかり理解することができました。アンが成長していく様子がよくわかって読んでいくうちに引き込まれていきました。
352	北村山	葉山中	君の友だち	重松清	この本は、娘が3歳の時に会った本です。物語はピアノ、いす、ドレス、ロボットを作るために大工道具のちょうなやよき達、裁縫道具たち、工具、電子部品たちが次から次とやってきて、みんな力を合わせて作っていく話です。出来上がった素敵なドレスに身をまとったロボットがピアノを弾く文で「ピカピカピアノをピンタカボンコオロコロピロリントンタカタン」など早口言葉のような文章でつづられ子どもとつかあながら読みあひたことを思い出します。小さなことでもこつこつと続けることの大切さ、みんなで協力しあうことの大切さを感じた本です。また成長した娘と読みあひたいです。
353	北村山	葉山中	きみはいい子	中原初枝	元々はネットで有名な「ボーカロイド」で歌い、作られた曲の『いーあるふぁんくらぶ』を小説化したのが今回読んだ本です。友達の大切さを知り、また自分から目標に向かい勉強をする姿勢を学びました。子どもも大人も読みやすい本とても面白く読ませてもらいました。
354	北村山	葉山中	きみはいい子	中原初枝	山形県では多くの母親が仕事をもち家庭との両立を行っていますが大きな負担を強いられている現状にあります。今よりも幸せに働くためには何か必要かを知りたくてこの本を読みました。その中で職場の環境を整えるだけではなく、家庭の環境も整えることも必要であることを学びました。自分のために家族のために働いている母親がいつまでも幸せに働くことができるよう少しずつ実践していこうと思いました。
355	北村山	富本小	きみはほんとうにステキだね	みやにしたつや	ほくは、ティラノサウルスがおほれかけてかわいそうだけど、エラスモサウルスにたすけてあげてありがとうとおもいました。こんどはテスラのサウルスがなにかのきょうりゅうがエラスモサウルスのせなかにきばのあとがあつてティラノサウルスがなおしてあげてありがとうとおもいました。
356	北村山	富本小	きみはほんとうにステキだね	みやにしたつや	最後のエラスモサウルスが死んでしまうところがシーンとききました。思いやりの気持ち大切にして欲しいです。これからも本をたくさん読んでください。

357	東田川	立川小	給食番長		おいしいきゅうしょくのこさずたべたいです。つくったひとにありがとう。
358	東田川	立川小	給食番長		給食試食会の後で親子で考えることができた時間でした。作ってくれる方、食べ物に感謝です。
359	北村山	富本小	給食番長	よしながこうたく	好き勝手なことをしていれば誰も相手にしてくれなくなる。そんなことばかりしていると結局自分でやらざるを得なくなる。そして、自分がその立場になるとようやく相手の気持ち分かる。相手の気持ちを思いやる心をもってほしいということと、あなたのことを考えて思っているんだということを知ってほしいという思いで選びました。
360	北村山	富本小	きょうから飛べるよ	小手鞠い	ほくはこの本を読んで、かんとうしました。それは、さくらという小学生が3年生から4年生への春に熱を出して入院してしまいます。4年生になれないと思ってしまいました。僕がこの小学生だったらとても悲しくなってしまうと思います。それでも、それから学校に行けて卒業することができました。
361	東田川	立川小	きょうから飛べるよ	小手鞠い	この本を読んで、子どもがあきらめないこと立ち直るということを感じてほしいです。また、人の命についても学んでほしいです。
362	北村山	葉山中	嫌われる勇氣	岸見一郎・古賀史健	脳に障害のあるお母さんから生まれた女の子は、正確な誕生日もわからないまま、お隣の外出するのが怖いおばあさんから育ててもらいました。お母さんが言ったスープという意味のわからない言葉を調べるために真実を捜す旅に出かける話がすごい。
363	北村山	葉山中	桐島部活やめるってよ	朝井りょう	クマの子は、海に行ったときに白い大きな船を見ました。ウサギの子は、町に行ったときにバスに乗りました。キツネの子もはどちらも知りませんでした。キツネの子だけが知っているものは何か？幼い子の初めての出会いの喜び感動を愛情豊に描いたお話です。
364	北村山	葉山中	金曜のバカ	越谷オサム	男は、いつも計画を立てて毎日の生活を送っている。1秒の遅れもしない男を妻は「こんな男殺したい」と思い、殺し屋に「あの男を殺して」と言ってしまう、殺し屋は「わかった」といった。次の朝殺し屋は、男が毎日ジョギングで通っているコースで待つ、しかし、1時間、2時間たってもその男は来なかった。最後まで読まないで結末が分からない一冊です。
365	北村山	葉山中	金曜のバカ	越谷オサム	現代介護は外せない。我が家も例外ではない。働き盛りの私たちと学生の子どもの言い訳をしながら老々介護にしまっている。団塊の世代が介護世代になろうとしている近年、考えなければならぬことだと思ふ。考えさせられる一冊です。
366	北村山	葉山中	クイズ歴史英雄伝徳川家康	加来耕三	ほくは、このクイズ歴史英雄伝徳川家康の本を読んで徳川家康に関する情報をクイズに表すことが分かりやすく勉強とかのも読みやすかったです。
367	北村山	葉山中	空想科学読本	柳田理科雄	県立高校のバレー部の頼れるキャプテン桐島が突然部活をやめてしまう。しかも何も理由を告げずに、この桐島が突然部活をやめたことによって起こりうる波紋。そこで登場する男女5人。それぞれ全然違う部活に所属している。その5人に起こった変化とは。この瞬間読んでいてワクワクドキドキした。この5人には何か一つだけ関係しているのかも知れない。
368	北村山	葉山中	空想科学読本	柳田理科雄	暑い日が続き涼しくなることを考え怖いくれど気になり読んでみました。よく子供が話しているような怪談だと思ったが一人では読めないほど怖い話でした。
369	北村山	葉山中	くじけないで	柴田トヨ	これから実社会に出て多種多様な人々に出会ったときに、役に立つところが多いと感じたので娘にも一度読んでほしいな。
370	北村山	葉山中	くしゃみっかい1秒かん	ハイゼル・ハッチンス	小学校の時読み聞かせて聞いて時間の大切さを学びました。短い時間でもたくさんできることがあるので1秒1秒を大切に生活していこうという気持ちになりました。
371	北村山	葉山中	くしゃみっかい2秒かん	ハイゼル・ハッチンス	以前、読み聞かせて読んだ本で、時間の本です。1秒でできること、1分でできることなどが書かれています。時間の大切さや子供たちの持っている時間でできる可能性などが書かれています。絵本ですがぜひ子どもたちに読んでもらいたい本です。
372	北村山	鶴子小	くじらいぬ	あきやまだし	くじらいぬは、学校に行ってみんなとあそんだり、給食を食べたりします。くじらいぬの楽しい一日です。くじらいぬは何でもできます。すべりだいやとろあそび魚を捕まえたりいろいろなことをして楽しいです。
373	北村山	葉山中	くちびるに歌を	中田永一	もし自分がもうすぐ死んでしまうと知ったら、私は何をやるのだろうか。この本の主人公は寿命のために何かを消す。突然現れた悪魔は、消す前にそれに触れてよいといひます。当たり前のような存在だったものが、失ってからとても大切なものだと気づくことに共感しました。同じような体験を何度も経験しました。気づいた後どうするかが一番大事だと考えさせられました。
374	北村山	葉山中	くちびるに歌を	中田永一	目の見えない捨て犬を助けるために、ペットを飼ってはダメな団地で飼うことにさせる5歳の少女二人の行動力に感動した。
375	北村山	葉山中	くちびるに歌を	中田永一	主人公の千恵さんががんを発症し、闘病しながら娘のはなちゃんに料理や家事など、生活の上で必要なことを自分でできるようにと、味噌汁作りから伝えていくという話。そして、千恵さんがどう生きたのか。まだ少し早いのかも知れないが、二人に一人はがんになるといわれている時代。いつかは母になり子どもを育てる立場になる娘にぜひ読んでもらいたいと思う。
376	天童東村山	山口小	くまの校長先生		私が今まで読んだ中で一番心に残っている絵本です。絵本ですが本当のお話で、勇気をくれて楽しい絵本です。その絵本を読んだ私は「なんでもやってみないとわからない」ということを知れたのでとても勇気が出ました。
377	西置賜	鮎貝小	くまのコールテンくん	ドン・フリーマン	我が家では保育園の頃から何度も何度も読んでいる一冊です。主人公のぬいぐるみのくまが実に健気でとてもかわいらしいお話です。文章も明快なので子どもにもわかりやすいようです。普通に読んでも十分に面白いのですが、実はこの本を、父親が山形弁に置き換えて読んでくれるのが、子どもたちの大のお気に入り、寝る前なのに大爆笑で楽しんでいます。息子が一年生になったいまでも大好きな絵本であり、おすすめの一冊です。
378	酒田飽海	黒森小	クリスマスにくつしたをさげるわけ	間所ひさこ	さんたくろうすはあの三人のおじょうさんにきんかをあげた。なんでかというつひんぼうだったからです。三人はよろこんでいました。ほくはますしい人を見つけられたすけてあげたいです。
379	酒田飽海	黒森小	クリスマスにくつしたをさげるわけ	間所ひさこ	ニコラスさんはかみさまのおしえを大人になっても忘れていませんでした。「かみさまは、おたがいにたすけあいわけあえ」とおっしゃって、たくさんの人たちはニコラスさんに助けをもらうのです。神さまのつかえと人々は信じていたが、ニコラスさんのした事がみんなに知られてしまいます。それでも、みんなをたすけて、にこらすさんはサンタクロースと呼ばれます。今を生きている私たちの日常で、こんな立派にできる人がいるのか？考えてみるとやっぱり神さましかできないのかなあと本当に思いました。
380	北村山	葉山中	ぐりとぐら	中川季枝子・山脇百合子	一人のおばあさんがいる日、どら焼き屋に訪れる。そのおばあさんは、売れないどら焼き屋に作り方を教え始める。おばあさんには暗い過去がある。どら焼き屋の客や店長、おばあさんたちの物語、絆の強い話なので、ぜひ子どもとともに読み感想を述べ合いたい。
381	北村山	葉山中	ぐりとぐら	中川季枝子・山脇百合子	毎日当たり前のことが大切なんだと改めて考えさせられた作品です。大切な人の話を大事に聞きたい。一緒に笑いたい、相手にどう思われるかでなく、自分の思いに迎えるよう強くなりた。と感します。
382	東置賜	大塚小	ぐりとぐら	中川りえこ	ぐりとぐらが1年ぶりくらいだったのでなつかしいなあと思いました。あと大きなたまごのからを、車にするのは頭がいいなあと思いました。あとぐりとぐらはどうぶつたちにかすてらを作るのは思いやりがあると思いました。2年生は思いやりが少ないから思いやりをふやすために思いやりをつくるのをがんばると思いました。おとなになってもよんであげたいです。

383	東置賜	大塚小	ぐりとぐら	中川りえこ	それぞれ好きなことを持ったぐりとぐら。料理をすること。食べること。子どもたち、大人でも好きなこと、趣味を持つことは大切です。物事、行事、家庭生活さまざまな場面で協力し合って目標を達成することが大事です。子どももぐりとぐらの様に話し合い智恵をしぼり、一つ一つ目標を達成して欲しいですね。そして、孫が誕生したならば、伝えていってほしいものです。
384	米沢	南原小	ぐりとぐら	なかがわりえこ	ぐりとぐらが作るおいしそうなかすてら。いつも子どもにも「食べてみたい」と言われます。いくつになっても楽しい素敵なお話と絵で大好きです。
385	米沢	南原小	グレッグのダメ日記	ジェフ・キニー	おもしろいはのときにきょじんができました。なしです。おもしろいし、げろはいておもしろかったです。おばさんのひとがあめおうっておもしろいです。ブルトーザーでひとのいえをこわそうとしてわらえました。パーベキュー
386	米沢	南原小	グレッグのダメ日記	ジェフ・キニー	当たり前のことがそのまま書いてあってすごく共感させられました。きっと誰もが納得するところがあると思います。例えば「友だちとは仲良くなったり離れたりもするけど家族は永遠に一緒」という言葉がありました。結局のところ大人になってもみんな一緒は辛いとかすごい現実的で笑えました。子どもには本当に理解して読んでいたのかわかりませんがとても現実的な本でした。
387	米沢	塩井小	クレヨン色の村のひみつ	本田菜緒	この本を見つけた時妖精の絵とか中の絵もきれいでかわいかったので読んでみたいと思いました。もし、カラフルな雪が米沢に降ってきたらいろんな色の雪だるまを作ったりうちの犬は白色だからカラフルな色が付くので、一緒に遊びたいと思いました。冬になったら家族みんなで「雪ん子もりもり雪ん子もりもり」と言ってみようと思います。
388	米沢	塩井小	クレヨン色の村のひみつ	本田菜緒	本の出だしは同じ雪の降る町としての苦労が書かれていたので思わず共感し読んでみました。しかし、「ゆきんこもりもり」というかわいい呪文で、村に様々な色の雪が降るといふこともならぬ大人までもワクワクするような出来事に私でも想像を膨らませ温かい気持ちになりました。色や景色など美しいものはひとのこころをも美しくしてくれるのだと、改めて
389	東置賜	亀岡小	クレヨンからのおねがい	ドリュエ・ディウォルト	クレヨン一人ひとりの思いをつつたお話です。いくらでも新しい物があって、次々と欲しくなっていますが、この絵本を読んで物を大切に使う心が備わってくれたらいいなと思い、子どもに読んでいます。
390	東置賜	大塚小	くれよんたちからのおねがい		あるひケビンというおとこのこがいました。はこのうえにいっぱいてがみをおいていました。それはくれよんたちからのがみでした。これはあおいくれよんのおはなしてした。わたしは、あおいくれのくれよんがしんばいしょうだとわかりました。
391	酒田飽海	黒森小	くれよんのくろくん	なかやみわ	さいしよは黒くんは、さいしよいじめられていたけど、さいごのさいごにシャベくんといっしょにそうたんをしてきれいななはな火の絵をかけていいなとおもいました。
392	酒田飽海	黒森小	くれよんのくろくん	なかやみわ	この一冊の絵本の中に、小学校、中学校で多くの問題である、いじめについてかいてあるようにも思える絵本だと思います。人にも個性があるのをみとめあうような社会になってほしいと思います。クロには他の色をすべて消してしまうような色ですが、考え方をかえれば、すべてを、まわりをひきたてる色とも言える色で、必ず必要な色です。人にも個性があるのはあたりまえで、誰とも仲良くできる人間になってほしいと思います。自分も。
393	酒田飽海	田沢小	クワガタムシ		ほくは家でかっているクワガタの育ち方とたまごの形を調べました。調べたらそだち方とたまごの形が書いてました。たまごの形は、「ラグビーボールのような形」でした。これからも、他にもクワガタのことも、もっと知りたいです。
394	酒田飽海	田沢小	クワガタムシ		自分の飼育している生き物に興味を持つことはとてもいい事だと思いました。この本では、長い年月をかけて西中になる様子がかかれています。何年もかけて生まれた命を大切に育てていこうと思いました。
395	酒田飽海	黒森小	ゲームブック	五味太郎	いろいろのもんだいあっておもしろいからです。
396	東置賜	大塚小	けばけば	北川悠仁	たくさんの「色」を持っているけばけばという生き物が、色をなくした太陽や空に自分の「色」をあけて、最後は真っ白な雲になってしまうお話です。周りの喜ぶ顔を見るために、自分の持っているものを全てをあげるという事は現実ではなかなかできることではありませんが、人のために自分を犠牲にしたり、見返いを求めずに優しく出来る気持ちを思い出させてくれ、子どもにも周りの人を笑顔にできるように成長して欲しいと感じました。
397	北村山	葉山中	賢者の贈り物	オー・ヘンリー	この本はある人の少年が恋心を抑えられず大を傷つけてしまい、その少年が自分と向き合い徐々に自分を変えていくという本です。この物語は、誰かではなく生きている人全てが共感し学ぶことのできる本だと思います。自分がどんな人間なのか、感情とどう向き合っていくべきなのか。コールのように無人島で一人探すことはできませんが、この本を読み進めながらコールとともに自分と改めて向き合うことができます。この本をお互い読んでどう感じたのかを話し合えたらいいと思います。
398	北村山	葉山中	賢者の贈り物	オー・ヘンリー	小林正観さんは、学生時代から人間の潜在能力や症状現象に興味を持ち研究を続け私たちに生き方について講演や本を通して伝えてくださっていて、初めてこの本を手にしたときは深く感銘し通じることがあり、自分の心がとても軽くなり、このような生き方をしていきたいと思いました。この本は、「物事はすべて宇宙の法則に基づいて起きておりこの法則を使いこなせば思い通りの人生が自然と展開する」というものです。私は、子どもたちはいろいろな楽しい辛い経験体験を積み重ねなければならないと思います。楽に生きるためだけに物事も選択しなければならないとも思います。でも、どこかでつまづいた時この本を読むと心が軽くなるかもしれませんね。
399	山形	第一小	現代語 古事記	竹田恒泰	自分が生まれて育った国の歴史や神話を知り、誇りある大人になってもらいたくて推薦しました。
400	西置賜	小国小	恋する新選組③	越水利江子	13さいの宮川空という女の子が、剣士になるというゆめを持って、新撰組になって沖田総司と恋に落ちるお話です。今回はふしんなきむらいが大変なことをしようとしているから、スパイにいくという話です。ほくは黒まくがだれかとてもワクワクしました。さらに、ほくはスパイだとこわくてできないからすごいと思いました。
401	東田川	立川小	コーネリアス		コーネリアスはどうしてたってさかだちやしっぽでぶら下がるのがすごいとおもいました。
402	東田川	立川小	コーネリアス		他のみんなと少し違う周りと少し視点を映えるそういうことの大事さ大切さをくづかせてくれた本でした。
403	酒田飽海	泉小	こころのふしぎ なぜ? どうして?	大野正人	「面倒くさい」「やりたくない」夏休みに入って、子どもからこんな言葉が聞かれるようになりました。この本と一緒に読んで、心の中にある様々な気持ちに笑ったり、納得したり・・・「心は見えないけれどみんながもっているものなんだ。不思議だな。おもしろいな」次々とページをめくって読み進める子どもの顔からはそんな心の声が聞こえて来るようでした。私自身も、後ろ向きな気持ちになるのは誰でもあることだと気づき、本を読む前と後では子どもに向ける目が変わったような気がします。気持ちを上手にコントロールして元気にいろんなことにチャレンジしてほしいです。
404	酒田飽海	泉小	ココロ屋	梨屋アリエ	最初はケンカばかりしていたけど、みんなからは、だんだんひろき君でやさしいなと思われてきて、わたしひろき君みたいになりたいなと思いました。消しゴムなくしちゃったらほくのをさすよ!と聞いて、やさしいなあとみんなからは思われていた。ひろき君はだんだんお母さんの手伝いもするようになってすごいなと思いました。みなさんおもしろいのでよんでみてください。
405	酒田飽海	泉小	ココロ屋	梨屋アリエ	ちょうど主人公と同じ小学生の話で学校の様子など身近に感じられたと思います。友だちとの付き合いで、色々人の気持ちがわかるようになったり本人もまなんでくれればいいと思います。あまりやさしすぎたり、おひとよしだったりなかなか大人になっても難しい事です。素愛佳で大切な友だちを見つけてくれればいいです。
406	西置賜	小国小	ココロ屋	梨屋アリエ	心がかえられるなんてすごいと思った。ココロ屋にどうやってであえたんだらう。僕もココロ屋に行ってココロをかえてみたい。

407	西置賜	小国小	ココロ屋	梨屋アリエ	私は十代の頃自分の心が好きではありませんでした。「自分を変えたい」といつも思う時期がありました。しかし、今はこの性格(心)で良かったと思います。今も子どもと接する時「優しい心」や「あたたかい心」になりたいと思うことが度々あります。でも叱る時もあるべく自分の気持ちを伝えられるようにしています。他の誰でもない“自分”のこの心で一生懸命伝えていきたい。たったひとつの自分の心を親も子も友に育てていきたいと思える一冊でした。
408	米沢	南原小	心をつなぐボール	中村憲剛	この本は、ほくみだいな本です。中村憲剛選手の話であります。中村憲剛選手はサッカーを一年生から始めて、ほくも一年生からサッカーを始めました。最初はやはりへたくそでしたけど、練習をしていけばうまくなりました。だから、ほくは一年生の時試合に出ました。3点決めました。
409	北村山	富本小	古代文明の大常識	関真興	ほくは古代文明の大常識を読んで、僕の知っているラーやホルスなど出ていてびっくりしました。ほくがこれを知りたいきっかけは、ほくは、古代エジプトに出てくるゼウスとかは知っていたけどほくにはどんな神がいたのかを知りたかったからです。僕の知らないギルガメッシュ王など知れてよかったです。
410	北村山	富本小	古代文明の大常識	関真興	ゲームのキャラクターを通して古代の歴史や神様など興味をもち、とてもじっくり読んでいたようです。戦国武将などにも興味があるようなので、いろいろな本を読んで歴史をもっと好きになればいいと思います。
411	北村山	葉山中	こっちむいておかあさん	吉野弘・新川和江	いろいろなアニメや漫画の一場面を科学的に表すというこの本のシリーズの独特な発想にひかれました。例えば、「ハイジのオープニングで出てくるブランコに乗ることは可能なのか」というような感じで、あにめやまんがの設定が現実的に考えるとどれほどすごいものなのかが分かります。そして、科学的根拠をつけて説明されているため理科や化学の勉強にもなるかもしれません。
412	北村山	葉山中	こっちむいておかあさん	吉野弘・新川和江	私が中学生の時に読んだ本です。「いちご」は「十五」です。十五歳の少年と少女の話なので今の娘の年齢とほぼ一緒です。主人公は現在の自分の状況や進路について悩み、いろいろなことを考え成長していきます。娘も同じように大いに悩み考え選択して突き進んでいてもらいたいです。
413	西村山	寒河江中部小	古典落語	興津要	庶民の生活から、人生の機微な様々な人情をとらえて笑いへと昇華させていく名人芸の数々。凝縮された語彙と軽快なリズムからは、断家の息遣いまでも感じられ、さらに、当時の歴史背景まで浮かび上がらせる技術には圧倒されます。登場人物は皆善人ばかり。泥棒にしても悪人ではないという日本らしさ。「粋」という感覚や「笑い」の本質を体感できる本ではないでしょうか。するさや生意気さに気づき親も子も互いに心が素直になる本ではないかと思えます。
414	東置賜	大塚小	こども電車	岡田潤	夏休みでクラスの友だちと離れている時に、この本を読んで友だちとは何かについて考え居るのもいいかと思えました。
415	北村山	葉山中	この素晴らしい世界に祝福を!	暁なつめ	この本を読んで、犬は家族の一員で10の約束を守って仲良くして、そしていのちの大切さを教えてもらうような本でした。これから犬を飼う人、犬を飼っている人にはぜひこの本を読んでほしいなあと思います。とてもいいお話でした。
416	北村山	葉山中	この素晴らしい世界に祝福を!	暁なつめ	使者と一度だけ合わせる人のことで、「使者」と書いて「つなぐ」と読みます。ツナグが使者に合わせるには、いくつかのルールがあり、いろんな話の中で思い思いの死者に会いたいという気持ちのある人たちがツナグに依頼してくるお話です。この本は今の自分がツナグにお願いするとしたら誰と会いたいのかその人が会いたいと思っているのか、そんなことを考えさせられる本でした。
417	北村山	富本小	こまったときのねこおどり	いとうひろし	ねこさんはなにをしてもしっばいばかり、いつもおなかをすかせていました。でも、ねずみさんにだまされたことがきっかけで、がながんがんとかねをならしておどりはじめたのがおもしろかったです。ねずみさんが、たべられるとしんばいしました。
418	北村山	富本小	こまったときのねこおどり	いとうひろし	何冊か読書感想向けに読んでいた本から迷うことなく選んだ本がこの本でした。失敗続きで仕事も済むところも失っていたねこさんが、ネズミにだまされておどるはめになったことにより、人気者になり生活に困らなくなるというハッピーストーリー。踊ることが好きで少し目立ちたがりな面がある日和が、この本を選んだのか分かるような気がしました。
419	北村山	富本小	米のたびかげのたび	アン・ジョナス	この本は上からも下からも読むことができます。絵は上から見たのと、下からみてのではべつものに見えます。とてもおもしろかったです。こんなえがける人はすごいとおもいました。ちなみに、わたしがかいたえは、花し花火に見えます。
420	北村山	富本小	米のたびかげのたび	アン・ジョナス	この本は上と下にぶんしょうがあり、向かい合って座り、交互に読んでいきました。どのページの絵も見る向きでちがうものに見え、楽しんで読むことができました。
421	北村山	富本小	ごめんねともだち	うちだりんたろう	わたしは、キツネとオオカミがけんかをしてきつねがいんちきっていったのがきさるはくやくしくなっていました。オオカミがいじわるしたからばちがあたっちゃんたんです。次の子オオカミがきつねにあやまりにいこうかとしてなんでけんだまをもっているのかなどおもいました。キツネガアリになみだをこぼしてちゃんとごめんねといえるなんてすごいとおもいました。さいごなかなおりにしてうたがへんなうたでした。
422	北村山	富本小	ごめんねともだち	うちだりんたろう	一ページずつ交代で読み聞かせをしました。心を込めて「ごめんねともだち」を読んでくれました。二年生になり音読がとても上手になったなと思いました。ごめんねともだちに出てくるオオカミやきつねの様に素直に謝ることの大切さを分かってくれたかなと思います。ごめんねというのは簡単なので難しいということをおもいました。本を読んだ後に、どう思ったかなどはなができていとも言い時間を過ごせました。
423	北村山	鶴子小	コロック先生の情熱古紙リサイクル授業	中村文人	ほくはこの本を読んで、紙はゴミじゃないんだなどおもいました。これからもほくは紙を捨てないでリサイクルしようと思っています。
424	北村山	鶴子小	コロック先生の情熱古紙リサイクル授業	中村文人	学校でリサイクルの活動していますが、実際どのようにリサイクルされているかはわかりません、この本でリサイクルの大切さがわかりました。
425	東置賜	大塚小	ごろりんごろりん ごろごろ	香山美子	うさぎさんがテーブルを作りました。それで、みんながつかえるようにまるい形にして、みんながくるところにおこうとしました。はこぶとくに、ろぼときつねとくまと10びきのりすがつてつてくたました。大きなきりかぶのちかくにおきました。みんなのいすむいとばんかけて作りました。しごとのすきなうさぎさんはとてもやさしくてがんばりやさんだと思いました。
426	酒田鮑海	泉小	ごんぎつね	新美南吉	ごんは一人ぼっだから村の人たちにかまってほしくていたずらをしたのかなあとほくは思いました。最初のところでも、兵十のびくから魚を取って川下の方をめぐって投げつけていました。その後、兵十のおっかあが死んでしまい、自分で自分をおいつめて、最後のあたりでは、兵十につぐないをしてして、ごんはえらいなあと思えました。
427	酒田鮑海	泉小	ごんぎつね	新美南吉	ごんはイタズラ好きな所があるけれど、一人でさみしい気持ちだったり、困らせるつもりはないのに結果そうになってしまう人間味のあるキツネだなど思いました。失敗や後悔した後、どう考えて行動するかで過去の出来事は取り消す事はできなくても大切なことなんだと、この本を読んで改めて思いました。
428	北村山	葉山中	コンビニたそがれ堂	村山早紀	この本はウイリスにかかった人を救うために薬を手に入れるためにトライアスロンに参加し主人公と知らない別の二人と共同で助け合う友情そして見知らぬ人と行動することは生きていく中で大切なことが描かれている物語です。
429	山形	蔵王第二小	今夜はなんのぎょうれつ?	おおむらともこ	まん月おやどのおんせんによろかいかたぐさん入っているところに、おとろしがとびこんできたこと、だいたらぼっかが来るのがおくれて、また来年になっちゃったことがびっくりしました。ほかのもおもしろいところがたくさんあるので読んでみてください。

430	北村山	富本小	さいこうのスパイス	亀岡亜希子	リスのほっちゃん、本当はさみしかったのかなぁと思いました。なにを食べても「美味しい」というリスのほっちゃんをオオカミのシェフは「おいしい」といわせてたのですごいと思いました。オオカミの料理にはあったかい心がたくさん入っていたからだと思います。このお話は心がとってもあたたまる話だなぁと思います。読めてよかったです。
431	北村山	富本小	さいこうのスパイス	亀岡亜希子	一つのこと集中してしまうと本当に大切なものが見えなくなってしまうことがあります。様々な視点から物事をみることが出来る力を身に付けていってほしいなぁと思いました。やさしい気持ちになれる物語を娘と読むことができて、良かったなと感じています。
432	北村山	葉山中	最後のプレイボール	岩崎夏海	この本は、2006年森林組合が仲間3人と独立し若者だけの林業事業体「東京チェーンソー」を立ち上げる話です。日々山の現場に出て、下刈、間伐、枝打ちなど山の仕事に従事します。みなさんも将来東京チェーンソーに入ってみてはいかがでしょうか。
433	北村山	葉山中	最後のプレイボール	岩崎夏海	島田洋七さんの小さい時の実話の話です。洋七さんを育ててくれたのはおばあちゃんです。とても働き者のおばあちゃんです。おばあちゃんの言葉には、とても心に響くことがたくさんあります。その中でも、「兎兎を張るな、はるから辛くなる」その通りですね。子どもたちにもぜひ読んでほしいです。
434	酒田鮑海	黒森小	さかさ町	F・エマーソン・アンドリュース	さいしょはいみがわからなかったけど、だんだんよんでいくとおもしろかったです。自分もさかさ町にすんでみたいと思いました。
435	酒田鮑海	黒森小	さかさ町	F・エマーソン・アンドリュース	すべてがさかさまの町なんてちょっとおもしろいなぁと思います。子どもは柔軟性があるので実際そのような世界に行っても楽しんでいられるでしょう。「わすれよ科」という授業があり人からされたいやな事をわすれることができたなら、世の中の口げんかや争いがいかに少なくなるかという考えさせられる場面がありとてもおもしろかったです。
436	酒田鮑海	田沢小	さかさ町	F・エマーソン・アンドリュース	この本は兄のリッキーと妹のアンが電車に乗っておじいちゃんに会いに行くお話です。でも線路の事故があったのでさかさ町についてしまいました。ホテルは外から見ると2階がありますが、さかさ町では全部がはんだいなので地下にへやがあるのがおもしろかったです。私も電車に乗ってさかさ町に行ってみてみたいと思いました。
437	酒田鮑海	田沢小	さかさ町	F・エマーソン・アンドリュース	主人公はリッキーとアンです。みなさん、さかさ町があったら木になつたり行ってみたいと思いませんか？このお話は全部さかさまなのです。働いている人も子どもで、かん板もさかさま。そんな町に行ってみたくなりました。
438	酒田鮑海	田沢小	さかさ町	F・エマーソン・アンドリュース	さかさ町に一泊した兄と妹。全ての事がさかさまで、おどろきのことがあります。この本の内容には大人が読むと「ああたしかに・・」と考えさせられる部分があります。さかさま事に意味があると思って読んでいたのですが、子どもたちはただ単純に「おもしろい。さかさ町に行ってみよう」という感想で、一緒に読んでいても感じる事が違って楽しい読書ができました。
439	酒田鮑海	田沢小	さかさ町	F・エマーソン・アンドリュース	さかさ町という題名のとおり、すべてがさかさまに書いていて、家もさかさまに建っています。そして「わすれよ科」の中では、とても考え深い内容もあります。全てがさかさまに考えてみることも必要なかもしれませんね。
440	西置賜	小国小	さかさ町	F・エマーソン・アンドリュース	この本はリッキーとアンの兄妹が祖父の家へ向かう汽車の事故で「さかさ町」という見知らぬ町で1日を過ごすというお話です。大人からは「さかさ町」という名前から想像がつくところもありますが、ユニークなこと、場所、物が次々出てきてとても楽しいです。また、大人が読むと、副かんがえさせられるところがあり、子どもが大きくなったら、また読んで欲しいと感じました。〈わすれよ科〉は親の私も学びたい！
441	西村山	寒河江小	さかさ町	F・エマーソン・アンドリュース	読み始めは「おもしろそうだな。僕も行ってみたい」と思った。ホテルの部屋が地下にあって窓から落ちる心配もないし、おじいちゃんからあまい菓子をもらって、その上お金ももらえるなんて、いいことづくめだ。「さかな」だけでなく、家も食べるものも着る物もあって生活するのに困らない。でも、ぼくはやっぱりこの世界が好きだ。さかさ町は文字もさかさで読みにくい。僕は、字が読めるようになってから、本を自分で読んだり弟に読んであげたりしてきた。字がすらすら読めないのは不便だ。それに、僕がいままで大切だと思っていたことがさかさ町ではちがう。この世界の良さがわかった一冊だった。
442	北村山	葉山中	さかさま魔女	ルースチュウ	マンガ風になっていて左多里さんとその夫トニーさんの日常を描いた本。外国人の知られざる本が書いてあった。感想はトニーさんや左多里さんが个性的でおもしろかったです。
443	北村山	葉山中	坂本龍馬	すぎたとおる	マンガがとても分かりやすく覚えられる本です。新時代を作るために命を賭われ新時代前に死んでしまいます。しかし、そのおかげで日本は新しい時代になっていきます。マンガがとても読みやすく楽しく読める本です。
444	北村山	葉山中	坂本龍馬	すぎたとおる	マンガで坂本龍馬のことが書かれてあり読みやすかったです。とても母親思いの優しい人物だったことがわかりました。新しい時代を向かえることなく志半ばで倒れてしまい残念でした。
445	天童東村山	山口小	さきちゃんのくつ	相馬公平	主人公のさきちゃんは元気いっぱい木登りや泥んこの上をピチャピチャとして遊んでくつを一週間で取り替えてしまいました。でも、今までくつには、うさぎちゃんがついていてゴミ捨て場に捨てられることを考えるとさきちゃんはかなしくなっていました。それを見たお母さんは、うさぎちゃんを取ってキーホルダーにしたというお話です。
446	天童東村山	山口小	さきちゃんのくつ	相馬公平	さきちゃんは、新しい靴を買ってもらいました。とても喜びましたが、これまで書いていた思い出がいっぱいの靴は一体どうなるのでしょうか。お母さんの機転で意外なものに変身新しい思い出を共有することになっていきます。
447	山形	第一小	真田十勇士		友だちに戦国の歴史のおもしろさを教えてもらいました。その後で、自分で手に取った本です。とてもおもしろいのでおすすめします。
448	東置賜	大塚小	さよなら ママがおばけになっちゃった	さくのぶみ	ママがいなくなる・・さみしい悲しい気持ちになったようです。自分の気持ちを文章にしたくないと言われましたが時間を置いてまた読んであげたいと思います。
449	東置賜	大塚小	さよなら ママがおばけになっちゃった	さくのぶみ	どんなに大切なひとでもいつかは別れるときがきてしまう。そんなときの心構えとして読んであげたいと思いました。身近な人がいなくなる、それは決して遠い未来ではない。だからこそ、毎日を大切に生きてほしい。そんな思いを込めて読みました。
450	東置賜	大塚小	さよなら ママがおばけになっちゃった	さくのぶみ	どんなに大切なひとでもいつかは別れがきてしまう。子どもにとって一番身近な存在の母親がいなくなる。それは近い将来かも知れない。だからこそ毎日大切に生きなくてはいけない。今だからこそ伝えておきたいことだと思いこの本を選びました。読み終わった後子どもは泣いてしまいました。本を通してだからこそ伝わったのだと思います。
451	北村山	葉山中	三国志	横山光輝	今までたくさん「なんで」に出会ってきたらどう？その「なんで」を相手に向けることで自分以外の全部が悪くなってしまう。環境や時代のせいにしてしまう。「なんで」を自分に向けることにより、自分自身が反省でき何かを生み出し、行動できる人間になれる。向ける矛先がちょっと違うだけで、人間は大きくなる。素直になれる。この先いくつの「なんで」にであつたとしても、矛先を自分自身に向けたいと思いたいこの本を選びました。自分には何が必要で何が足りないのか再度見つめ直してほしいからです。50のうち一つでも自分自身に吸収できたらと思います。
452	北村山	葉山中	三国志	吉川英治	何年前の講演会で紹介された感動した絵本です。絵本の力、大人になっても考えさせられるということを知ったきっかけの絵本です。本文は短いのですがページごとの絵に考えさせられ自然と涙が出てくるページもありました。
453	北村山	葉山中	三国志	横山光輝	一度は勉強でどうすれば頭が良くなるのかや仕方が分からないと思ったときはこの本を読めばどんなことを中心に学習するかが分かるのでいいと思います。苦手な教科だけの学習も使えるのでお勧めです。

454	北村山	富本小	三国志	生越嘉治	りゅうびとちょうびとかんうがきょうりょくして黄巾軍を倒していったのです。それくらいどりょくするならば本当に黄巾軍を倒したかったんだと思った。りゅうびの黄巾軍をたおしたいというきもちが良く伝わる本でした。
455	北村山	富本小	三国志	生越嘉治	真剣に読書をしていました。短時間で集中して読めていたと思います。次回読むときは登場人物の考えや気持ちを思いながら読むようになるといいですね。
456	西置賜	小国小	三国志	畑村信行	りゅうび、こうめい、かんう、ちょうらん四人がそうそうと闘うところがかっこよかったです。りゅうびはかんうが殺された時に三日間ものあいだにも食べず何ものままで部屋で泣いていたところが印象に残りました。その場面からそれほど大切な人だと言うことがわかりました。
457	酒田飽海	泉小	サンタのなつやすみ	レイモンド・ブリッグズ	サンタクロースが夏をどのようにすごしているのか、子どもはもちろんおとなでも知りたいと思います。クリスマスシーズンでない日常の会話や、いろいろな国へバカンスを楽しむ様子は、ワクワクしたりクッとかほほえましくなり、大人の方が想像をふくらませてしまいます。ぜひ子ども時代に読み夢を大きくふくらませてほしいと思う一冊です。
458	北村山	葉山中	幸せのタネをまくと幸せの花が咲く	岡本一志	子どもが学校からこの本を借りてきたことをきっかけに読んだ本です。タイトルから想像する内容とは違いとても切ない素敵なお話でした。これからたくさんの本を読んでください。
459	北村山	鶴子小	シートン動物記のタラク山の熊王	藤原英司	タラク山の熊王はまず、人間から母親が殺されて人間から育てられてアメリカの独立記念日で熊王に人間の世界からはなれて、それから人間のわなに入ってつかまえてしまって、熊王が死のうと思ったときに、はちみつをなめてちょっとだけ生き返ったのです。
460	北村山	鶴子小	シートン動物記のタラク山の熊王	藤原英司	自分が小学瀬ウだったころこの本が学校の図書室にあったことを思い出しました。読んだことは一度もありませんでした。子どもが読んでいたのでもんな本なのか読んでみました。子どもが夢中になる気持ちがよくわかりました。それと同時に動物たちが自然の中で生きていく厳しい現実が書かれた「シートン動物記」に興味・関心を持って読書する子供の姿を見て成長を感じました。ほかの巻も親子で読み合いたいです。
461	東置賜	大塚小	時代を切り開いた世界の10人 スティープジョブズ	高木まさき	ほくは、この本を読んでスティープはアップルのはてんにつなげた人物だと分かりました。そして、子どもの頃はいたずら好きで、宣誓のイスにはくやくをしかけたり、自転車のカギをかえたりといたずらをしていました。ほくは、こんなことをしても、アイポットやiPhoneを作っていたんだと結構な今なした。
462	東置賜	大塚小	時代を切り開いた世界の10人 スティープジョブズ	高木まさき	天才的な人は幼少の頃から人とは違うのだと感じました。ジョブズが小学校の頃にいたずらをして、父が学校に呼び出され注意を受けたが、先生に向かって「この子が悪いのではない。授業に興味がないこの子にとって退屈な授業しかできない先生たちの責任です」ときっぱり言える人はすごいなと思いました。父親が一番の理解者だったのかなと思います。私も一番の理解者になりたいなと思いました。
463	東置賜	大塚小	したきりすずめ	まつしたみよこ	おもしろそうだから！悪い事するとバチがあたるからダメだよ！ということ！
464	西置賜	小国小	下町ロケット	池井戸潤	母がこの本を読んだのは確か直木賞受賞直後だから、もう4～5年前ででしょうか。今だに心に残っている本です。夢に破れた中小企業の社長が別の形で自分の夢を実現する物語です。大企業の嫌がらせや部下の裏切りなど、大変なことがいっぱいですが、困難な事を乗り越えて夢を果たします。夢は大きければ大きいほど達成したときの感動も大きいです。誠には夢を持ってそれを実現するために頑張る子になっ欲しいです。
465	東置賜	大塚小	しっぽをなくしたイルカ	岩貞るみこ	あるイルカのしっぽが壊死にかかって、しっぽを大きく切断されたところがかわいそうだなと思った。小さくなったしっぽに人口尾びれを作り、最後には人口尾びれで泳げたから安心した。しかし、ハイジャンプまでできていたから「よかったなあ」と思った。
466	東置賜	大塚小	しっぽをなくしたイルカ	岩貞るみこ	原因不明の病で尾びれの大部分を切断することになってしまい泳げなくなってしまったイルカ。そのイルカに全く相手にされていない新人の飼育係が人口尾びれを作るプロジェクトを通して成長し、イルカに思いが通じイルカは人口尾びれで泳げジャンプできるようになった。飼育係の頑張りに感動できる作品でした。
467	北村山	葉山中	ジャンプ（マンガ）	集英社	ほくが毎週必ず読むというもいいほど買って読んでいるジャンプ。ほくの一番のおすすめは「いそべいうきよ絵はつらいよ」です。いそべいというだめな武士が大名を目指すといったものです。しかもその絵が浮世絵になっていてとてもおもしろいです。単行本もあるのでぜひ読んで見て下さい。
468	北村山	葉山中	ジャンプ（マンガ）	集英社	一応読んでみましたがやっぱりマンガはよくありません。なのでマンガなどではなく小説や物語などを読んでください
469	東置賜	大塚小	十二しのはじまり	木暮正夫	この本は十二支をどうやって決めたのかをたのしく分かりやすく描かれていて、十二支の順番を覚えるのには最適の絵本です。また、ネコがネズミを捕るのも、ネコがネズミを怒らせた事が原因だと面白く描いてあります。十二支は毎年巡り変わっていくもの。なぜ次は～なの？と子どものなぜを解決してくれます。楽しく学べて一度は読んであげたい本だと思います。
470	西村山	左沢小	小学生のボクは、おにのようなお母さんにナスを売らされました。	原田剛	このお話は、とくしま県の親子の本当にあったことを書いています。いつもやさしかったおおかあさんがとつぜんおにのようになって自分のうちで作っているナスを打ってくるように子どもに言います。それはおおかあさんが「はっけつびょう」という病になったので、生き残る方法を教えるためでした。おおかあさんはきつとかなしくてつらかったと思います。ほくはなんかいも読みました。
471	西村山	左沢小	小学生のボクは、おにのようなお母さんにナスを売らされました。	原田剛	テレビ番組で取り上げられていたのがこの本でした。すぐ購入し、子どもと一緒に読みました。何と読んで、子どもを思う親の気持ちが強く強く感じられる一冊です。甘やかすのが愛情ではなく「たくましい子」に育て上げるのも親としての愛情なんだと教えてくれた心に残る一冊です。
472	酒田飽海	黒森小	小学生のボクは鬼のような母ちゃんにナスを売らされました	はらだたけし	のえかのしごとをしていてよごはなはナスばかりなのにたべてすごいと思いました。えんそくでもナスだけでかわいそうだなと思いました。おおかあさんが10さいくらいのときおにになりナスを売られてうれしくておこられました。つぎの日もうれませんでした。つぎのつぎの日ゆきをだして大きい声でしゃべったらうれてよごこんでいました。さいごにおおかあさんがしんでかわいそうでした。
473	酒田飽海	黒森小	小学生のボクは鬼のような母ちゃんにナスを売らされました	はらだたけし	テレビでこの本を知り、一緒に本屋へ行きました。家も農家で季節の野菜が毎日食卓に並びます。子どもたちの嫌な顔もよく見ます。一生懸命に働いてた義母の姿とリンクし胸が熱くなりました。
474	北村山	葉山中	少女と殺人鬼	宮崎小春	私は、パリ同時多発テロについてはあまり知らなかったが、大切な人が亡くなってしまっても、犯人を憎まずに悲しみや苦悩と向き合う主人公はとてすごいと思った。自分にとって一番大事な人がそんなことで殺されてしまったら私は、犯人を憎むだろう。でも、真摯に向き合い必死に息子の世話を頑張っている主人公に尊敬した。私も、何事にも向き合えるような人になりたい。
475	酒田飽海	田沢小	しょうぶだしょうぶ	野村一秋	しょうぶだしょうぶは、するなしでする先生との男と男の勝負の話です。しょうぶだしょうぶを読んで、ほくは、負けると思わないでがんばればかてるということを知りました。
476	酒田飽海	田沢小	しょうぶだしょうぶ	野村一秋	一緒の時間を過ごすことで、子どもと先生の間には絆ができました。一生懸命にがんばった結果、信頼関係が生まれいいクラスになりそうです。短時間でも楽しく読める一冊でした。

477	西置賜	小国中	書誌恒成が学んだ「1万人に1人」の勉強法	美達大和サヤカ・ヒロキ	私は本が大好きです。お母さんが読んでいたこの本を貸してもらい、何度も読み返してしまいました。この本の中には、私に足りないことがギュッとつまっていて、とても勉強になるし、毎日がんばれるのではないのでしょうか。この本のサヤカも自分に「自信」が持てないでいました。ですが、美達さんに出会って変わっていきます。私もサヤカに少しいているところがあります。この本に出会って私も少し変わりました。この本に出会ってよかったです。
478	西置賜	小国中	書誌恒成が学んだ「1万人に1人」の勉強法	美達大和サヤカ・ヒロキ	ぶらっと立ち寄った本屋さんで目に飛び込んできたピンク色の表紙・・・タイトルと表紙に惹かれて購入した一冊。無期懲役囚の“みたっちゃん”こと美達大和氏と、山村サヤカ、ヒロキ姉弟が実際に文通した内容を綴っています。サヤカの質問「勉強は何のためにするのか」に対し、みたっちゃんは「“勉強をする”という取組を通し、自分を鍛えるということ。世の中は楽しい事ばかりではない。その様な時何にでも平然と取り組める、解決できる、忍耐強く続けられるという能力を養うための訓練が勉強である」と答えます。文通を通し成長するサヤカ達に引き込まれて一気に読み終えました。中学生になった娘とこの本に出会い、読み合えたことに感謝します。
479	北村山	葉山中	女性も男性も幸せに働く職場の交笑力	首藤若菜	登場人物は、主に高校2年の紺野真琴、津田君と千昭君。真琴は、ブレーキの故障した自転車で踏切事故をきっかけに時間を跳躍する能力を得る。千昭君の告白やほかにもいろいろありますが、最後の方になると真琴と千昭の別れがありました。すごく感動しました。千昭が真琴に「未来で待ってる」といったところが感動しこの作品を挙げました。
480	米沢	南原小	ジョニーは戦場に行った	ダルトン・トランポ	戦場へ送られたジョニー・ボナムの話です。今の子どもたちは戦争のことは知りません。私も話を聞くくらいしか知りません。しかし、この本は戦争の残酷さを教えてくれました。砲弾により顔を丸ごと吹き飛ばされ、目、鼻、口、耳を失い、両腕両足とも切断されました。生きる意味もないと思うのですが、自分の生きている証を知らせようとするジョニーの行動に感動させられる本でした。ぜひ戦争のむごさを分かってほしいと思います。
481	東置賜	大塚小	しりとりしましょ	さいとうしのぶ	いろいろなしりとりができておもしろい。
482	東置賜	大塚小	しりとりしましょ	さいとうしのぶ	この「あいうえお」シリーズはとても好きな様で、よく借りてきています。特に、食べる事やおいしい物が大好きなので「おいしそう!!」など楽しみながら読んでいます。この本の特長は食べ物にユニークな顔がっています。その表情もおもしろくて「ハマる」所だと感じました。
483	西村山	左沢小	シロクマくつや	おおでゆかこ	このお話は、クツやのシロクマかぞくのお話です。クツの形をした大きな家に、新しいお店をオープンしたら、それはきょ人のおじつんのこどものクツでした。シロクマのかぞくたちが、新しい家をごんばってさがしているところがおもしろかったです。この店にほくも入っ
484	西村山	左沢小	シロクマくつや	おおでゆかこ	家族で力を合わせるこの大切さを感じてほしいと思います。家族みんなで一つの仕事をしたり、食卓を囲んだり、あたりまえの事がどんなにかけがえない時間なのかを考えさせられました。なかなか仕事で忙しくゆっくりみんなで食卓を囲むことも少ないですが、一緒に食べられるうちは、家族の時間を大事にしたいと思いました。
485	北村山	葉山中	進撃の巨人 before the fall	涼風涼	この雷獣を読んで、この本の話は、最初妖怪たちが意気揚々と料理勝負を初めてしまいました。河童の久助の他にも主人公のくせに「にゃん」しか言わない雷獣クロスケやふうふうと飛び回っているだけで仕事をしない火の玉、さらには、平家の落武者や黒天狗など、エネルギッシュな妖怪たちが自由自在に江戸の町を駆け巡る楽しい妖怪の話だった。
486	酒田飽海	黒森小	人生ってなに？	オスカー・ブルニエ	この本は色々なしゅるいがあるけど、この本をすきなのは絵がかわいいのと心に残る言葉がたくさんあるからです。とくに心にのこるのは「人生をなげきまかせにしないこと」です。ほくはこの本が大好きです。
487	酒田飽海	黒森小	人生ってなに？	オスカー・ブルニエ	人は必ず死にます。その前に人はそれでせも精一杯生きなければなりません。なぜ勉強しないといけないの？なぜ仕事をしないといけないの？疑問が解けるころ、人生の目標、宝を手に入れるでしょう。私にはあなたが宝なのですから。大切なものを見つけたね。
488	山形	蔵王第二小	しんそうとひげ	しまおかゆみこ	しんそうがひげにおいかけて、しんそうはおながへりすぎてはやくはしれなくて、ひげもはやくはしれなくて二人ともおなじひびとみだいでとってもおもしろうので読んでみてください。「とっぴいばりのぶう」みたいにアフリカはちがう言葉なので覚えてください。
489	東置賜	大塚小	新ちゃんが泣いた！	佐藤州男	ほくは、この新ちゃんが泣いたという本を見て、この本はおもしろくて感動できる本でした。あと、この本の中に剛ちゃんという人がいて、いつも新ちゃんといました。おもしろいところは、卒業式に自分はトイレをがまんできないのに1、2年生はがまんしているところ。ほくは、また新ちゃんが泣いたを読みみたいです。
490	東置賜	大塚小	新ちゃんが泣いた！	佐藤州男	所どころに笑える所もあり、また、主人公と自分の子どもが似ている年齢で重ねて呼んでいる本の一冊でした。体が不自由な子と健康な子との気持ちや行動の取り方一つ一つがぐっとくる場面が多く考えさせられる本でした。ある場面で足が不自由な子どもが普通の和式トイレを使用し、大変な思いをした所では、周りが協力し改良していく所など感動させられました。少し前の時代の話ですが、ぜひ、もう一度ゆっくり読んで友人、周囲の大切さを子どもと考えたい一冊でした。
491	東置賜	大塚小	しんでくれた。	谷川俊太郎	この本は何気なく言っている「いただきます」を考えさせられる本です。あたりまえのように口にしている物は命があり、それをいただいている命は尊く、どの命も重たさは同じ、感謝して食べなきゃいけないと感じさせられる本です。短い本ですが深い話の内容です。
492	山形	蔵王第二小	ジンとばあちゃんとだんごの木	福明子	さとばあちゃんが男の子をかわいがっていて、男の子もさとばあちゃんが大好きだったけどきゅうにいなくなってしまうとかわいそうだったけど強い気持ちでいてすごいなと思いました。お母さんと本を読んでよかったです。
493	東置賜	大塚小	ジンとばあちゃんとだんごの木	福明子	さとばあちゃんと犬のジンと男の子とお母さんの物語です。お母さんと一緒にさとばあちゃんの家に行くのが大好きだった男の子。ある日お母さんが病気で入院してしまい必死に明るくふるまう日々。大好きなさとばあちゃんと犬のジンに支えられながら辛い時を乗り越えた男の子。大好きな人たちがかけがえのない存在を思い出させてくれる感動の一冊でした。息子と一緒に読み合えてよかったです。
494	酒田飽海	泉小	すいかのたね	さとうわきこ	ばばあちゃんがたねをうめているすがたをみて、わたしもきになりたねをみたいとおもいました。めがでておうちのなかまではいってきたくはびっくりしましたが、さいご、すいかがでてきたときはばばあちゃんのすいかですいかわりをしたいとおもいました。
495	酒田飽海	泉小	すいかのたね	さとうわきこ	娘と一緒に「すいかのたね」を読みました。ほくはめがでてからの強い口調にも驚きましたが、人間の信条を良をす本ですね。だれかが何かを埋めている所を見れば、木になるのは当たり前だし、いつまでたっても芽の出ない種を見ればライラする。しかし、芽が出始めれば、葉がついて、いつか実となって収穫することができます。その過程には期待が生まれて、先も見えます。今、娘は一年生。きっとだれかが種を埋めている所を見て、ワクワクの好奇心でいっぱいのおもちゃをばばあちゃん
496	鶴岡	大山小	スイミー	レオレオニ	一人ぼっちになってもあきらめずがんばったところが良かったです。ほいくえんでげきもしたので悪い本です。これからもお母さんと読みみたいです。
497	鶴岡	大山小	スイミー	レオレオニ	一人ぼっちになってもあきらめずがんばったところが良かったです。ほいくえんでげきもしたので悪い本です。これからもお母さんと読みみたいです。
498	東置賜	大塚小	スイミー	レオレオニ	この本は絵本、教科書、いろんな所で目にする本です。私自身も子どもの頃に絵本で見て学校で劇をしました。1びきだけ色の違う魚が仲間たちと力を合わせることによって、小さな力も大きな力にか得られる、協力することの大切さが学べる本田と思いました。

499	北村山	葉山中	スクラップアンドビルド	羽田圭介	いつもはあんまり本を読むことはありませんが、子どもと一緒にこれはおいしそうとか、いろいろ話しながら読みました。自分で料理もしていたので、これからもレシピ本を借りて違う料理に挑戦してほしいです。
500	北村山	富本小	すずのへいたいさん	アンデルセン	この本を読んで、すずのへいたいさんがかわいそうだと思います。すずのへいたいさんがだんろにすてられたからです。わたしだったら、買った人をにくんでいると思います。さいごにおどりこといっしょにいられたので、すずのへいたいさんは、うれしいと思います。好きなおどりことおわたしたのでわたしは、よかったのだと思いました。わたしにこのようなできごとがあってもうれしいと思いました。
501	北村山	富本小	すずのへいたいさん	アンデルセン	兵隊さんが最後に踊り子さんと一緒に居られてよかったねと話しました。最後のページの絵が素敵だったね。魚のお腹の中から兵隊さんが出てきたときはびっくりしたね。これこそまさにキセキ！こんな恋ステキだね。
502	天童東村山	千布小	ずっとずっといっしょだよ	宮西達也	ティラノザウルスはこわがりて赤ちゃんきょうりゅうもこわいののに、きらわれていてかわいそうだと思います。けど、ブンノがきてとっくんをしていけたけど、ティラノザウルスがもんくをいってブンノはいってしまいました。けどブンノに会いにいけためいれたことをずっとやっていて、ブンノがやってきて岩をもって「ガオー」ときんでいたからやくそくですとやくそくをしてその次の日ブンノがいなくて行ってみたらゴルゴザウルスからブンノをたすけようとしたけど、わかってにげたけどがんばってたすけたから、ほくは強くなったと思います。
503	天童東村山	千布小	ずっとずっといっしょだよ	宮西達也	私は小さな頃から本を読むのが好きで、国語の時間早くつづきが知りたくて修行に関係のないページまで読んでいた頃を思い出させてもらいました。子どもにも本を読むことのすばらしさ、大切さを伝えていけたらと思います。
504	酒田飽海	泉小	スティッチ・ザ・ムービー	橋高弓枝	ジャンパがさわられてリロとスティッチがうちゅうせんにのって追いついたけど空中戦をくりひろげてしっばいし、カプセルのようきをもって、スティッチたちは221号をふっかつさせてジャンパをたすけに行く。
505	酒田飽海	泉小	スティッチ・ザ・ムービー	橋高弓枝	大切な友だちを助ける為ぶつかり合いながらも協力し合うリロ、スティッチ、と仲間たち。大人もワクワクしながら読むという間に読める楽しいお話でした。登場人物一人ひとりのキャラクターも魅力的です。
506	北村山	葉山中	スピリットペアにふれた島	ベン・マイケルセン	この本がとても好きです。何回も見ています。血液型は不思議なくらいの謎です。この本ではO型の傾向や実態について書いてあります。例えば「どこかしこに謎の傷」や「行動する→行動しなげら次を思い立つ→失敗するけど反省しない→また同じあれ、デジャブ」みたい「ああ、なんかわかる」というのが多くて面白い作品です。この本はぜひおすすめします。
507	北村山	葉山中	すべてがFになる	森博嗣	この本は、野球をしている人の出来事をまとめたものです。親を亡くしてしまい親のためにがんばる野球やチームのためにがんばる野球など甲子園だけが高校野球じゃないということを感じられます。僕も何かのために必死で頑張れるようになりたいと思います。
508	米沢	塩井小	スポーツ大陸	中村憲剛	ほくはこの本の三人の中から一人の選手の中村憲剛に注目した。ほくはその選手から一つのことを学んだ「人間本当に頑張れば、本当に必死で頑張ればなんとかなる」ほくもサッカーをしている。たとえミスしたとしても練習をして一歩一歩進みたい。この本のおかげで次も頑
509	米沢	塩井小	スポーツ大陸	中村憲剛	日本を代表するサッカー選手「中村憲剛」の向上心とひたむきな努力の積み重ねに感動した。体格に恵まれない中でも「必死にがんばればなんとかなる」その信念で頑張るって更なる高みを目指す様子に私も物事に対してそのような姿勢でありたいと思わせられる物語でした。
510	東田川	立川小	すみっこぐらしのごはん&スイーツ		お母さんと本を見て、「おいしそうだね」など会話をしながら本を読むことができました。これからは読書の時間を増やしたいです。楽しかったです。
511	東田川	立川小	すみっこぐらしのごはん&スイーツ		かわいいな、おいしそうだな、本を見ないと知ることのできない料理が見れて楽しい時間が過ぎました。
512	北村山	富本小	すみれちゃんのすてきなプレゼント	石井睦美	すみれちゃんのプレゼントを読んで、ママがアドベントカレンダーをもってきてみんながよろこんでいたところがいいなと思いました。クリスマスまでの日付シールを一日ずつめくっていくとクリスマスにむけてじゅんびをしている絵になります。二十四日には、サンタさんが出てきました。私は十二月生まれなので、クリスマスといっしょのアドベントカレンダー
513	北村山	富本小	すみれちゃんのすてきなプレゼント	石井睦美	アドベントカレンダーのアイディアすごく良かったと思います。今年の12月一緒に作ってみようと思いました。この本はクリスマスのイベントについてだけでなく妹の気持ちをすみれちゃんがくみとってあげる優しい場面がありました。そんなところも少しづつ理解できるようにしてほしいと思いました。
514	東田川	立川小	すみれちゃんのすてきなプレゼント	石井睦美	小学3年くらいはまだまだ子供と思っていたのですが、親が思っている以上にたくさんのことを考えたり思っているのだなと、この本を読んでおどろきました。子供の成長とともにこれから先予想しないことがあるだろうけれど、この本を通じて一緒に成長できればと改めて思いました。
515	酒田飽海	黒森小	ズモモとズベベふしぎなまきもの	ルンパロ・チータ	親子読書で初めて自分から「親子読書しよう」と言えました。一緒に交代しながら読みました。親子読書で読書に興味を持ちたくさん言葉を覚えたいです。
516	酒田飽海	黒森小	ズモモとズベベふしぎなまきもの	ルンパロ・チータ	親子読書が夏休みの宿題になったおかげで、子どもから「親子読書しよう！」と声を掛けられました。一緒に一冊の本を交代しながら読み進んでいきました。とても充実した時間でした。これから我が家でも、少しずつ読書の時間が増えたらいいなと思います。
517	北村山	葉山中	スラムダンク勝利学	辻秀一	この本を読んで、最強の敵と会ったとき、ハラハラしながら読みました。ハリポッターの二人の友達との友情のお話も見逃せません。
518	北村山	葉山中	スラムダンク勝利学	辻秀一	今年になって、ゲームで三国志を知った君へ。登場人物の多さと漢字の量にしり込みするかもしれないけれど男子には戦場のシーンあり楽しみも含まれていると思われる。なかなか文学作品を手取るきっかけがないようなので母の薦める本もきっかけの一つにしてほしい。時間のある夏休み夜更かししてでもチャレンジ読破でたらカッコいいかも。
519	酒田飽海	黒森小	ずるやすみにかんばい	宮川ひろ	二人とも「開港記念日なんだ」と言ってるやすみをしているといわなかったところがおもしろいです。ひみつにしているんだなあと思いました。川の水ぶろをつくってやいた石を入れるとおふろにするのをむかしのひとがしたなんておもしろかったです。
520	東置賜	大塚小	生物の進化大図鑑	マイケル・ホ・ベント	だいすきなきょうりゅうのことがたくさんしることができるから。
521	酒田飽海	黒森小	世界一のパティシエになる	輔老心	パティシエの辻口博啓さんが子ども時代どんなことをして、どんなことを考えていたのか、娘にもこれから自分の夢を実現するために、何か感じるものがあればいいなと思いました。自分のなりたいもの、やりたいことから逆算し、今何をすればよいか、これから何をしなくてはならないのか、そのやるべきことがいつもはっきりしていたことが夢に繋がったのかなと思いました。
522	北村山	葉山中	世界から猫が消えたなら	川村元気	アンはカスパーと家に引き取られることになった。日々の生活の中で、アンは楽しいことも、辛いことも生まれつきの想像力を発揮してどんなことも前向きに物事を捉えていたアンに私は心を打たれてとても明るくいい女の子だという印象を受けた。
523	北村山	葉山中	世界から猫が消えたなら	川村元気	この本は、一つの応援団がみんなにエールを送るために全国各地に行きつて皆を元気にさせるというお話です。8つの物語があって私は「母の日の小さな応援団」が好きです。この話は、「母の日のプレゼントになってくれませんか」というメッセージが届き子供二人と一緒にお母さんにありがとうを伝えるというものでした。とても面白いのでぜひ読んでもらいたいです。

524	北村山	葉山中	世界から猫が消えたなら	川村元氣	農業に対する、「つらい」「汚い」「儲からない」などのマイナスイメージを払拭し、魅力ある仕事に変えていくため、様々なアイデアで生産から販売までを女子だけで展開する山形ガールズ農場。その農場の代表でもある菜穂子氏の書いたこの本は、古い農場への概念を打ち破ってくれるとともに、これからの農業を志す方々へのバイブルともいえる一冊です。本書を読むこと日本の大切な産業である農業に興味を持っていたり良い機会になるとともに、既成概念にとらわれない発想の大切を学ぶことができることでしょう。
525	北村山	葉山中	世界から猫が消えたなら	川村元氣	娘が小学校を卒業するときに担任だった先生が生徒一人一人に自らこの本を贈ってくださいました。中学校一年になり、新しい環境での学校生活に戸惑うときやふあんにかられるときなど多くあると思います。私も今年から新しい職場に変わりに慣れず不安に思ったり戸惑う時があります。そんな時に親子で読みあいたい一冊です。「まだ頑張ろう、素晴らしい贈り物をもって生まれてきたのだから」と勇気がわきます。
526	北村山	葉山中	世界から猫が消えたなら	川村元氣	この本は僕のお母さんから子ども目線で書いてみたらと言われ本を見て感想を書きました。本の中を読んでいくと確かにこういうときもあるなと感じる場面がありました。何気ない行動もお母さんに喜んでもらいたいという思いが事前と体に出ているんだなと思いました。ぜひ、この本を読んでもらって、親子の一緒にいる時間を増やしてもらいたいなと思いました。親子が一緒にいられるのも一生じゃないから。
527	天童東村山	山口小	世界で一番素敵な夜空の教室	森山 晋平	この本は文章を読むのが苦手な人なども読める本です。疑問の答えを分かりやすく書いてあります。それにきれいなオーロラや星の写りが載っているので次のページを開くのがワクワクしてきそうなお本です。
528	天童東村山	山口小	世界で一番素敵な夜空の教室	森山 晋平	忙しい人文章が苦手な人小さい子供でも読める本。とてもきれいな星空の写りがたくさん載っていて夜空を見上げたくなること間違いなし。星や星座はもちろんオーロラや銀河のこともや絶景スポットまで。ロマンあふれる一冊です。
529	東置賜	大塚小	せかいでいちばん手がかかるソウ	北村 直子	日本で一番長生きしたソウの花子のお話でとても感動的な本です。相手のことを思い、一生懸命行動できる人に育ってほしいと思うので、ぜひ読んでほしい一冊です。
530	東置賜	大塚小	世界でいちばん貧しい大統領からきみへ	くさばよしみ	今、10歳。子どもでも大人でもない思春期を直前にした娘へ私が伝えたいことがたくさんあります。言葉手（指）伝えることが苦手な私ですが、この本を読んでもらえば、大人になって学んで欲しい事、感じて欲しい事が伝えられると思います。ホセ・ムヒカ氏は世界でいちばん貧しい大統領などではありません。世界でいちばん幸せで心の豊かさにあふれた
531	酒田飽海	泉小	世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ	草場よしみ	この本を選んだのは、この本が人類の幸福とは何か深く問いかける本だからです。この本は、ウルグアイのホセ・ムヒカ氏のスピーチです。大統領だけれども生活は質素で給料の大半は貧しい人に寄付をしているやさしい人です。ホセ・ムヒカ氏は世界各国の代表者の会議で、人類はどのような未来を選ぶべきかを話します。私がこの本を読んで一番心に残った言葉は「貧乏とは少ししかもっているのではなく無限によくがありいくらあっても満足しない」という言葉です。私はこの部分を読んで、貧乏とは不幸ではなく逆に幸せなんだと思いました。私はこの本から、いくらお金持ちでも幸せをかうことばで貧乏とは無限に欲があることだということを知りました。これからも、もので幸せになるのではなく、まわりの人々を大切にしたり、環境に気配りしたりして、心豊かな生活を心がけたいです。
532	酒田飽海	泉小	世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ	草場よしみ	僕がこの本を読んで心に残ったところは、ムヒカ大統領が「幸せこそが大切な宝物。「人類が幸福であってこそよりよい生活ができる」と言ったところ。ほくはこの本から、幸せとはかぎりなく多くを必要とせず、もっともっととほしがらずに満足して生活することだ
533	酒田飽海	泉小	世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ	草場よしみ	「足を知る」とか「もったいない」という言葉があります。私たちは戦中戦後ほんとうに貧しい生活を強いられてきたので、その反動でもあったのでしょうか。未来の生活や環境に何の疑問も持たずに高度経済成長の恩恵の中で生活してきました。その結果・・・？ここでしっかり立ち止まり、幸せとは？人間に本当に大切なものは？など一人ひとりが考えることが大切だと思い、孫とも話をしました。
534	酒田飽海	泉小	世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ	草場よしみ	「地球を環境を守る問題は、実は人間の生き方の問題」であるから「わたしたちの生き方を考え直さなければならない」という言葉に、親も子も本当の豊かさ、幸せな生活とは何なのか、深く考えさせられました。地球にやさしいというフレーズがあちこちで使われていますが、そのことはきっと人間一人ひとりにもやさしく豊かな生き方につながるものだと思います。
535	西村山	左沢小	世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ	草場よしみ	ムヒカ大統領の話をよ読むたびに、人としてどのように生きるべきか、他の人のために何ができるのか考えさせられます。もしこの世の中の全ての人々がムヒカと同じ考えで人生を送っていたら、争いのない静かな差別のない素晴らしい地球人になれると思います。せめて自分は、そして自分の子どももムヒカに同意して生きたいです。
536	東田川	立川小	世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ		この本は、世界の貧しい人たちのためにお金を寄付しているムヒカ大統領のお話です。社会が発展するために人が不幸になってはいけないというムヒカ大統領の優しい気持ちが伝わった。人の先頭に立って何かをすることは、とても難しいことだと感じました。ムヒカ大統領は常に人々の立場に立ち人々の幸せのため尽くすことのできる素晴らしい人だと思いました。ささやかな幸せ当たり前前の幸せこそがすべての土台になるのだと改めて思いました。
537	東田川	立川小	世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ		本の題名は以前から聞いたことがあってどんな内容か読んでみたいと思っていましたが、なかなかできず、今回本を選ぶときに絵本になって並べられているのを見つけ、この本を選びました。「貧乏とは少ししか持っていないことではない。無限に欲があり、いくらあっても満足しないこと」とあり幸せになるため便利なものを作っていく世界を發展させていくものではない、人間の幸せを満すためにどうしていかなくてはならないのかを改めて考えさせられる本でした。子ども向けに翻訳されているので読みやすいのでおすすめしたいと思います。
538	酒田飽海	黒森小	世界で一番貧しい大統領のスピーチ	くさばよしみ編	この世の中のくらし方や考え方、人々の気持ちをもっと深く考える本でした。この本の中で最も心に残る一言がありました。「貧乏とは、少ししか持っていないことではなく、かぎりなく多くを必要とし、もっともっとほしがることである」という一言が心に残り感動しました。
539	西置賜	小国小	世界で一番貧しい大統領のスピーチ	くさばよしみ	ほくはこの本を読んで貧乏とは少ししかもっていないことではなく無限に欲があり、いくらあっても満足しないことだということを知りました。ほくは今まで貧乏のことをお金がないことだと思っていました。だけど、このことを知って物を大切にしようと思いました。
540	米沢	塩井小	世界で一番貧しい大統領のスピーチ	くさばよしみ	私はこの本を読んで、貧乏とは少ししかもっていないことではなく無限に欲があり、いくらあっても満足しないことだということを知りました。この本についてもっと知り、学んだことを生かして生活していきたいと思いました。
541	米沢	塩井小	世界で一番貧しい大統領のスピーチ	くさばよしみ	以前テレビでムヒカ大統領を知りました。学校で親子読書の機会がありましたので家族4人で読みました。現在便利な世の中です。物をすぐ換える機会が多いです。物を大切にすることが薄れています。親は物を大切にと言いますが、私たちが子どもたちに手本になるように心がけていけば子どもたちにも伝わるはず。口だけではなく自分の周りから幸福を感じ
542	米沢	塩井小	世界で一番貧しい大統領のスピーチ	くさばよしみ	以前テレビで大統領を知りました。子どもたちにも大統領のことを知ってもらいたいと思い本を購入しました。家族4人で一緒に読みお互いどう思ったかを話しました。今子供がどんなに恵まれているか自分の周りがたくさんのものであふれているか考えることができました。私たち親も必ず欲はあります。満足しないこともあります。親の私が幸福とは何か考え子どもたちにも心豊かに成長してもらうため考えを直す機会になった作品です。
543	米沢	塩井小	世界で一番貧しい大統領のスピーチ	くさばよしみ	ムヒカ大統領の考えを聞いて、私の考えも変わることができました。内容へ入っていた「わたしたちは、発展するためにこの世に生まれてきたのではない。このわく星に、幸せになろう」と思っていた「ああ、そうか。わたしたちは幸せになるために生きていくんだ」と大切なことを学びました。
544	西村山	左沢小	世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ	草場よしみ	ムヒカ大統領の考えを聞いて、私の考えも変わることができました。内容へ入っていた「わたしたちは、発展するためにこの世に生まれてきたのではない。このわく星に、幸せになろう」と思っていた「ああ、そうか。わたしたちは幸せになるために生きていくんだ」と大切なことを学びました。

545	西置賜	小国小	世界でもっとも貧しい大統領ホセ・ムヒカという言葉	佐藤美由紀	日本国で生まれ生活している私にはムヒカさんのスピーチはとてショックでした。簡単に使い捨てていたティッシュ一枚にも感謝しました。お金や物への価値を親子で考えることができてとても良かったです。貧しいと思うのではなく、生きる喜びと感謝をすることが、自分の意思と責任を育て自立になることを教えてくれた一冊でした
546	北村山	葉山中	ぜつぼうの濁点	原田宗典	このお話は、とてもいいお話だと思います。理由は、相手のために自分の物を犠牲にしてまでも相手にプレゼントを贈るからです。今の時代の人々に忠告をするならば、このような贈り物を交わした二人こそが、だれにもまして賢いのだと思います。また、贈り物を送りあったすべでのなかでも彼らほど賢い人はいない。これから相手も思う気持ちを大切にしていきたいです。
547	北村山	葉山中	ぜつぼうの濁点	原田宗典	とても有名な貧しい夫婦のお話です。夫は妻のために美しい髪に似合う髪飾りをプレゼントするために大事な金時計を売ります。妻は夫が大事にしている金時計の鎖をプレゼントするために美しい髪を切って売ってしまいます。お互いのことを思い、お互いが自分の大切なものを失くしてしましますが、大切な思い、同じように思いあっている二人は、とても素敵だと思います。相手を思う心をもっともってほしいです。
548	東置賜	大塚小	セロひきのゴージュ	宮沢賢治	音楽がへただったゴージュにとつぜん、ねこ、かっこう、たぬき、ねずみが現れて音楽が上手になっていくし動物たちはゴージュがセロをひくと病気が治ってしまうとてう物語でした。発表会まであと一週間というとき動物がきたので下手で悪口をいわれていたゴージュも1人で人前でやらせられるくらいに成長しました。
549	東置賜	大塚小	セロひきのゴージュ	宮沢賢治	楽器を弾くのが下手で怒られてばかりのゴージュ。夜中まで練習していると、毎晩違う動物が現れます。ゴージュは気づかないうちに動物たちから様々な事を学び、演奏会は大成功。楽長や仲間ほめられて、初めて動物たちに支えられていたのだと気付きます。努力すること、また、それを支えてくれる人がいることを学んで欲しいと思い選びました。
550	北村山	葉山中	戦国武将大事典	矢部健太郎	戦国時代には多くの戦いがあったいろいろな人が天下を取った。そんな時代に生まれたら怖いと思う。
551	北村山	葉山中	戦国武将大事典	矢部健太郎	とても戦国時代の武将を知れてよかった。自分が知らない武将や知っている武将を詳しく知れた。
552	酒田飽海	田沢小	先生しゅくだいわすれました	山本悦子	この本は、わざと宿題を忘れていいわけをして、先生をなっとくさせる本です。なっとくさせる人がほとんどで先生貸されたまされてました。とてもおもしろかえったのでみてくださ
553	酒田飽海	田沢小	先生しゅくだいわすれました	山本悦子	だます人、だまされる人、上手にウソをつく人、いろんな考えがあり、言い訳もすぐ言葉に出てくるという子どもたちの発言がおもしろい事ばかりでした。
554	西置賜	小国小	先生しゅくだいわすれました	山本悦子	ゆうすけがしゅくだいをわすれたいいいわけはほれたけど、次の日になると短い物語になっていて、それをよんだらしゅくだいをわすれてくるのもいいかなと思いました。でも、10分でできるしゅくだいをわざわざわすれてものがたりをつくるのに二時間もかかるんだたら、しゅくだいをちゃんとしてきたほうがいいと思い、ました。僕も文を作るのがしゅくだいだから、せんせいがだしたしゅくだいをちゃんとやろうと思いました。
555	西置賜	小国小	先生しゅくだいわすれました	山本悦子	最後に先生もわすれものをするなんて思ってもいけません。けっきょくみんな宿題はしたほうがらくというのがわかって、わたしは思わず「フフフ・・・」と笑ってしまいました。このような本は読んだことがないので、もっとおもしろいと感じました。
556	西置賜	小国小	先生しゅくだいわすれました	山本悦子	宿題を忘れた理由を考えるために壮大な物語を作る子どもたち。最後は、普通に宿題をした方がカンタンだと気付くのですが、自分の息子のクラスでも、みんなと同じ宿題を忘れる変わりに1人ずつ色々な善いわけ物語を作ったらおもしろいだろうなと思いました。我が子にも「いいわけ物語」を作って先生にお話しして欲しいです。先生が許してくれることを願いつつ・・・
557	西置賜	小国小	先生しゅくだいわすれました	山本悦子	まず、宿題をしてこなかった子への担任の先生の対応に感服しました。こんなに心に余裕をもって子どもたちに接する大人に私もなりたい。更に一步ふみこんで、子どもたちの自由な発想をどんどんふくらませ、しっかり受け止め、なんだかんだ最終的には「やっぱり宿題してくる方がかんたん」と子どもたちに言わせてしまうオチに、もう参りました。すばらしい！！
558	北村山	葉山中	戦争のつくりかた	りぼん・ぶろじえくと	この本は、アニメ「ハイキュー」の小説版です。私は、この「ハイキュー」が好きで学校でもよく借っています。鳥野高校の男子バレー部をメインとしていて、いろんなキャラクターの様々な個性がありありと描かれているとことがいいです。とてもおもしろいです。
559	北村山	葉山中	戦争のつくりかた	りぼん・ぶろじえくと	ぐりとぐらは誰もが知ってる絵本です。「ぐりとぐらのおきゃくさま」「ぐりとぐらのかいすいよく」など、いろんなシリーズが出ています。中学生には合わないと思いますが、忘れたころに見てみると意外と面白いかもしれません。私はこのシンプルな絵とストーリーが好きです。
560	酒田飽海	黒森小	せんたくねこさん	たかぎさんご	ねこさんがたらいにはいってまっ白になるところがおもしろいと思いました。
561	山形	第十中	全盲の僕が弁護士になった理由	大胡田誠	この人物は幼いころ両目の視力を失ってしまいました。そのような状態でも成長したその人は弁護士になるも起票を持ち、その試験に挑戦し続けました。失礼ですが「なぜ無理なのに続けるのか」と思いました。しかし、答えは「だから無理」より「ではどうする」の方が面白い。という単純のようで心に響くような答えです。面白くしてしまうこの人物を尊敬します。
562	山形	第十中	全盲の僕が弁護士になった理由	大胡田誠	著者の大胡田誠さんは、12歳の時に視力を失ったそうです。多感な12歳という時期に。それまでできたものができなくなるという恐怖は計り知れなません。ところが発想の転換が彼を救いました。「見えないからやめておこう」ではなく「見えないならどうやったらできるんだろう」努力はもちろん前向きに生きていくヒントを与えてくれる一冊だと思います。
563	天童東村山	山口小	ぞうさんのうち	角野栄子	「ぞうさんのうち」は朝の散歩にでかけたかばくん、わにくん、らいおんさん、さるくん、はりねずさん、が臭いのに気づき「くさいのどこだ」とさがしました。そして、みんなは見つけました。見つけたのは大きなうちです。大きなうちをしたのはぞうさんです。ほかのみんなはぞうさんみだいなうちをしたいといったのでみんなで次の日に比べっこして勝ったのはぞうさんです。おそうじが一番だったのは、うちが一番小さかったはりねずみさんでした。
564	酒田飽海	黒森小	ぞうのエルマー	デビッド・マッキー	最初エルマーはみんなとちがう体の色をして最しゅうてきにエルマーの体はもとと同じになって、エルマーの日となすけられ、えるまーははいいろのぞうになって、ほかのぞうは、いろんな色をぬってというおはなしで、おもしろかったです。
565	酒田飽海	黒森小	ぞうのエルマー	デビッド・マッキー	ぞうのエルマーは他のゾウと体の色が違います。とても明るい性格のエルマーですが、他のゾウと自分が違うことがやっぱり木になり、みんなと同じ色になろうとがんばりました。でも、みんなと一緒に(同じ)じゃつまらないと気がつくのです。この本を読んで、みんなと同じじゃないと不安になる事もあるけど、自分らしさがあるという事はとても大事だし、大切にしなければならぬと考えさせられました。
566	西村山	左沢小	ぞうのはまはなぜながい	つるみまさお	ほくは、ぞうのはまがむかしながくつみたないなたちだったのがおもしろいとおもいました。あといろいろなどどうぶつにあしてけられたのはいらそうでした。でもさいごに、わがぞうのはまをひっぱたらながくなったところがありました。
567	西村山	左沢小	ぞうのはまはなぜながい	つるみまさお	なかなか本と一緒に読む機会も少なくなり、今回一緒に本を選び読み合いながら、子ども自身が感じた感想の言葉がおもしろいと感じたところです。本の内容も思わず息子と同じ所で笑ってしまい、親子なんだなあ嬉しくなりました。
568	北村山	葉山中	ソードアート・オンライン10	川原礫	アニメでも見られていない部分のお話なのでとても楽しかったです。それに、文章だけなので、たくさん想像できるのもいいなと思いました。

569	山形	桜田小	ぞくぞく村のミイラのラムさん		ミイラのラムさんがお風呂が大好きなのに包帯をとったりつけたりするのがたいへんところが面白かった。
570	北村山	葉山中	その時までサヨナラ	山田〇〇〇	ほくは、このスラムダンク勝利学を読んでみて、何事も努力が大切だと思いました。この本の第二章からこうなりたいという目標を計画的に立てることでチーム全員で努力していることが分かりました。第十五章の文章の「あきらめは最大の敵である」から全力を尽くすことの重要性を学びました。ほくもバスケット部であまりうまくはないけれど今回読んだ「スラムダンク勝利学」を参考にし、頑張りたいです。
571	東置賜	大塚小	そら色のピラミッド	いいだいちろう	そら色のひらみっどの心にのこったことはレンガをこわしたことをずっとだまっていたけどユウキに紙に書いてあやまったことです。りゅうは、あやまってえらいと思ったからです。おかあさんと夜読んでたのしかったので、また夜読んでみたいです。
572	東置賜	大塚小	そら色のピラミッド	飯田一郎	いじわるを隠し通している間の心情と少しずつ仲良くなっていく友だち同士の心情をリアルに描いた物語でした。丁度息子と同年代の話だったので友だち同士の心情が伝わったように感じました。寝る前に親子で読み合いをしながら楽しく読書ができたので、今後も続けていきたい話を海を見たことがないウメさんにきつねが海のものを持って行ったら、きつねにきつねついでにカニのシオマネキがはさみを動かして、空を海のようにし、クジラなどをよんで、ウメさんに見せてあげるお話です。ほくはキツネがウメさんに海をみせられてよかったねと思いました。ほくがキツネでも山から海に行き帰ってくるなんて、そんなことできないと思います。このキツネにがんばったねと言いたいです。
573	西置賜	小国小	空を泳いだクジラ	工藤哲彦	空を泳ぐくじらの背中に乗って自在に空間を移動する様は「となりのトトロ」の猫バスに似ている。この夢は海を見せたいと願ったキツネが見たのか、おじいさんを亡くしたウメさんの幻想なのか。おじいさんがいなくなっても息子や山の動物と一緒に居て、ウメさんが淋しくならないといいなと思った。
574	西置賜	小国小	空を泳いだクジラ	工藤哲彦	自分が小学生の頃、学校の図書館で借りてとても面白くて親におねだりして、シリーズを何冊か読んでもらいました。中学、高校、社会人と大きくなって、何度読んで面白くて新シリーズが出ると読みました。シリーズが終わってとても残念でした。子どもに、ママが子どもの頃に読んだ1番好きな本だよと伝えたいです。
575	鶴岡	朝陽第六小	それいけズッコケ三人組シリーズ	那須正幹	チミモーというようかい達が家に入るとよくないことがおこります。そのチミモーをほっこくんという神さまがほうきでおっ飛ばします。そのほっこくんという神さまは子どもにしか見えないざしきわらしのような所がおもしろかったです。ケイタという男子の子家では、ユミ子ちゃんという赤ちゃんもいて、その子のめんどうを見ていたりするので、ほっこくんは家の守り神の「ほっこくん」112年住み着いている・・・と読んだ時、私の頭の中には、うちにもいるかな?と思いました。うちは145年以上になるからです。子どもたちが泣いたときなど大黒柱を見てにこにこして泣きやんだり。この本を読んでいて昔あった記憶がよみがえり、楽しく読みました。
576	北村山	富本小	それいけほっこくん	富安陽子	ツナグに依頼した人はその人のファンで助けられたから、家族だからなど、死んでしまってもさみしくなった人でした。死んでしまった人にもう一度会うことができるのは良いことなのかな?この話に出てくる人は最後には前向きになって次に進もうとしたり、性格が穏やかになっている。そういう人たちは、もし、ツナグに依頼していなかったら何も変わっていなかったのかな?私は死んだ人にも一度だけ会わずにも自分に前に進めることができる人になっていきたいな。
577	北村山	富本小	それいけほっこくん	富安陽子	ファンタジーのようだけどこの広い世界のどこかに本当にツナグのような人があるかもしれないなあ。と思いました。生きている人間が死んだ人と出会うことによって勇気をもらえたり心に空いていた穴を埋めることができたり、心と心をつなぐことで救われる人間がたくさんいる。特殊な能力はなくても人の心に寄り添える人間に娘になってもらいたいなあそこ
580	東置賜	大塚小	ダイアナ	菅谷淳夫	ダイアナのしに25おくの人がなみだをながして、わたしもなきそうになりました。
581	東置賜	大塚小	ダイアナ	菅谷淳夫	ダイアナがなくなった頃まだ十代でした。当時を思い出すとスキャンダルの報道が多かったと思われませんが、アンゴラにおける地雷地域の映像が大変心に残っています。幼少の頃に母親との別れ、また、自身の子どもにも同じ思いをさせまいという所はとても同感できました。
582	最上	本合海小	だいくとおにろく	日本昔話	どんな時代も子どもにとって鬼はこわいもの。大工の目玉と引き替えに大きな橋を作ってくれるのですが、鬼の名前が分かれば目玉を諦めるといふ。鬼と大工のかけひきや、ひょんなことで名前が分かっちゃうユーモア。絵本の迫力もあって話し方を変えるとおもしろさが何度も違ってあじわえます。
583	酒田飽海	田沢小	大研究けしょう品のちから	講談社社会見学シリーズ	わたしはこの本が大好きです。この本を初めて読んだのは三年生のころでした。それから何度も読みました。なぜ何度も読む事ができたのかということ、この本にはけしょう品のことがいっぱい書かれていて、それがわかりやすく書かれていてとてもおもしろく読む事ができます。これからこの本をいっぱい読みたいです。
584	酒田飽海	田沢小	大研究けしょう品のちから	講談社社会見学シリーズ	化粧品ができるまでの流れ、そして化粧品には、外見の美しさだけでなく気持ちも元気になる、身だしなみ一つでまわりの人たちもさわやかな気持ちにしてくれることなどがとても読みやすくてわかりやすく書かれていました。社会見学が大好きな娘には楽しい本だと思いました。
585	米沢	南原小	だいじょうぶだいじょうぶ	いとうひろし	わたしはこの本を読んで子どもに伝えたいことは、あなたお生まれたこの世の中は悪いことばかりではなく、希望がいっぱいで優愛なる大丈夫。人生は一度きり、後悔せず自分らしく友達と仲良く楽しく生きてほしいと思いました。
586	東置賜	大塚小	だいじょうぶだいじょうぶ	いとうひろし	ほくもおじいちゃんとさんぽに行ったりします。おかあさんがしごとの時は、おじいちゃんおばあちゃんとおるごはんをたべます。車でドライブにつれいいてくれます。おじいちゃんおばあちゃんにもっとやさしくしたいし、元気でいてほしいとおもいました。
587	山形	蔵王第二小	だいすきでも、でもね	二宮由紀子	みんなあずきなものやきらいなものがありました。この本を読んでからハザミは何が好きなのかなあ。えんぴつは何が好きなのかなあ。と考えるようになったのでこの本を選びました。この本を読んでみんなを好きになってほしいと思いました。
588	酒田飽海	田沢小	だいすきなパパへ	ジェシカ・バグリー	ハンクソーが浜辺から木のかけらを拾ってパパのために船を拾って海に流していたのだが、いつも浜辺に戻ってきたことに気付いた時のママへのメッセージがとても感動的で親子で読みあいたい一冊に選びました。
589	天童東村山	天童中部小	たいせつなあなたへ	サンドラ・ボクロ・シェリフ	この本は大切な赤ちゃんが生まれてくるまでを綴った本です。あなたが生まれてくるまでどれだけ大切に一日一日を過ごしたか、待ち望んできたかを改めて思い出させてくれます。この本を通して親の思いを伝えるとともに命の大切さや子供を大切に思う心が養われる温かく優しい気持ちになれる作品です。
590	東置賜	大塚小	たいせつなこと	マーグレット・ウィズ・ブラウン	はなや風や空、草や雨や虫、私たちのまわりにあるいろんなものはそこにあって当たり前で、いつも気にも留めないけれどその一つ一つにそこにある意味があって、そこに会っている意味があります。そのままいい、ありのままいい、と気づかせてくれる本です。あなたがあなたであること、それが大切なんだとかんじてもらえたらうれしいです。
591	北村山	葉山中	ダイヤモンドより平和がほしい	後藤健二	ほくたちには想像できないほど戦争で苦しんでいる国はとても大変でたくさん命が奪われています。特に僕と同じ年齢やそれより小さい子供たちがむりやり兵隊にされて人を殺し、人に殺されているという、とても可憐な状況なので、兵隊の人はやめ、戦争をなくし平和な地球になるといいなあと思いました。
592	北村山	葉山中	ダイヤモンドより平和がほしい	後藤健二	このほんは、2015年イスラム国から殺害された後藤健二さんが実際に現地取材をし書かれた本です。少年兵として生きている子供たち。私の息子と同じくらいの子どもたちが命令に背けば自分が殺されるから生きるために人を殺し傷つけてきた。でも、そんな子供たちも平和を願い生きていることを後藤さんは伝えてくれます。ぜひ、皆さんとこの本を読んで平和とは何かを考えてほしいと思います。

593	天童東村山	天童中部小	たこやきのたこさぶろう	長谷川義史	子どもに本を読み聞かせする機会があまりなかったもので、こういう機会を作っていただいて親としては本当にうれしかったです。いつも本を読むときはスラスラ読むのですが、この本を読んだときはたこやきのたこさぶろうになった気持ちになって読んでみたら自分も笑ってしまうくらい面白かったです。声を工夫しながら読むと子供たちも笑いながら聞いていたのでも本に対してもっと興味をもってもらいたいと思いました。
594	東置賜	大塚小	たこやきのたこさぶろう	長谷川義史	子どもに読み聞かせしているとき、自分が読み方の工夫をして読んでいると自分も楽しんで読むことができたので、子どもに読ませて良かったと思います。たこやきがどうしてひとつところがつて「いかせておくんせー」と言っているのか最初はわかりませんでした。だんだん読み聞かせをしているうちに一つのたこ焼きの中にタコが入っていないことが分かり「いかせておくんせー」と言っていたんだと分かりました。でも最後に歯が抜けたよしくんがタコの入っていないたこさぶろうを買ってくれてたこさぶろうが喜んでくれていたのでよかったなあと思いました。
595	北村山	葉山中	たこやきのたこさぶろう	長谷川義史	ママから本を読んでもらいました。本を読んでいる声がおもしろかったです。よしおくんのしゃべっている声の「きのうはく、はがぬけてんの」ところがおもしろかったです。
596	北村山	葉山中	たこやきのたこさぶろう	長谷川義史	ままたからほんをよんでもらって「ガスケツやーとよんでいたところがおもしろかったです。
597	北村山	富本小	だじゃれたっぷり宇宙大作戦	内田麟太郎	物語の中にだじゃれが少しずつ入っていておもしろかったです。博士が宇宙に世界初の最新型ロケットをはなつのですが、宇宙へ行くとこわれてしまいます。博士は何度も宇宙へ向けてロケットをはなち、ようやく成功します。このように博士は努力し続けるのですごいと思いました。と中と中で、博士は1日の出来事をだじゃれにして日記に書いて、その才能もすごいと思いました。最後に飼犬と夜空を見ているシーンも心に残りました。
598	北村山	富本小	だじゃれたっぷり宇宙大作戦	内田麟太郎	“おやしきやく”がたっぷり本で楽しかったです。集中して読んでいたようなので一気に読み終わっていました。これからもたくさん本を読んで欲しいです。
599	西置賜	小国小	タタリの学校	加藤一	かびんがおかれているつくえに、だれもすわってなでのにすわっていたのがこわかった。かがみにうつされた自分と今のわたしがまったくべつ人みたいのところがすごくこわかった。自分は動いていないのに、鏡の自分がうごいていたところがすごくこわかった。ようぐいれの中から声がしたのがすごくこわかった。
600	西置賜	小国小	タタリの学校	加藤一	1ページ1ページ読み進めていくうちに、じわじわとこわさが伝わってきました。自分が小学生だった頃も、わざわざこわい話を作ったり、学校のなかでもこわい場所に行ったりしたことを思い出しました。子どもがこうやってこのような本を読み、また学校での生活が楽しいものになってくれれば良いなあと思います。
601	西置賜	小国小	たっくんのあさがお	西村友里	私は「たっくんのあさがお」を読むと、とてもやさしくふんわりした感じがしてきます。私は「たっくんのあさがお」を何回も読みました。しかし、何回読んでもあきません。心がおだやかになります。この本の良いところは、友子(主人公)のやさしさです。
602	西置賜	小国小	たっくんのあさがお	西村友里	たっくんにあやまろうとした友子は、それができませんでした。教室がさわがしかったり、たっくんが休んだりして。あやまるのはとてもむずかしいときがありますよね。それで友子はだまって水やりをしたのだと思います。だれにも言わずに水やりをしていたのですが、たっくんには伝わったんですね。
603	天童東村山	山口小	だっこの木		戦争を知らない親世代が戦争って何?どんなふう?と聞かれたときに手に取った一冊でした。人だけではなく木も戦争で頑張っていたこと、心通わせていたこと一緒に考えるいい本でした。
604	西置賜	小国小	たねどんどん	延原洋子	「はこんでくれ」と一粒の種。カラスに頼んでどんどん遠くへ思い切って飛び出してあるところにたどりつき芽を出し木になり実をつけて木が成長する物語です。この種は、これから大きくなる子どもたちのようにちょっとした勇気でどんどん広い世界に触れて個性豊かに素敵な人に育っていくことと重ね合わせて読んで楽しんでほしいです。
605	北村山	富本小	たびするおやま	ほんまわか	さいしよはみんな山を大切にしたいけど、どんどん山にゴミをすてたりして、だからそれはやめた方がいいと思います。だけど、みんなそういうことに気付いたことはいいと思いました。
606	北村山	富本小	たびするおやま	ほんまわか	すらすらと読めるようになっていてうれしいです。もっと読書が好きになってくれると嬉し
607	西置賜	小国小	たびするおやま	ほんまわか	きれいなおやまがあるので、まいにちみんなさわやかなきもちで、おやまうれしかった。それなのにだんだんおやまをみなくなって、ゴミをすてたりしておやまはかなしくなっていくてしまった。ほかのところにもわらわたり、ともだちもいなくてさびしいきもちになった。あるひみんなをおもいだしてかえりたくなった。かえったら「やっぱりここがいちばん」とおもった。
608	西置賜	小国小	たびするおやま	ほんまわか	依古後地が悪く感じたことをきかかれに、自分の居場所を求めて色々な環境を試してみるが、そう簡単には見つからない。その経験があったからこそ元の場所が一番心地いいことに気付かされた。帰ってきたとき、みんなが喜んでくれた気持ちを知った。日々あたりまのように暮らしているがいかにか今が幸せで充実しているか気付かされた一冊となった。子どもたちにも毎日感謝の気持ちを大切に生活して欲しい。
609	米沢	南原小	たびするおやま		さいしよはみどりのおやまだけというろんなまちにいて、さいごににぎやかなまちで、おどっていたら、おやまが赤色になった話。おやまさんはおどりがたのしそだったのてわたしもおどってみたいなあと思いました。
610	米沢	南原小	たびするおやま		自分の町をずっと見守ってきた山さん。いろんな建物が増え、山、緑が少なくなり、山のことを気にする人もいなくなり、ゴミまでする人間も増え、山さんはいろんなところに行ったが、やっぱり戻ってきました。人間も山も同じですよ。今までいたところが一番いいですよ。いろんな道路が増え緑が少なくなってくる中で私は、山は大切だと思っています。なぜなら、心を落ち着かせてくれるパワーを持っていると思っているからです。
611	西置賜	小国小	たべもんど	鈴木のりたけ	ページごとに早口言葉やクイズがあっておもしろかったです。野菜などがしゃべっていたり、町があったりもしました。21種類の食べ物が出てきて、どれもおいしそうでした。仲間外れはどれだというのが一番面白かったし、楽しかったです。表紙のじゃがいもが面白かったです。
612	北村山	葉山中	多摩川にすてられたミーコ	なりゆきわかこ	このお話は、犬のアローが幼い柴犬ボタンから依頼を受け公園に突如出現したゴボウの謎を調査したり幽霊犬のうわさの謎を、犬の力を使って解決していく話です。個性も豊かな犬たちがたくさん出てくるので、とても楽しく面白いです。
613	北村山	葉山中	多摩川にすてられたミーコ	なりゆきわかこ	多感な年代だからこそ戸惑いや悩みを解くきっかけになる本です。何が正解とかではなくそのことについて深く考えたり問うこと、自分の考えを見直したり確立していく一冊になるか
614	酒田飽海	松原小	たまごにいちゃん	あきやまだし	ほんとうはもうたまごからでていけないといけません。でもでたくないんです。だってだって、いつでもお母さんにあたためてもらえるから。小学2年生になった息子。とんとん成長して妹もいるけどお兄ちゃんとして頑張っているけどこの本を読むとまだまだ、卵の部分を温めてあげたい。えい!と殻を破った部分を十分に認めてあげたいと再認識できるのです。
615	北村山	鶴子小	だまし絵錯視大辞典	椎名健	この本の面白ところは、「さっかく」のページがおもしろいです。動いていない物が動いていたたりして面白いです。「さっかく」が一番好きなのは、近づけたりはなししたりすると動くページが好きです。

616	西村山	寒河江小	誰も知らない小さな国	佐藤さとる	中学生の時に何気なく手に取った時から、コロボックルは私の心のどこかにいたような気がする。豆を飛ぶたびにコロボックルと一緒に住んでいる犬を想像して楽しんだ時期もあった。足下に見るたびにきたカエルは、絶対に踏めない。もしかしたら、緑色の服を着たコロボックルかも・・・いやいや、コロボックルはこんな不用意に姿を見せてはくれないだろう・・・などなど、頃ボサ来る羽私の生活になかり入り込んでいる。自然が豊かな山形に住んでいることで、佐藤さとるさんの物語を実生活でも楽しむことができた。読み聞かせをするにはちょっと厚い一冊。私の子どもたちはいつ手に取るのだろうか。
617	米沢	塩井小	だんごをなくしたおばあさん	小泉八雲	昔あるところに、笑うのお米の粉でだんごを作るのが大好きなおばあさんがいた。ある日、ばんのごちそうにせっせとお団子を作っていると、ひとつ落っこしてしまった。そのおだんごは、どこまでも転がって行っておにたちの場所まで転がっていった。そのおだんごを見つけたおにが拾ってそれをもっとたくさん作ってほしいと頼まれました。わたし一度おばあさんのだんごを食べてみたいです。
618	米沢	塩井小	だんごをなくしたおばあさん	小泉八雲	お団子を作って食べることが大好きなおばあさんのお話でした。鬼の家に連れていかれてそこにあった魔法のしゃもじはごはんをまぜるとどんどん増えるというステキなしゃもじだったり、船で逃げ出したおばあさんを捕まえるために鬼たちが湖の水を飲み干そうとしたり、スケールが大きくテンボも良く親子で楽しく読むことができました。
619	東置賜	大塚小	タンポポ あの日を忘れないで	光丘真理	襲い、たくさんの尊い命が失われ、悲しみにつつまれました。著者は出身地でもある宮城で取材中に地震が起り、自身も被災した1人でした。南三陸町をおとすれた時、笑顔に包まれた子どもたちに出会い、校庭に咲き乱れるタンポポに目が止まり、子どもたちの「生まれ育った町が大好き」その思いが綿毛となって飛んでいき「明るい笑顔の花がたくさん咲きまわれば、タンポポあの日をわすれないを読んで、2011年におきた強いじしんでこんなに危険だった人がたくさんいました。そこで、タンポポのわたげが思いとなって飛んでいくという言葉に感動しました。これからもこのようなことをときどき思い出しながら生活していきたいです。
620	西置賜	小国小	タンポポあの日を忘れないで	光丘真理	大震災の津波の悲惨さを描き、我が子と同じ年代である小学生が体験した本です。家族・友だちが亡くなり、悲しみの日々が続くも、後を見ず常に前を向き周囲に元気を振りまく姿が印象的です。我が子どもたちも、悲しいこと苦しいことがあったとしても、投げ出さず事に向き合い、元気に生活していってほしいものです。
622	東置賜	大塚小	たんぼぼしょくどう	もいちくこみ	私はフランス料理を食べたことがないのでこの本をみて少しきになりました。それにさんさいなどもつかっていたのでフランス料理でもさんさいをつかうんだなと思いました。
623	東置賜	大塚小	たんぼぼしょくどう	もいちくこみ	林の中にフランス料理のレストランがあってさんさいなどをつかった料理もあったのでとてもおいしそうだと思います。
624	東置賜	大塚小	ちいさなおはなしやさんのおはなし	竹下文子	おはなしの作り方がおもしろかったです。おはなしの実をにている間に「ピッパルパッパルしゃっくりとっくりおいしいおはなしになあれ」と言ってネコがのどをごろごろならさないとやわらかくとおしくならないところが好きでした。おやおと協力しておいしいお話しをつくっているところがすごいなあと思いました。ねこは、そばにいたけど重要な存在なんだなあと思いました。
625	東置賜	大塚小	ちいさなくれよん		人間だけでなくどんなものにも「いのち」があるということ・・・1本のくれよんが生き方を教えてくれるような心温まる一冊です。誰かのために役に立ちたい・・・自分の身をけずってまでみんなのために頑張るくれよんの強くて優しい想いが伝わってきます。
626	北村山	葉山中	小さな手袋	内海隆一郎	この本は、一生懸命になるとはどんなことなのか、一生懸命だと何が変わるのかよくわかります。その場にはいないのに、読んでみるとその人の感情が良くわかる本でした。なんでも頑張るのちは大事ですね。
627	北村山	葉山中	小さな手袋	内海隆一郎	この本を読んで、私もここで勇気を持ち新しい一歩を踏み出せるようがんばります。
628	北村山	葉山中	ちいさなねこ	石井桃子	小さい猫が、親猫のいない間に街に出かけ、危ない目に遭っているときに、親猫が助けにきました。そして、親猫は口にくわえて家に戻りました。戻ってから、腹をすかせた子猫はおっぱいをのみました。この本には、人間の親子に共通した本だと思いました。改めて大切
629	北村山	富本小	ちいさなはなしやさんのはなし	竹下文子	ちいさなおはなしやさんはふしぎにおもいました。家のうらにあるふるいおはなしの木がちいさなおはなしやさんがほんたたくと、ふるいおはなしの木の実がおおてきてひろいあつめて、実をにてガラスのピンにつめてそれをうって、おきゃくさんはつぎつぎかいてそれをたべて、みんながえがおになっているのがすごいと思いました。あつというまにうりきれてしまうほどにんだなと思いました。
630	北村山	富本小	ちいさなはなしやさんのはなし	竹下文子	普段あまり本を読むことが少ないので親子読書は楽しみにしています。今回は、「ちいさなおはなしやさんのおはなし」絵もかわいらしくどんな物語なのか楽しみながら読書しました。みんなが笑顔になれる幸せになれるお話やさんのお話。とても素敵な物語でした。
631	北村山	葉山中	小さなりゅう	長井るり子	生まれた時から親がいないりゅうは、赤ちゃんなのに自分で食べ物やさがしにいってると、すこし嵐がきたとき自分が目印になって頼りないなあと思いました。親と読みたいです。
632	東田川	立川小	チーターよりはやくはしるのはだれ		ロケットよりかいてちゅうでんとうがはやくてびっくり
633	東田川	立川小	チーターよりはやくはしるのはだれ		自分と比べてほかのどんなものがより速いかどのくらいの速さなのかわかりやすく書いてあり面白かった。
634	東置賜	大塚小	ちこくひめ	よしだこうたく	私は、この本をよんでけんかのはなしだったので、そんなけんかはしたくないなあとおもったし、その日は、おくれははいけないひだだったけど、まどかという人がおくれたから、ちこくひめとなまえがつけられたみたいです。
635	酒田飽海	黒森小	ちっちゃなねずみくん	なかえよしを	そうさんにしっぽをふまれたねずみくん。そうさんはちっちゃくてみえなかったとあやまりますが、ねずみくんは自分がちっちゃいせいでもだたないから・・・と落ち込みながらも、そうさんの足を心配します。そうさんはそんなねずみくんのやさしさに感動し、体は小さくても心が大きい立派な心を持っていると他の動物たちに教えました。体が大きいから、目立つから立派だと言うのではなく、他人を思いやる心こそが大事だという事を教えてくれる一冊です。
636	東田川	立川小	チビトガリネズミより小さいものはななんだ		ちいさいからでもがんばっていきてるよ
637	東田川	立川小	チビトガリネズミより小さいものはななんだ		大きい生き物小さい生き物も両方の生き方ががんばっているから優しい気持ちで接してくれればいいなあと思いました。
638	東置賜	大塚小	チャーミーとバラのおしろ	藤真知子	カリンという女の子がだんにあったティーポットをひろって3回こすたらチャーミーというちびまじょがでてきます。そのチャーミーといっしょにくものすにかかかっているバラのおしろをたすけにいっくお話です。
639	天童東村山	千布小	ちやいますちやいます	内田麟太郎	うすい本だったので、読みやすかったのが一番の感想です。お父さんが子どもに電話をかけるが、だれか名前を言わなかったので、子どもは電話の相手がお父さんだとわかったうえで、ちがう人の名前を言います。電話では自分の名前を言うことの大切さと、お父さんと子どもの愛情が伝わってきました。私も自分の子どもと一緒に読みたいと思いました。
640	天童東村山	山口小	チャレンジミック！ゆめのまち	ウォルター・	ゆめのまちをぶたいにして、いろいろなものをさがす本です。おかあさんとどっちがはやくみつけられるか、しょうぶしています。
641	北村山	鶴子小	チャレンジミック⑥こわーいよる	ウォルターウィック	今回のミックは「くらーいくらい森の中に」という昔話をもとに作られ「くらーいくらい」を繰り返しながら、これから何がおこるのか、ときどきわくわくしながらいろいろなものが隠れていて、親子で読んで探していくというとても楽しく、また、絵もとてもおもしろい絵ばかりでミックというシリーズはたくさんあるのですが私はこの本を子どもと楽しく読んでいけるので伝えたい一冊にしたいと思います。

642	北村山	葉山中	中学時代にしておくこと	中谷彰宏	野球が大好きなのでこの本にしました。親としての子どもの教育が人としてのイチロー選手が野球しかできない人間になって欲しくないと言っていた教育がすばらしい。小学生のイチローが書いた作文もぜひ子どもに読んでもらいたい。そして、夢をもって頑張ってもらいたいです。
643	北村山	葉山中	中学生の勉強法	東京大学「学習効率研究会」	この本を読んで、改めてイチローのすごさを感じました。幼いころから自分の夢を実現させるためにがんばっていてすごいと思いました。
644	天童東村山	山口小	鳥海山の空の上から	三輪裕子	この本は少しページが長いですが所々で共感できるなど思うところがあったり、自分のことと比べながら読める面白い本だと思います。読んでいるうちに本世界に入れます。想像してこうなんだな、ああなんだと考えながら読みました。最後は感動して終わり。手紙が心の残りでした。何度読んででも面白い。一緒に読んでみませんか。
645	東置賜	大塚小	ちょっとだけ	瀧村有子	この本は下に弟が出来たお姉ちゃんのお話です。娘も妹が出来たばかりなので、とてもビッパリだと思いいこの本をおすすめします。兄弟が出来てがまんする事も多くなったけど、この日常の中で少しずつお姉ちゃんになっていく様子。最後に母と娘のキュンとなるふれあい。とてもすてきな一冊です。娘にも痛いほど伝わってくるようで、とよっとだけ涙したお気に入りです。
646	北村山	富本小	ちょっとだけタイムスリップ	花田はと子	ゆうとくんは、みんなにうそをついていたけれども、みんなにきちんと話したて、すごく勇気がある人だなと思いました。ゆうとくんと友達の子もうそをついたことがあって、ゆうとくんは安心したと思いました。
647	北村山	富本小	ちょっとだけタイムスリップ	花田はと子	ゆうとくんはえらいですね。自分がうそをついたのをほんとうに悪いことかと思いいちょっとだけタイムスリップしたいと願うなんて、だれでもうそをついたことがあるはずなのにそこまで考えた人がいるのかなあ。ちなみにるみあはうそをついたことありますか。
648	東置賜	大塚小	ちょっと長めのショートショート	星新一	短編小説がとても興味深く、おもしろく読むことができます。結果はあつけないもので原因があつて結果がある事を考えさせられました。「手紙」子どもも親もじっくり読む事が出来る作品だと思います。
649	東置賜	大塚小	チロヌップのきつね	たかはしひろゆき	ちょっとだけかなしかったです。どうぶつをたいせつにしたいです。
650	東置賜	大塚小	珍獣病院	田向健一	くもやカエル等の小さな生き物の命も大切に治療している動物病院のお話でした。身近に存在する命あるものを大切に考えてほしいと思いいこの本を選びました。
651	北村山	葉山中	ツナグ	辻村深月	私は「幼なじみ」を読んで、ある女の子が幼なじみの男の子が好きになってしまって、幼なじみの女の子もその男の子が好きで、ある日ライバルになりました。女の子が幼なじみの女の子をいじめばっかりしてかわいそうだなと思いました。とても面白かったし感動もしました。
652	北村山	葉山中	ツナグ	辻村深月	1988年、人権を侵害する表現を規制するための「メディア良化法」が制定された。高校3年生の時に助けてくれた顔もわからない図書隊員に憧れて入隊した笠原郁、待っていたのは「鬼教官の堂上あつしによる厳しい訓練。毎日が辛い日々、いつの日か彼女の努力が認められ全国初の女性隊員図書特殊部隊に配属される。日がたつにつれて高校の時助けてくれたのが、堂上教官ということに気づく。愛と自由の物語です。
653	北村山	葉山中	ツナグ	辻村深月	女の子おとして、ライバルになってケンカしてかわいそうだなと思いました。でも、そこで助けてくれた人は幼なじみの男の子でした。とても優しいと感じました。面白かったです。
654	酒田飽海	黒森小	ツバキ文具店	小川糸	科目等にある小さな文具店を営みながら代筆屋もしている主人公。依頼人からの強い思いを工夫しながら書いていく様子は読んでいて楽しい。紙の種類やペンなど、どの紙にどの色のシンクで書くのか選ぶ様子は、こんなに種類があるのかとおどろかされる。手紙の素敵さを子どもたちにも知ってもらいたいと思った。また、主人公と先代のとの思いも、親子ではないけれども、家族としての葛藤など読んでいて感動する。大事件がおきる話ではないけれど、静かに成長していく主人公を読んでいくのは自分も主人公になったようでよかった。
655	酒田飽海	田沢小	円谷 英二		ほくは、ウルトラマンやゴジラを見たことがあります。でも、どうやってつくっているかはわかりませんでした。円谷英二さんはみんなを喜ばせるために、とてもいろいろなことを思いついてすごいいました。
656	酒田飽海	田沢小	円谷 英二		ゴジラ、ウルトラマンの父。特撮の神様ともいわれ、子どもたちに夢を与え続けた円谷さん。円谷さんの発想力というか、ちょっと視点を変えるだけでこうなるんだというアイデアの豊富さに驚かされました。ゴジラ、ウルトラマンは我々世代の名作です。
657	米沢	南原小	つみきのいえ	平田研也	おじいさんはとんとん水が上がってくるところに住んでいるのがかわいそうだなと思います。おまけにおばあさんがなくなっていて、すごくかわいそうでした。でもほんとうにつみきみだいでした。おじいさんなのにいえがつかれるなんてすごいいました。すごくおもしろかったです。
658	米沢	南原小	つみきのいえ	平田研也	海水がとんとん上がってくる不思議な家。おじいさんはとんとん上に新しい家を建てておばあさんとの思い出が詰まった家を大切に守り暮らしています。一つ一つの階に思い出がありその階を見るだけでどんなことがあったのかを思い出し自然と笑顔になるおじいさんの姿が印象的でした。こつこつと家を作り思い出を大切にしておじいさんの優しい心すばしかったです。
659	北村山	富本小	強くてゴメンね	令丈ヒロ子	このお話は、女の子がガードレールがまがっていたのをなおして、その男の子を見て女の子が強いと言うのを知って、男の子三人はその女の子が好きで、その中の男の子一人はその女の子が強いのをいじめるようにしてくれと言われ、最後には、その男の子一人がけがをしてしまって、女の子がおみまいにきて「強くてごめんね」と言って、男の子がうなずいたお話です。私はこの本を読んで、女の子がこんなに力が強いのがすごいいと思った。力が強いのは恥ずかしいと思うけど力が強いことで人を助けることができると思っていますすごいいました。
660	北村山	富本小	強くてゴメンね	令丈ヒロ子	クラスみんながあこがれる美少女が、実はすごく力が強い女の子でそれを知った一人の男の子がその女の子に思いを寄せるお話でした。登場人物が同じ5年生ということもあり、興味深く読んでいた姿が印象的でした。
661	東置賜	大塚小	つるにようぼう	かんざわとしこ	これはつるがわかものにはたをおつておんがえしをするおはなしです。ほくのしているつるのおんがえしとにしていますが、おばあさんはできませんでした。わかもののがそかなつたらこやのいえじゃなくてきのいえにできたのになあとおもいました。
662	東置賜	大塚小	つるにようぼう	かんざわとしこ	つるが若者へ恩返しをする話。貧乏だけど優しさでつるを助け幸せな結婚をする事ができ、ほほえましい気持ちになりました。若者がのそかなければその幸せがもっと長く続いたのになあと思う反面、ずっとはたを織績つていけば、つるはとんとんやせていってしまったんだらうなあとおんなさを感じるお話でした。
663	北村山	富本小	つるばらむらの洋服屋さん	茂市久美子	洋服をうっている店がどうぶつから人までくるようふくやさんだったのですこせいいました。むすめもいてだんなさんもいるはるかさんという人が、そのお店の店主だったのでやさしい人でよかったと思いいました。むすめたちとさいごにひなまつりをたのしんでいるのでびっくりしました。はるかさんのむすめが1年生になれたのでよかったです。
664	北村山	富本小	つるばらむらの洋服屋さん	茂市久美子	はるかさんの「ひまわり洋服店」には色々な人や動物が来て、穂乃香と一緒にこの本を読んでワクワクしながら読みました。そして、「ひまわり洋服店」に言ってみたいねと二人で話しました。この本は一年の四季があつて、楽しみながら一緒に読みました。読書の様子については、学校で借りてきた本や自動車文庫で借りてきた本をいっぱい読んでいました。これからも、いっぱい本を読んでいこうね。

665	米沢	塩井小	ディズニーおしゃれキャット		この本を読んでボンファミリーは、四匹の猫を飼っています。エドガーは、その話を聞いてねむりぐすりのとくせいスープを猫たちに飲ませて、寝ている間に田舎の村に連れていかれてオマリーに何困ったことがあって話しました。パリまで行かなくてはなりません。なので、オマリーと一緒にパリに行きました。またエドガーはトランクに入れてフランスに行くところでオマリーが爪を立ててエドガーがトランクに入ってフランスに送られました。
666	米沢	塩井小	ディズニーおしゃれキャット		子どもがディズニーの物語が好きでたくさん絵本を読んでいたのですがこの、「おしゃれキャット」は初めてでした。どんなお話かと子どもに読み聞かせしながら私も楽しく読み進めました。ボンファミリー夫人の飼っている猫に莫大な遺産を託すと知った執事のエドが猫たちを遠くの村へ連れていき置き去りにしたり、殺そうとしたりと悪事を働きます。でも悪いことが通るわけではなく猫たちは無事に夫人の元へ戻りエドガーはアフリカへと追いやられてしまうお話です。結末がハッピーエンドで、子どもと二人幸せな気持ちで本を閉じることができました。同じ本を読んで共有の時間を過ごし温かい気持ちで和む時間でした。
667	北村山	葉山中	ディズニーランドであつた心温まる物語	東京ディズニーランド卒業生有志	世界から一つずつ物を消していくと大事な思い出が失われていくという残酷な感じが悲しいと思いました。いろんなことに気づかされる本だと思いました。人とつながりについてとても考えさせられる部分があって人の温かみを感じとても感動しました。
668	米沢	塩井小	てつがくのライオン	工藤直子	ライオンは哲学が好きで、カタツムリが美しく見えることを哲学となることが面白かった。ほくは哲学のすきなライオンの気持ちがよく伝わってきた。哲学とはとても面白いものなのだということが伝わってきた。
669	米沢	塩井小	てつがくのライオン	工藤直子	「てつがく」＝「哲学」だが、哲学って何なんだろう？と調べると哲学とは何なんだろう？という問いでさえ哲学することらしい。てつがくをしているライオンがかたつむりには美しくてりっぱに見えたことも哲学になるのだと思った。おなかやすくと哲学はだめだなというライオンの気持ちと夕焼け空の下、哲学をしているライオンのりりしい姿が印象に残った。
670	東置賜	大塚小	てのひらかいじゅう	まつはしともみつ	とかげのては5ほん。にんげんとおなじだった。とかげはかなへびのなかま。ながいしっぽだった。
671	北村山	葉山中	てのひら詩集	金子みすづ	日頃の生活の中や周りの物、生き物から感じられる彼女の感性がとても素敵です。当たり前過ぎてしまう毎日の中で小さなことにも気が付き幸せを感じその時々が大切なのだと教えてくれました。自分が思ったこと、気が付いたことを大切にし豊かな心を育ててほしいです。
672	米沢	塩井小	てぶくろ	いもとようこ	一組しかない手袋も、手をつないでいることで、十分だということ。たくさんの人と手をつないだとしても十分手は温かくなる。読むと心まで温かくなるお話。
673	北村山	富本小	てんぐるりん	岩神愛	あるに、町に悪さをしようとしてガマエモンという悪が町にやってきて、ねた実うら実にくし実という実を町中にはらまいてそれを食べた人をケンカさせる実で、5人のじまんのてんぐたちがきてスクネが嵐をよぶふえでトヨタマが雷をおこすたいこでナデシコがクモの巣をだすたまでサルヒコがからすをよぶほら貝でヤマトがつむじかせをおこすうちわで5人で協力してガマエモンをやっつけて町をもとどおりにしたお話です。
674	北村山	富本小	てんぐるりん	岩神愛	天狗の兄弟が力を合わせてガマガエルをたおすお話ですが、それぞれ持っている武器が違いその特徴を生かしてガマエモンをやっつける。学校でもクラスの友達みんなそれぞれ得意な事や考えが違うけどみんなで、話し合い意見を出し合って力を合わせればいいクラスになるのかなと思います。これから運動会や市の音楽会がありますが力を合わせて頑張ってください。
675	北村山	葉山中	伝説のプラモ屋	田宮俊作	言葉の持つ重みを改めて感じた一冊でした。「ウザイ」「キモイ」など汚い言葉を軽々しく使うようになった今日この頃だからこそ、一つ一つの言葉の大切さに気付くことができる本でした。落ち込んでいる子がいたら、辛くても何か一つ足すことで幸せになれることを教えてあげたいです。
676	西置賜	小国小	トイ・ストーリー2	レスリー・ゴールドマン	おもちゃ達のきずなはとても深いものですごいなと思った。さらわれたウッティも、持ち主のアンティの所に帰りたいという強い気持ちが伝わってきた。
677	西置賜	小国小	トイ・ストーリー3	レスリー・ゴールドマン	アンティのおもちゃ達のゆかいな性格や特徴、ウッティとバズのぴったり息の合った親友同士活躍ぶりが手に取るようにわかり、とてもワクワクドキドキしながら読みました。ときにへこたれそうになりながらも、仲間のために智恵と勇気をふりしぼりながら、みんなで力を合わせての大冒険。ステキですね。子どもたちに、こんな体験をたくさんしてもらいたいなと思います。
678	北村山	葉山中	東京チェンソース	青木亮輔	この作品は、漫画とは違い絵がない小説なので、漫画のような過激さはあまりないですが、内容は面白かったです。漫画版の原作とは違いますが、違った内容もまた面白いです。誰でも楽しめる作品になっていると思います。
679	酒田飽海	泉小	どうぐのおばけ	せなけいこ	ふるいどうぐのお話です。おばあさんのいえは、よるりゅうがきてこわされてしまいました。どうぐのおばけはいえをなおしてくれました。やさしいどうぐだなあと感じました。わたしは、ふるくなつたものはやくにたつとおもうから、すてないようにしたいです。
680	西置賜	小国小	どうしてねむくなるの？人の体のふしぎ	学研	どうして人間はねむくなるのか知りたくてこの本を調べました。一番心にのこったのはね返りです。なぜなら毎夜20～30回くり返すといわれているからです。ほくは、ねているので気付かませんでした。この本を読んでいておもしろいところを知れてよかったです。
681	西置賜	小国小	どうしてねむくなるの？人の体のふしぎ	学研	むすこが学校でかきとけてきて何気なく読んでいたら不思議が沢山あったのでこの本を選びました。中でも驚いたのが夢を見ている時寝ていても目だけはすばやく動いているということです。自分では全く理解できない不思議でした。息子も私も一つ一つどうして何故か解りました。
682	北村山	葉山中	どうぶつ旬会	あべ弘士	この本は短いので忙しい母でも読めると思います。この本は、かわいい動物たちが出てきてそれぞれの動物たちが個性的な俳句を考えてとてもほっこりします。なので、一緒に笑いあいながら読みたいなと思いました。お母さんにたくさん笑ってもらいたいなと思いました。
683	酒田飽海	黒森小	ときそば	川端誠	丸ばしってかいているところがおもしろかったです。あと、十六公文がお金なんてわからなかった。
684	酒田飽海	黒森小	ときそば	川端誠	昔の話でたまにはこういう話も良いと思いました。
685	北村山	葉山中	時をかける少女	細田守	ほくはこの本を読んでもっと勉強を頑張ろうと思いました。ほくは、テストの点数がとても低くなかなかいい点が取れないのもっと勉強してテストでいい点が取れるように、そして、勉強の楽しさが分かるようにがんばって勉強しようと思いました。
686	北村山	葉山中	時をかける少女	細田守	暑い毎日が続き涼しくなることを考え、怖いけど気になってしまい読んでしまいたい本を選びました。よく私が、子供の頃学校で友達と話をしている感じの怪談話かと思いきや軽い気持ちでいましたが、一人では読めなくなるほど学校のシーンとした感じやゆうれいがいるかもしれない緊迫感がよく書かれていて、途中で読むのを挫折しそうなくらい怖かったです。テレビや動画とは違う深々とした恐怖が味わえる本です。
687	酒田飽海	黒森小	時をつなぐおもちゃの犬	マイケル・モーパール	ひとつのおもちゃの犬にたくさんの思いが詰められていました。たのしい思いや悲しい気持ちなどがありました。お母さんが大切にしている、こわれてしまったに泣いてしまうほどなので、よほど大切なものなんだなあと感じました。私はお母さんと友会の再会にとっても感動しました。

688	天童東村山	山口小	どこいったん	ジョンク ラッセ	私がこの本を選んだ理由は、訳をされている長谷川義史さんの読み聞かせてこの本と出合ったからです。シンプルな絵とそれにミスマッチのような関西弁がとっても面白くまた、長谷川先生の読み方がとてもシュールな絵本にぴったりでした。周りでグラグラ笑う子どもたちや大人を見て読み聞かせはいくつになっても楽しいものなんだなあと思ったものです。真面目な本も大切ですが、シンプルで素敵で親子で読みながら笑ってしまうようなそんな本もとってもいいなあと思います。「どこいったん」は最後いろいろな想像をこちらにさせて終わります。何回読んでも面白い一冊です。
689	北村山	葉山中	図書館戦争	有川浩	子どもたちと同世代の友達との関係を描いた話で、子どもたちが共感しつつも自分と友達との関係を見つめ直すこともできるのではないかと思います。
690	西置賜	小国小	としょかんライオン	ミシェル・ヌードセン	としょかんライオンがきたのでびっくりしました。ライオンがおついでをするのがえらいと思いました。ライオンがとしょんからいなくなったのがさびしかったです。としょかんライオンの本がながかったので読むのがたいへんでした。でも、読んでよかったです。
691	西置賜	小国小	としょかんライオン	ミシェル・ヌードセン	生活するうえでたくさんの「決まり」がありますが、それが「絶対」ではないという事を優しいライオンが気付かせてくれるお話でした。嬉しい、寂しい、ほっとする・・・そんな、色々な感情を芽生えさせてくれた本です。長いので、親子で交代で読み合いっこしました。あきらまずに読んでえらかったね。
692	東置賜	大塚小	としょかんらいおん	ミシェル・ヌードセン	子どもが大好きな図書館にあらわれたライオンが、図書館のきまりを守って子どもたちと楽しく過ごす中で一つの事件が起きるお話です。「きまりって何だろう？」「きまりってどうしてあるの？」について、子どもと一緒に考えることのできる本です。
693	酒田飽海	泉小	ドックポリス	金巻ともこ	この話は新米警官の早川勇作とその相棒シロの成長物語です。勇作はシロと運命の出会いによって新しいはいそく先の警備部で、シロとさいかいして相棒となりました。シロは他の犬とくらべて体力が弱かったが、きびしい訓練と勇作のあきらめない心で信頼関係を築き、おたがいに成長しました。連続爆破事件をシロと勇作が力をあわせて、き跡をおこし解決できたところが感動しました。
694	酒田飽海	泉小	ドックポリス	金巻ともこ	警備犬の訓練にあたる部署に配属された熱気のある新人警官早川勇作とパティの警備犬シロとの友情、同僚警官との協力を通して、連続爆破事件の解決に挑む物語でした。刑事志望の勇作が警備犬シロの世話をすることに葛藤し悩みます。シロとの信頼関係を築き同僚からのアドバイスにも耳を傾け、警官として自分の目標を見失わず成長していく姿は見習うべきだと思います。
695	北村山	葉山中	とぶ！夢に向かって	佐藤真海	この本を持った人が次々と怖いことが起きて怖いと思いました。この作品はいろんな種類があって面白いです。
696	天童東村山	山口小	飛べ風のブーメラン	山口理	お父さんのうつ病、友達への病気など、いろいろな問題があったけど、ブーメランの大会を通して主人公が成長していくのが良かったです。僕もこれからは、周りの様子をよく考えて行動していこうと思いました。
697	酒田飽海	田沢小	飛べ風のブーメラン	山口理	クラスの中で一ばん運動神経や頭がいい学級委員、杏奈をぎゃふんと言わせようとしたのですが、かないませんでした。だが、幹太にはブーメランがありました。ブーメランならだれにも負けません出した。ほくは、一輪車には自信があります。これからも練習をがんばりたいです。
698	酒田飽海	田沢小	飛べ風のブーメラン	山口理	この本には、お父さんがうつ病になった家族の苦悩、そして、子どもがブーメランを通して成長していく姿が描かれていました。「おれの家に今吹いているのは向かい風。だけど風向きはいつか必ず変わるはずだ。いそいじゃいけないんだ。あせっちゃいけないんだよな」と前向きな言葉が書いてあり感動させられました。
699	東置賜	大塚小	とべないホテル	小沢昭巳	人とは違って生まれてきた事に対する素直な感情が伝わり、誰しもいなく憎しみや怒りに共感したりするうちに、まわりのサポートや助けがあって前向きな考えに変化していきます。読み終えた後、ホッと笑顔が自然に出てきました。
700	最上	新庄小	とべないホテル	小沢昭巳	ある小学校の校長先生が子どもたちのために書かれた童話です。ホテルの仲間たちは誰ひとりとして、とべないホテルをあざ笑ったりいじめたりしませんでした。とべないホテルが孤独の中、なかまに支えられていると感じた体験、悲しい時なかまも同じように悲しんでいると知った体験は感動的でした。この本は娘がシリーズで図書館から借りてきた夏の思い出の本です。
701	天童東村山	山口小	トム・ソーヤの冒険	トウェイン	自分が子どもの頃に読んだ本ですが、冒険のドキドキ驚き楽しさが満載です。子どもたちには失敗を恐れず興味を持ったことにまずやってみようという、トムの前向きな行動力を感じてほしいと思います。
702	東田川	立川小	ともだちくるかな		おおかみがはじめ心を失くしたと聞いたのでびっくりしました。キツネとオオカミがなかよくなれたところがいい。
703	東田川	立川小	ともだちくるかな		心を失くしたいほど悲しい思いをしたオオカミの気持ちに共感しながらそれを救ってくれるキツネの存在の大きさに心がほってしました。誰の側にもキツネのような人がいればいいなあ。
704	酒田飽海	黒森小	ともだちごっこ	内田麟太郎	おおかみがきつねをまっていたけど、こなくていらいらしてきつねをさがしにいったら、きつねがたおれていたところがおもしろかった。
705	酒田飽海	黒森小	ともだちごっこ	内田麟太郎	友だちが欲しいちょっとひねくれ者のランと、好奇心旺盛なキツネが織りなす、友だちとは何かを考える事ができる本です。オオカミとキツネの友情もユーモアあふれ、その仲間に入りたいたようなランの気持ちが伝わりました。
706	東田川	立川小	ともだちひきとりや	内田麟太郎	この本は、ケンカをしたイノシシとイタチが仲直りできるようにキツネとオオカミが頑張るお話です。友達の大切さみんなと一緒に遊ぶことの楽しさを教えてくれる一冊です。
707	北村山	葉山中	どら		カナダのプリンスエドワード島を舞台に孤児院暮らしだったアン・シャーリーがアヴォンリーのカスパーと家に引き取られ成長していく様子を絵がいた作品。
708	西置賜	小国小	ドラキュラってこわいの？	せなけいこ	ドラキュラがワインをのもうとしたときどうしてちっちゃくなったんだろうと思いました。空にいったかみなりさんの子どもにおへそをとられたときがいたそうだったと思いました。とってもおもしろいお話でした。
709	西置賜	小国小	ドラキュラってこわいの？	せなけいこ	ドラキュラは血と間違えてワインを飲んでしまうなんて、おっちょこちょいで私とよく似ているなあと思いました。空に飛んでいて、かみなりの子もたちにおへそを取られて泣いた時はかわいそうでした。猛反省して人をおどろかせたり、血をのんだらしくなればみんなと仲良くできるかもしれないね！
710	北村山	鶴子小	トラネコトクロネコ	宮西達也	トラネコの「たま」とクロネコの「ブルース」がももをとりあひながら自分の自慢比べをしています。かけこの競争でケガをしたたまをおんぶしてブルースが走ります。「早くお医者さんにみせなくちゃ」今までケンカしていたのに相手がケガをしたらほっとけず仲直りをして友達になります。子どもたちの世界ではよくあることではないでしょうか。何かのきっかけで友達ができるのはステキなことだと思います。
711	天童東村山	天童中部小	トリシアは魔法のお医者さん	南房秀久	この本は、トリシアがいろいろな動物と話ができて、体調が悪い動物、人を魔法で直します。面白いところはピンクドラゴンを治すときピンクドラゴンは栄養不足で上手に飛べません。そして、栄養不足にいいクルマをタルトにして食べました。トリシアも食べていました。そして、ピンクドラゴンは無事に飛べたのですこいし、面白いと思いました。
712	東置賜	大塚小	努力の天才 バッテリーイチロー	高原寿夫	ほくは、努力の天才バッテリーイチローを読んで、イチローは毎日お父さんが会社が終わってから、お父さんといっしょにキャッチボール・ピッチング・ティーバッティング・遠投・ノックを毎日続けていて、しかも、1日に2時間から3時間も練習をしてすごいと思いました。また、夕ご飯を食べたからバッティングセンターに行って練習してすごいと思いました。

713	東置賜	大塚小	どろんこハリー		ほくは、この本を読んでおもしろかったり、すごいなと思った所があります。おもしろかった所は、ハリーはおひろがきらいでハリーはブラシをあわせて庭にうめた所がおもしろかったです。すごいなと思った所は、ハリーがたくさんあそんで、真つくるになってみんなにハリーだと思ってもらえなくてハリーがちょうがえりなどをして「ほくがハリーだよ」とアピールしたのがすごいなと思いました。
714	北村山	葉山中	ないた	中川ひろたか	いろんな質問、そこからの発見思わずふっと笑ってしまうようなものから感心できるものまで次の質問が気になってついつい読んでしまう一冊かと思えます。
715	酒田飽海	泉小	泣いた赤おに	浜田広介	「泣いた赤おに」は有名なお話で誰もが知っている本だと思います。子どもが小さい時、毎晩読み聞かせをしていましたが、妹たちが生まれなかなかなかゆっくり本を読んであげる事が少なくなりました。これを機会に子ども達とゆっくり本を読む事ができ、赤おにの優しいさと青おにの優しさを子どもたちとついに再確認しました。おとなになっても忘れなさい名作。
716	東置賜	大塚小	ないたあかおに	はまだひろすけ	朱には人げんと那賀くなりたくても人げんはしんじてくれない。だから青おにが赤おにのわるものになってくれたところが「なんてやさしいんだろう。赤おには幸せものだ」と思いました。ほくにも青おにのような友だちがいます。大せつにしていきたいと思えます。
717	東置賜	大塚小	泣いた赤おに	浜田廣介	「ココロヤサシオニノウチデス」人間に仲良くしたいという気持ちをわかってもらえず、原を立ててやくそになった赤おにのために、青おには自分が悪者になり、人間に優しいおにだと信頼してもらえるようにと一芝居打ちます。するとまくいき、赤おには望み通り人間たちと仲良くなる事ができましたが、大切なものを失ってしまいます。この本を通して相手を思いやる優しい心を育ててもらえたらと思えます。
718	米沢	南原小	泣いた赤おに	浜田廣介	ほくは、この本を読んで思ったことは、赤鬼のために青鬼が村をおそって赤鬼が本当は優しい鬼だとわかってもらおうとしたところが感動しました。
719	酒田飽海	泉小	泣いた赤おに	浜田広介	この本は、クリスマスプレゼントにお父さんに買ってもらい、本を読むのが嫌いだったけどこの本を読んで感動し浜田広助の作品はすべてぞろえました。
720	東置賜	大塚小	泣いた赤おに	浜田広介	この本は、クリスマスプレゼントにお父さんに買ってもらい、本を読むのが嫌いだったけどこの本を読んで感動し浜田広助の作品はすべてぞろえました。
721	北村山	葉山中	ナイチンゲール	山主敏子	ナイチンゲールはクリミア戦争で傷ついた兵士たちを看病した人です。裕福な家に生まれたのに、看護師の道を選んだのがすごいなと思いました。しかも、家族に反対されながら看護師になったので、すごい信念があったのだと思いました。他人のことに人生をかけ、人のために働くことがかっこいいと思いました。人のための仕事がいいです。
722	北村山	葉山中	ナイチンゲール	山主敏子	白衣の天使と呼ばれたナイチンゲール。19世紀のクリミア戦争では、これまで不衛生で死亡率が高かった野戦病院を、清潔にし、洗濯も徹底するという改革を行い、敵味方を問わず献身的に看病しました。国境も身分も分け隔てなく尊い命を救うという彼女の姿勢は本来の看護のあり方そのものです。21世紀の現在もその精神を受け継いだ世界中の白衣の天使の皆さんから、私たちは健康を守ってもらっています。
723	西置賜	小国小	長友佑都	本郷陽二	この本は、那賀と佐都選手が少年時代からプロへのサッカーの道を書かれた本です。中学校にやるきのないサッカー部が1人の先生のおかげで、荒れはてていたサッカー部が努力して強いチームになっていきます。高校時代もベンチから努力してスタメンを勝ち取って、大学からプロに行って、今の日本代表になっています。ほくも努力してあきらめていることがあっても最後までやると、できることがこの本でわかったのが嬉しいです。
724	天童東村山	千布小	なかないでなかないで	あまんきみこ	この本は主人公えっちゃんの子ねこののミュウ、そして白いチョウチョのててくるお話。子ねこも白いチョウチョも言葉は話せないですが、えっちゃんがまいごになって泣いていると、まるでなかないでなかないでと語りかけている様子が心にひびく物語です。
725	西置賜	小国小	なっとうざむらい	漫画兄弟	えほんをよんだらえいようたっぴりのなっとうがたべたくなってきました。なっとうざむらいたちに、あてたいです。なっとうざむらいたちにあったら、いっしょにたたくたいです。じがよめるようになったので、こころのなかでよめるようになりました。
726	西置賜	小国小	なっとうざむらい	漫画兄弟	小学校入学前から読み聞かせをしていた本です。子どもが小学校に上がり文字をスムーズに読めるようになり、自分でも読めるようになりました。絵本にしては長いほんですが、文章のリズムもよく最後まであきずに読める絵本だと思います。食卓に上がる食材を見ながら絵本に出てきたキャラクターにあてはめ、親子で会話するときもあります。
727	北村山	葉山中	夏の朝	本田昌子	この本は、これからの人生に役立ててもらいたいとの思いで著者が執筆したものです。7章までである中で、一番読んでほしいところが4章「無駄な苦勞はひとつもない。人によって早く咲くか遅く咲くかの違いがあるだけ、焦らず慌てず開花くまで」です。なかなか結果が出なくても頑張り続けたことは必ず実を結びということを実話を通して書かれているので心に残る一冊です。ぜひ子どもに伝えたい本でした。
728	酒田飽海	田沢小	夏休み虫ずかん	宮武頼夫	オニヤンマは日本一大きいのがわかりました。オニヤンマは六本の足をかこのようにまるめるのがわかりました。セミのかおにマスクをつけているみたいなのがわかりました。
729	酒田飽海	田沢小	夏休み虫ずかん	宮武頼夫	お家の周りにもたくさん虫がいます。この本にでてきた虫はほとんどいます。田沢は自然がいっぱいなので、どんどん遊んでもらいたいです。
730	天童東村山	山口小	なないろレインボウ	宮下恵菜	虹を見るのが好きな七海というは。不安だらけでスタートした中学校生活けど、入学式の日をきっかけにすっかり仲が良くなった。勉強もスポーツも何でもできるいろはと、どちらもあまり得意でない七海。あることをきっかけにぎくしゃくしてしまう。いろんなことを乗り越えて本当の友達になるまでの青春ストーリーです。
731	米沢	南原小	ななとさきちゃんのふたりは	山本悦子	さいしょはちょっとさきちゃんが、ななのこと「おんぶするって」言ったら、なながさきちゃんといっしょにうしろにころんで、なながもういいよっていても、なながおねえちゃんみたいって、つぎはさきちゃんがおねえちゃんになってよかったです。
732	西村山	左沢小	涙そうそう	吉田紀子	本当の兄弟じゃないけど、本当の兄弟のような愛を感じる作品でした。おたがいに相手を思いやる気持ちがあらわれていて、最初から最後までずっと感動しました。兄弟だけじゃなくて、出てくる人ほとんどが人を思いやっていて、本当に愛を感じる作品でした。
733	西村山	左沢小	涙そうそう	吉田紀子	兄弟愛が書かれたステキな本でした。今はすまじいケンカもする森家の三姉妹ですが、兄弟、姉妹がいるありがたみをずっとあんなにも実感する時が来るはず。でもケンカも姉妹がいるからできる事。いっぱい、めいっぱいケンカしなさい！そんなふうに思いました。
734	北村山	葉山中	涙空	白いゆき	今回は、涙空の上を読みました。中学生だと良くあこがれる恋のお話です。誰かを思って生きる、誰かのために辛い選択をするというその人たちにとってはとても辛いのだろうけど誰かを思うってステキだと思いました。これからも周りの人出会えた人とのJ期間を大切に
735	北村山	富本小	なんでも魔女商会にっこりおいしい大作戦	あんびるやすこ	カリンとコリンのオムライスのお店は、スプーン一つの古いおやしきのような店だったけど、ミルクとナナがスプーン五つの店になるように洋服やお店のメニューなどを自分たちで作ってあげるところがとても優しいと思いました。はじめのころ、カリンとコリンは面倒くさい気持ちで働いていたけどミルクとナナのおかげで親切になったり笑顔で働けるようになったのがとても良かったです。最後にはスプーン五つの店とアネッサからみとめられのでミルクとナナはすごいと思いました。

736	北村山	富本小	なんでも魔女商会 にっこりおいしい大作 戦	あんびるや すこ	自信が持てずいたカリンとコリン。服を変えたり店の模様替えをしたりと少しの工夫で自信が持て笑顔で接客できるようになりました。自信のないことや苦手なことでも自分や友達の何気ない言葉や働きかけで克服できたりすると思います。その辺を自分に置き換え気づきになってくれたらと思います。
737	北村山	葉山中	新島八重と幕末	由良弥生	生まれて3か月で捨てられた「ミーコ」と、同じく捨てられた「たまさん」とその2匹を拾った「おっちゃん」のお話です。心が温かくなるお話です。でも、ある日大きな台風が来てバラバラになってしまいます。みんなは再開しますがたまさんが亡くなってしまいます。ミーコとおっちゃんもそれぞれ別々の道を歩むことになり、またバラバラになってしまいます。悲しくもとてもいいお話です。
738	北村山	葉山中	新島八重と幕末	由良弥生	捨てられたネコとホームレスのおっちゃんが寄り添いあいながら暮らしている実際のお話です。ペットブームで犬猫をはじめ様々な動物が飼われていますが、その反面捨てられ被害に遭っている動物たちもいます。命は小さくても大切なもの、人と動物でも心が通じ互いが大切な存在であることを温かく描かれています。猫を飼っている分心に強く感じました。
739	東田川	立川小	にじいろのさかな		くらやみにえらいたこがいてびっくりしました。大きかったのですごいと思いました。
740	東田川	立川小	にじいろのさかな		自分の大切な体の一部を人にあげるのほとても勇気のあることだと思う。ただ、一人ぼっちも寂しい。一人では生きていけないことを実感した。
741	北村山	葉山中	虹色ほたる	川口雅幸	少年ユタが1970年代の田舎の村にタイムスリップして、ケンゾーやさえ子との夏休みの物語です。家族との絆、友情の大切さ、生きる意味等、本当にたくさんのお話を教えてもらいました。何度読んでも飽きないストーリーです。ラストも感動の結末です。ぜひ読んでみて下さい。
742	北村山	葉山中	西の魔女が死んだ	梨木香歩	ある日、トラクターにはねられたと思い込んだショックでぼっくり遊ってしまった佐藤和真という少年が女神アクアの勧めで異世界で生き返りアクアとほかの仲間たちと過ごす異世界コメディです。カズマの周りの仲間たちが全然役立たずなところで、もう笑ってしまいます。もう、ファンタジー感ブチ壊しただけとたまにカズマが仲間のことを大切にしているようなシーンもあっていいです。魔王の幹部のデューハンを相手にした時もデューハンを頭を奪ってみんなでサッカーをしていたりして、とても面白いサイコーでした。
743	北村山	葉山中	西の魔女が死んだ	梨木香歩	この本を読んで、キャストの人たちがゲストの人への心遣いととても心が温まったし、とても感動しました。あと、ゲストの質問にも聞かれたことに答えるだけでなくそれにプラスして得することも教えてくれていたというのは、すごいなあと思いました。
744	北村山	鶴子小	二日月	いとうみく	杏には、障がいを持った妹が生まれました。お母さんが妹にかかりきりになり、杏はさみしい思いをします。ほくにもやんちゃな弟がいるので少し気持ちが悪いです。
745	北村山	葉山中	二分間の冒険	岡田淳	小学生の頃に読んだこの本を久しぶりに読んでみました。確かこの本と出会ったのは主人公と同じ小学6年生の時。あの時は自分が主人公になったつもりでワクワクしながら読んだ覚えがあります。あれから二十数年主人公より10年上の娘、主人公と同じ立場ならどう行動しただろうどんな考えを持つのだろうと、親目線で読めたのがまた違った意味で楽しめました。憧れは誰にでもあります。でも、自分らしさも大切にしたいと思いました。
746	天童東 村山	山口小	二分間の冒険	岡田淳	この物語はわずか二分間の間にいろいろな出来事が起こります。退屈な時の時間は長く、夢中になって遊んでいる時間はあっという間に感じます。子どもと大人の時間の流れ方もこの伸びたり縮んだりする時間の感じ方と一緒にのかもしれない。ページをめくるたびにワクワクドキドキする空想の世界に引き込まれます。これがたった二分間？と読み終わってから不思議な気持ちになります。大人が読んでも楽しめる本です。親子で読み合いどんな風に受け止めたのか話し合うのも面白いと思います。
747	北村山	葉山中	日本男児	長友佑都	15歳という思春期の少年少女のつづさわやかさ、残酷さ、友情、孤独など、いろいろな面から懐かしい昔のことが思い起こされました。このストーリーの合唱部は元々女子だけだったところに東京から来た代理の顧問の美しい先生が入ってくることにより、男子が入部してきて、一緒にNコンを目指すようになる。子どものころ代理の先生が教室に入ってくる時感じたワクワク感など、何十年も前のことが思い出された話でした。
748	西置賜	小国小	日本ふしぎ大発見ミステリー探検	山口直樹	この本を開いてすぐ右に、著者への質問が書いてあり読んでみたら、見ることや著者が体験したことがあって興味をもちました。子ダリのへー時を見ると、日本のUMAやUFOの場所がありました。この本を見て16ページから22ページまで写真があって、ほくは「こういう物が世界でみつつかっているんだな」と思っていて、いつかさがしてみたいと思いました。
749	西置賜	小国小	日本ふしぎ大発見ミステリー探検	山口直樹	自分が子どもの頃「本当にいるのかな？」とワクワクしていたこともあったすばです。しかし、今、気がつく「いないよ！」「いるわれないじゃん！」と言っている自分がいます。目をキラキラさせ、真剣な顔をしている息子がうらやましいです。いつか著者の山口さんのように大人になってワクワクしている大人になって欲しいと思います。
750	北村山	葉山中	ニングル	倉本聰	わたしがかつて子供だった頃、いつかわたしに子どもができて、少し厚い本も読めるようになったら、必ず読みたいと思っていたのがこの本です。大自然の中で生きていく人間と、小さな人間みたいなニングルの不思議なお話。生きていくうえで知っておいてほしいことがいくつも書いてあります。同じ本の内容を共有できるって幸せなことだと思います。
751	天童東 村山	山口小	ねこのピート	エリック・リトウィン	私がこの本をえらんだ理由は歌に合わせて本が読めることです。ピートは大切なボタンがなくなっても泣かずに前向きに歌います。そこが心に残りました。妹やお母さんどうたいながら楽しく読める本です。
752	北村山	富本小	ねずみくんのたんじょうび	なかえよしを	ネズミ君のたんじょうびのふれぜんとのために、ねみちゃんがみんなとちからをあわせてつむむことができてよかったです。
753	北村山	富本小	ねずみくんのたんじょうび	なかえよしを	最初は、なかなか一緒に本を読むことができなかったけど、何回か声掛けしていくうちに、お母さんのそばにきて、一緒に本を読むことができました。
754	東置賜	大塚小	ねずみ小僧六世	星新一	この本はいろいろな話があって、うちゅう人が出てきたりします。話の最後には、予想しなかった結末が出てきます。話がいっぱいあるので最後まであきらめないで読めます。何回読んでもおもしろいです。
755	西置賜	小国小	ねずみのいもほり	山下明生	この本でおとうさんがスコップをみんなのぶん作るというところがおもしろいと思います。そのスコップがいろんな所でやくだっていて、そういうことを思いつく7つごたちやおとうさんがすごくかしこいなあと思いました。おっちょこちよいなねずみもいておもしろかったです。
756	東置賜	大塚小	ねずみの騎士デスパロ物語	ケイト・ディカミロ	この本は、デスパローというハツカネズミのでてくる本です。この本をよむと勇気や自信が出てきます。デスパローは地下ろうに入っただけどビー姫をたすけたから勇気のあるネズミです。だからこの帆を親子で読んで学校、仕事をデスパローのように勇気をもってあきらめないでやれよと思います。だから親と読んでみたいです。
757	酒田飽 海	泉小	ノーベル	文月鉄朗	ノーベルはみずからかやくを作り、あきらめずにかんぱりました。体が弱くても休まず作りつけ、人々をしあわせにしました。けっこんもできなくてひとりだったのに、けんきゅうをつづけていかならずあきらめない人なんだと思いました。

758	酒田飽海	泉小	ノーベル	文月鉄朗	世界的にも有名なノーベルですが、実は何となくしか人物像を知りませんでした。今回娘に「この人すごいからママ絶対読んで」と強くすすめてられ読んでみました。なんとむくわれないじんせいだったのかとあ然としました。それでも人類の進歩のためにあきらめないノーベルの人生。彼は自分の死後も人類が発展していくようにと、財産を使うよう遺書を残しました。今でも毎年ノーベル賞は世界中の注目の的ですが、私たち人類は幸福になるための発展をとげることができているのでしょうか。改めて考えさせられました。
759	西置賜	小国小	野口英世		人々のためにいろいろな研究をして、自分が調べていた黄熱病という病気にかかってしまって、野口英世は、亡くなってしまったけど、野口英世のようにこれからの人たちや今の人が人のためにいろいろなことをしてほしいです。また、この本は野口英世の人生を書かれた本です。
760	北村山	富本小	野さいからそだてるカレー	まきふみえ	これはわかいおとなにもやくだつ本です。カレーのつくりかたや、やさいほどのような時にしゅうかくすればおいしく食べれるかということがかいてあるからです。
761	北村山	富本小	野さいからそだてるカレー	まきふみえ	カレーを作るために、野菜がそだつところから解説してありました。玉ねぎの食べるところが葉なのは知っていましたが、くきも中にあることにびっくりしました。
762	北村山	富本小	のっぺらぼうのおじさん	相馬公平	とおるといふ主人公はとて勇氣のある人物です。わけはのっぺらぼうのおじさんに顔を書いてあげたからです。作者の相馬公平さんは、ファンタジーを書くのがとても上手でした。こわそうな本だなぁと買ったけれども、読んでみたらとてもいい本でした。
763	北村山	富本小	のっぺらぼうのおじさん	相馬公平	こわいのが大嫌いな人がまさかこの本を選ぶとは思っていませんでした。内容が読みやすかったのが早く読み終えた様です。のっぺらぼうのおじさんに顔を書いてあげたのがとても印象に残り楽しく読みました。
764	西置賜	小国小	のねすみタイニィのだいぼうけん	マーティン・ウォテル	しらないものは、やっぱりこわいなおもいしました。ものしりなおねえちゃんがいてうらやましいな、ほくも、おにいちゃんでもおねえちゃんでもいいからほしいなとおもいしました。タイニィみたいにいっぱいぼうけんしたいな。
765	西置賜	小国小	のねすみタイニィのだいぼうけん	マーティン・ウォテル	寝る前に毎日うとんの中で読み聞かせをしています。今回は句点ごとに交代して読みました。読み終わった後には必ず本の話になります。「麦畑でもタイニィにとってはだいぼうけんなんだね。はじめてみるしらないものってこわいよね。実はみたことないものってなんだろうね？なまことか？」などと言いながら、なまこの説明をしてとても会話が盛り上がり、子どもとの大切な時間を共有できたと感じました。
766	東置賜	大塚小	のぶなが	すぎたとおる	のぶながががぶじころされないでてんかとういつしたかと、のぶなががどういうひとだかです。
767	北村山	葉山中	呪う本	緑川聖司	青い帽子と服を着ているのが「ぐり」赤い帽子と服を着ているのが「ぐら」という二匹の双子の野ネズミの話で、よく小さいころから読んでいました。二匹が見つけた大きな卵から、大きなカステラを作るシーンは今でも忘れられません。心がほっこりするお話です。
768	北村山	葉山中	呪う本	緑川聖司	わたしは、アオハライドを読みました。マンガももちろん面白いのですが、小説は詳しく書いてあるので、ほんとにいいと思います。双葉と洗が、だんだん結ばれていくところがはっきりわかるのでみんなにも読んでもらいたいです。
769	西置賜	小国小	のろのろひつじとせかひつじ	はちかいみみ	私は、この本の中で「青いマフラー」と「いとこ」の話が好きです。「青いマフラー」の中ではせかひつじが自分の毛を切って毛糸にして青くそめて、長いマフラーを作ったのろのろひつじにマフラーをプレゼントしたところがおもしろかったです
770	北村山	葉山中	ハイキュー！ショースツパン	古舘春一	主人公の小久保は、仲間とともに蕪木毬子をいじめていた。いじめの一つとして、くじを入れそれを引かせる。ある日、蕪木に告白する」というくじを引いてしまう。それを蕪木はずっと信じている。学校でのいじめをもとにした話で、面白くも怖い話でした。長い本ではありますがいっぱい読んでみたいと思います。
771	北村山	葉山中	ハキちゃんの「はっぴょうします」	つちだのぶこ	ハキちゃんの「はっぴょうします」を読んでゆみおかくんが石を見せたたん「おおおっ」てなつてわたしもさわってみたいと思いました。
772	米沢	南原小	ばけねこ	藤田晋一	ほくは、この本を読んでねこがこわくなりました。くろねこがばけねこになっておとのさまをころそうとしたからです。ばけねこにならないようにほくもねこにやさしくしたいとおもいます。
773	米沢	南原小	ばけねこ	藤田晋一	親子でこの「ばけねこ」という本を読みました。内容は、妖怪の本なので夏にびったりの本でした。なかなか親子で読書をする時間が少なくなっていく中で、息子が興味のある本と一緒に読むことができるとてもいい時間を過ごせたと思います。面白いから本から本に興味を持ってもらい沢山の本をこれから読んでほしいなと思いました。
774	北村山	葉山中	バケモノの子	細田守	このお話は、ある一人の男の人に起こったことです。彼は小説家でした。その時家にもずっとあていかなかった幼なじみがきて、幼なじみの彼と一緒に過ごしていました。だんだん夢をたくさん見て夢と現実の境が分からなくなって幼なじみを家から追い出してしまいました。それから数日実家にもどると、その幼なじみはもう前に死んだといわれてかなしんでいたの、2度も幼なじみの手を離して彼は悲しそうで辛そうでした。
775	北村山	葉山中	バケモノの子	細田守	一回読んだことがあったけどやっぱり不思議で面白かった。笑い、感動がつかまっていて、楽しい小説になっている。
776	最上	本合海小	はじめてのおつかい	筒井頼子	この本は5才の女の子がはじめておつかいに出かけるというお話です。何度読んで女の子のドキドキする気持ちが伝わってきて、読むたびに子どもたちもひきつけられて真剣に聞いてくれます。娘も弟がいるので、この本の主人公が弟のための牛乳を買いに行くという気持ちもわかるのかなぁと思います。いつまでも読み続けたい絵本です。
777	酒田飽海	黒森小	はじめてのキャンプ	はやしあきこ	小さな女の子がはじめてキャンプに行き、いろいろな体験をするお話でした。柚那も、今年初めてキャンプに行き、その時の話を聞きながら読み進めました。大きな子が多くの場面でめんどうをみてくれて、楽しく過ごしたようでした。柚菜も楽しくて、また行きたいと言っていました。今度は大きな子の立場になって楽しくすごせばいいなと思いました。
778	北村山	葉山中	はじめてのキャンプ	林明子	なほちゃん的一生けんめいに大きくなろう、大きい子についていこうとする姿が良かったです。なほちゃんは、泣いていたけれど一人でおしこも行けたから一人前になったはなしてました。
779	米沢	南原小	はじめてのゆうき	相馬公平	ほくは、「はじめてのゆうき」を読んでとしおは、勇氣はないと思います。なぜかという学校ですつとなかまはずれにされているのにすと本音を言わないでがまんしているからです。意外だったことはとしおが「やめて」といったところす。
780	米沢	南原小	はじめてのゆうき	相馬公平	おつかい大好きなとしおが、アリスのかわいさや仲間やれいめを受け取ったことを、大好きなお父さんに言えずにうそをつき、日々生活し心の中で葛藤しながらもやっぱり大好きなお父さんからちょっとだけ勇氣をもらって、クラスの中で大声で叫ぶ場面は、子を持つ親の一人として心をふるわせ目頭が熱くなりしばらく治まりませんでした。最後の場面、大好きなお父さんとお風呂に入って一日のことを話すとしお、私自身も子どもといつまでもたくさん親子でいられたいなと上りました。
781	北村山	葉山中	走れメロス	太宰治	仕事が大事で家族をほっといていた父親がある日母親を事故で亡くしてしまいました。母親が自分のことをどう思っていたのか真実を突き止めるため、親戚や知り合いに話を聞きに行く。母親が自分のことを嫌っていたのと思っていたのにとて大事にしてくれていたことに気づき後悔する。心に残るとても良い話でした。
782	北村山	富本小	バッタにスイッチ	アリ・スパークス	学校で1、2かんをよんだけれど、3かんではいろいろな発明をしていて楽しかったです。
783	北村山	富本小	バッタにスイッチ	アリ・スパークス	今回は3巻だけ読んだけどこの本を読むと発明家になれそうでおもしろかったです。
784	米沢	南原小	バッテリー	あさのあつこ	「そうだ、本気になれよ。本気でむかってこい。子どもだとか小学生だとか中学生だとか、関係ないこと全部すておれの球だけみろよ」自分の子どもも野球をやっているのだからこんな感じで夢になつてほしいなと思いました。

785	北村山	葉山中	はてしない物語	ミヒヤエル・エンテ	映画「ネバーエンディングストーリー」の原作です。パツとしない少年が一冊の本と出会いファンタジーの世界にどんどん引き込まれていくお話です。読んでいると自分も主人公になったような気になる本、今がいまいちでも未来の可能性は無限だと感じられる一冊です。
786	北村山	富本小	はなこ 八月七日にひろった子ねこ	なりゆきわかこ	この本を読んで心に残ったところは、ともこがはな子をひろったところ。なぜかという、公園のかだんにうすくまわっているところをひろってあげたところがやさしいなと思ったからです。もう一つ心に残ったところは、はなこが事故で死んじゃった後におかあさんがとも子のためにおともだちからまっくろのねこをもらってきたところ。ともこをよる子ばせるためにもらってきたからやさしいなとおもったからです。
787	北村山	富本小	はなこ 八月七日にひろった子ねこ	なりゆきわかこ	二人で泣きながら読みました。感想文と絵を描くときも泣きながら書いていました。この本に出てくる女の子のように、やさしい子育てしてほしいと思いました。
788	酒田飽海	黒森小	はなこ八月七日にひろった猫	なりゆきわかこ	はなこは車にひかれてしんだのでかわいそうだとおもいました。おかあさんとおとうがおともだちのいえからもらってきたトニーというねこもかわいかったです。
789	酒田飽海	黒森小	はなこ八月七日にひろった猫	なりゆきわかこ	不本意な別れ方をしてしまったペットへの後悔の気持ち・・・何匹か動物を飼ったことのある方は経験があると思います。ほんの小さな女の子が抱える後悔の気持ちが本当にいじらしく、私も自分の飼った猫との別れを思い出し、すごく共感してしまい涙なしには読めませんでした。ペットを飼っている方、過去にペットと悲しい別れ方をしてしまった方には是非読んでほしい本です。
790	山形	南小	花さき山	斎藤隆介	つらいことをがまんしたり、自分のことよりも他人のことを思ってしんぼうすることが書かれている本です。だれかにほめられることはなくても、やさしい行いをしている人をはげましてくれる本です。心の中にきれいな花がたくさんさきますように。
791	北村山	鶴子小	はなちゃんのみそ汁	安武信吾・千恵	四歳からみそ汁を作っていますごいとおもいました。かあさんがしんでしまっかわいそうだとおもいました。わたしもおかあさんのおてつだいをしたいです。
792	北村山	鶴子小	はなちゃんのみそ汁	安武信吾・千恵	乳がんを患い母親は死を覚悟し、四歳の娘にみそ汁の作り方を教えていくという物語です。病気になり家族で食生活を変え、味噌は自家製でそれを毎朝作るのが娘であるはなちゃんの仕事です。健康で生きる力を身に付けることとして、強くたくましく生きていけるようにその助けをしてあげたい、そんな思いがたくさんty待っています。このような状況で私は何福島の女性ばかりも強かった。武士の誠を尽くし幕末と朝廷の間で翻弄された会津藩で女性ながら断髪、男装、銃を片手に戦った八重さん。女性ながら男性と同様に戦う姿が今の時代の女性と相通じるものがあると思います。
793	北村山	葉山中	はなちゃんのみそ汁	安武信吾	「はなちゃんのみそ汁」を読んで、はなちゃんはわたしよりちいさいのに、朝早くおきておみそしるをつくるなんてすごいいいと思いました。おかあさんがびょうきになってすごかわいそうだけど、おかあさんがはなちゃんとおとうさんのためにおみそしるのつくりかたを教えてくださいましたのでさびしくてもがんばってこれたのだと思います。
794	米沢	南原小	はなちゃんのみそ汁	魚戸おさむ	病と闘いながら子どもを産み育てて、子どもが小さいうちにこの世に残し先立つ母親の思いは計り知れません。そんな安武家には「本気の食育」があり、我が子が家庭の味を受け継ぎ生きるために食べることに気づかされました。我が家でもこの本を読んでから、一緒に立つ時間が増えました。
795	米沢	南原小	はなちゃんのみそ汁	魚戸おさむ	亡き母千恵さんに教わったみそ汁を毎日作るのはなちゃん。本当に感動して涙があふれてきました。おかあさんと花ちゃんがこれからも支え合いながら笑顔で頑張って生きていってほしい
796	北村山	鶴子小	はなちゃんのみそ汁	阿武信吾・千恵・はな	おかあさんが死んでしまったけれど、その前に、みそしるの作り方を教えてもらってそのことが分かって作っているのですごいと思いました。ほくもおかあさんの手つだいをしたいです。
797	酒田飽海	黒森小	花ちゃんのみそしる	安武信吾・千恵	最初に私がこの本を読んで思ったのは、千恵さんと同じ状況になった時、子どもたちに何を伝えてあげられるかという事です。毎日不可欠な食。みそ汁を教える事に決めた千恵さんはすごいだなとおもいました。毎日の当たり前な事がなかなか考えつかないことだと思いました。子どもたちがこれからも健やかに育ってくれることを願い、私もはなちゃんのように、当たり前だけれど、思いやりのいっぱいあったお味噌汁を作り続けていこうと思います。
798	酒田飽海	黒森小	花ちゃんのみそしる	安武信吾・千恵	最初に私がこの本を読んで思ったのは、千恵さんと同じ状況になった時、子どもたちに何を伝えてあげられるかという事です。毎日不可欠な食。みそ汁を教える事に決めた千恵さんはすごいだなとおもいました。毎日の当たり前な事がなかなか考えつかないことだと思いました。子どもたちがこれからも健やかに育ってくれることを願い、私もはなちゃんのように、当たり前だけれど、思いやりのいっぱいあったお味噌汁を作り続けていこうと思います。
799	北村山	葉山中	羽生善治夢と、自信と。	椎名龍一	ほくは、将棋が好きなので羽生さんの本を何度か読んだことがありました。でも、羽生さん本人については「七冠王」ということしか知らなかったの、読んでみました。プロ棋士として圧倒的な力を持つ羽生さんも小さいころから努力してきたんだなと感じました。ほくも、勉強や部活でこれから継続して努力できるようにしたいです。
800	東置賜	大塚小	ハムとケロのにちようび		おもしろかったです。これからもほんをたくさんよみたいです。
801	天童東村山	山口小	ハムとケロのもりのこや	島田ゆか	ハムとケロの他にたくさんのお友達が登場するので、読むたびに子どもと新しい発見ができる楽しい一冊です。
802	北村山	葉山中	パラシュート	山田悠介	この話は最初、「本当の幸せって何だと思いますか？」という言葉から始まります。そこからでもいのちの大切さを訴えたいのだと感じました。4.4歳の瞳さんは激しい抗がん剤の副作用があり、どんなに苦しくても弱音を吐かずに周囲に明るくふるまえる精神力がすごいいいと思いました。普段なんとなく生きていることが本当の幸せということを感じました。
803	北村山	葉山中	ハリーポッター賢者の石	J・K・ローリング	ハリーが2人の仲間とともに賢者の石を捜しに行きます。ロン、ハーマイオニーと賢者の石にたどり着くまでの試練を乗り越えていく3人の勇気が僕もほしいです。この「勇気」でチャレンジ挑戦を胸にがんばりたいです。そしてほくも、好奇心旺盛でハリーと似ているので、勇気、好奇心で頑張っていきたいです。
804	北村山	葉山中	ハリーポッター賢者の石	J・K・ローリング	又吉さんと同じ所K業の「お笑芸人」という題材を選びそのリアルな環境を描いた作品で、一番心に残った言葉は「生きている限りパッドエンドはない。僕たちはまだ途中だ」という言葉です。僕がやっている陸上に関して言えばもうもう言える言葉だと思いに残りました。
805	西置賜	小国小	ハリーポッターと死の秘宝	J・K・ローリング	この話はとてもおもしろいです。なんど読んでもあきなくて自分だったらどう想像がたくさんできます。じゅもんにあるとどんなことが起きるのかが楽しみでわくわくします。いやなじゅもんが多いけれど涙にたつじゅもんもでてきい、うれしかったり悲しかったりしてきます。てきがたおれたりやられるとうれしくなり、仲間がたおれたりやられると悲しくなってしまう話です。
806	西置賜	小国小	ハリーポッターと死の秘宝	J・K・ローリング	シリーズ全作を映像、本で何度か見ていますが、その度に、ハラハラドキドキさせられます。先の展開も覚えてしまっている部分があるので「それはダメ！」と言ったり呪文を言ったりしたくなります。もし、自分や家族が魔法使いたったら、楽しいのか大変なのか想像もつきませんが、夢があるお話で良いと思います。
807	東置賜	大塚小	ハリーポッターと不死鳥の騎士団	J・K・ローリング	ハリーポッターが第38章でかがみをつかいシリウスブラックとはなすのにしばらくしてかがみよりいい考えを思いつきニックにあいにいって話をしたけれど知り得楽にあうことができなくなってしまってもどうとしたりルーナにあっていろいろ感じようがまたもどってきたのがいいと思います。
808	西置賜	小国小	はるだはるだよ！10ひきのかえる	間所ひさこ	かえるはふゆのあいだつちのなかでねむっていたことをしりました。はるになったらちよちゃんとかたつむりさんがうれしそうでした。
809	西置賜	小国小	はるだはるだよ！11ひきのかえる	間所ひさこ	蛙は卵からふ化するけれど、土のなかで冬眠することを思い出させてくれました。春は蛙や他の虫たちが目を覚まし、暖かい春を喜んでいるが、その反面、へびに命をねらわれる業権もあるという事を、やさしいタッチの絵と言葉で表現されていて分かりやすい絵本でした。

810	酒田飽海	黒森小	はれてくれてありがとう	にしもとよう	おなかの仲野どうぶつがとてもおもしろいです。
811	酒田飽海	黒森小	はれてくれてありがとう	にしもとよう	親子で読むととってももあたかい気持ちになります。小学生になるとなかなか言うことが少なくなる「うまれてきてくれてありがとう」ということはたくさん伝えることができます。
812	東置賜	大塚小	はれときどきふた	矢玉 四郎	かみしばいの発表会で、ひよんな事からふたになった子がいて、校長先生までもがふたになる事を嫌だと言わずに何だかおもしろかった。最後のそおとゴキブリが本から逃げていったのは、人によってはいろいろ想像できておもしろい。子どもが読むにはおもしろい本だと思う。
813	山形	蔵王第二小	はれときどきふた	矢玉四郎	私が小学生の時に読んだ本です。主人公は毎日日記を書いています。ある日お母さんに見られてしまいお母さんをぎゃふんと言わせてやろうとでたらめな日記を書くことにします。そのでたらめな日記が本当になってしまいます。どんどん内容がエスカレートしていく様子が面白いので読んでみてください。久しぶりに読んで懐かしく思いました。
814	北村山	葉山中	晩夏のプレイボール	あさのあつこ	いつも頑張っていた猫。100万回生き抜いたねこ、いつもいぼっていたねこが、メスのノラ猫と出会いずっと一緒だった猫の話です。
815	米沢	南原小	反則先生	優子・宇田川	第五小学校にサッカーが大好きで学校が大嫌いな小学生の前に熱血教師が現れ、その人の気持ちが変わり、だんだん学校が面白くなっていくという話です。子どもから慕われる先生と、反発される先生がでてくる。現実にするといない感じがする。ストーリーの中ではうまくいかないことがたくさんありそれと、逆に現実味があっていいです。
816	山形	蔵王第二小	番ねずみのヤカちゃん	リチャード・ウィルバー	あるいえにお母さんネズミと四匹の子ネズミがひっそりと住んでいます。しかし、この子ネズミの四番目が「やかましゅのヤカちゃん」と呼ばれています。とても声が大きいのです。家主に気づかれないようにひっそりとくらしていかないといけないのに。読んでいくとく
817	米沢	南原小	光をうしなっている心がみえた		この本はよしのり先生が、いつの通り学校の先生をしていたときの出来事で、両目を失明してしまいました。このことが原因で家族の物をこわしたよしのり先生。それと同時に教師の夢を失った。でも、あきらめずに盲導犬といっしょに歩く、登るを練習したよしのり先生は、ついに教師になることができました。ほくはこれが奇跡だと思っている。だからこの本を家族で読みたいと思っている。
818	酒田飽海	黒森小	光を失って心が見えた全盲先生のメッセージ	新井淑則	ほくはこの本を読んで荒井淑則先生はとても立派だと思いました。34歳で全盲になってしまったけれどあきらめずに中学校の教師になつてすごいと思いました。ほくも荒井淑則先生のようにあきらめずに最後までがんばる人になりたいです。
819	酒田飽海	黒森小	光を失って心が見えた全盲先生のメッセージ	新井淑則	子どもにすすめられてこの本を読みましたがとても感動しました。私も介護の仕事をしているので、失明等については少し勉強してきたので大変さが分かります。しかも、中途失明でその後教師に復帰するととても努力が必要だと思います。先生の努力はすばらしいと思います。私ももう少し、何かわかつてませんが、日々がんばって生活していこうと思います。
820	北村山	葉山中	陽だまりの彼女	越谷オサム	子とお母さんとのメールのやり取りで笑える文章を集めた本です。一見ギャグ本に見えますが私には親子のきずなや愛情を感じました。離れていても母からのメールを見るとホッとするとおもいます。もし、寂しくなったらそのメールを見て元気が出てくるとおもいます。絆と愛情が詰まった本なので一緒に読みたいです。
821	北村山	葉山中	陽だまりの彼女	越谷オサム	「世界から猫が消えたなら」・猫をいろいろなものに置き換えてみたらどうだろうか。自分の命と引き換えに消していいものは・主人公と一緒に考えることで自分が本当に大切にしているものは何かに気づかされる。自分の寿命と引き換えに消して、消していいものなんてない。誰かから何かを奪って生き延びることが幸せだと思えない。本当の幸せとはなにか、考えることができた一冊でした。一冊の本を読んで共感できることに子供の成長を感じました。ぜひ親子で読んでみることをおすすめします。
822	北村山	葉山中	陽だまりの彼女	越谷オサム	天皇陛下の心臓手術の執刀医の本です。エリートコースで出世したのではなく、数々の挫折をしながら今日の地位を築いたことが印象深いです。彼の「ピンチはチャンスの始まり」という言葉や「頭がいいから医者になりたいわけではなく医師となり命ぎりぎりのところで働きたい」という言葉には医師としての宿命を感じずにはいられません。壁にぶつかったときにぜひ読んでほしいです。
823	北村山	葉山中	火花	又吉直樹	猿に似ているもの、魚に似ているもの、宇宙人に似ているものなど、自分自身知らない生物ばかりでビックリします。内容はとても興味深くとても不思議な生物ばかりでとてもひやりとして今の季節にはピッタリの本だと思います。
824	北村山	葉山中	火花	又吉直樹	とても話題になった本なので、何回でも読めるものです。内容もとてもよござひ子どもたちにも、難しいかもしれませんが読んでほしいです。
825	東置賜	亀岡小	ひみつのカレーライス	井上荒野	種がないと思ったのにカレーライスからたねがでてきて大きいしょうろで水をかけておどるところがおもしろいです。カレーライスにたねがあるとおもわなかったのでびっくりしました。
826	酒田飽海	田沢小	ひみつのきもちぎんこ	ふじもとみさと	悪いことをしたら黒いコインがきもちつうちょうに入り百個たまると、いい心が消えてしまいます。やさしくしたいと思っててもなかなかできないけど、勇気を出せばやさしくできていたので、勇気を出すのは大切だと改めて思いました。
827	酒田飽海	田沢小	ひみつのきもちぎんこ	ふじもとみさと	「ジャリーン」から「チャリーン」へ。勇気を出して色々挑戦してみる。自分から出来ることからやってみる。華澄さんは、ジャリーン？チャリーン？銀色のコイン、いっぱいになるようにね。
828	北村山	葉山中	ひみつのきもちぎんこ	ふじもとみさと	悪いことをすれば黒コインいいことをすれば銀コインがつうちょうにはいっておもしろい。ゆう太くんが一度は黒いコインがたまっただけと考えを直して銀コインをためようと思直したところがえらいと思う。ほくも銀コインを集められるようにしたいです。
829	東置賜	亀岡小	ひみつのきもちぎんこ	ふじもとみさと	自分の気持ちをコインに例えて、どんどん銀行にたまっていくのがとても分かりやすく、子どもに読んでほしいと思いました。銀コインは善い行いですが、「チャレンジ」「ゆうき」でもたまっていくます。「後ろ向き」「いくじなし」で黒コインをためずにぜひ銀コインをためてほしいものです。よい行いは「チャレンジ」「ゆうき」も必要なのでどんどんたまっていきますね。恥ずかしがらずに「自信」をもって行動して心にコインをためていこうね。
830	東置賜	大塚小	秘密のスイーツ	はやしまりこ	この本は戦争のお話で、戦争中はおいしいものを食べられなく、今は食べたいものをいろいろ食べれて幸せだなと思いました。戦争中は大変でつらかったんだなとあらためて感じました。
831	東置賜	大塚小	百羽のツル		85と同じ
832	東置賜	大塚小	百羽のつる		凜としたツルの群れ。百羽もの大群をたねるリーダーの品格。言葉はさほど多くない絵本ですが感じ取れる情景はとても大きい本です。自分も過酷な状況の中、仲間を決してみずすリードする姿を、子どもにぜひとも読んであげたいと思います。
833	天童東村山	天童中部小	びゅんびゅんごまがまわったら	宮川ひろ	こうすけくんたちがびゅんびゅんごまをまわせるようになるまで、あきらめずにやったこと。校長先生がくさびえをふけるように練習をして一周回してもふけないところで物語は終わっています。その後が気になる絵本です。お母さんと一緒に読んでそのあと話したりするのが楽しい一冊です。
834	東置賜	大塚小	ひらめき美術館	結城昌子	見ているとても楽しいです。親子で「この絵おもしろいね」など声を掛け合ってもいいと思います。知らない絵画なども出てくるので新しい発見にもなります。独特な美術品もたくさん出てくるのでぜひ読み合いたいと思います。
835	北村山	葉山中	ピリギヤル	坪田信貴	ほくは、小さな手袋を読みました。2年生の教科書にありました。感想はシホさんが雑木林にいかなくなってもいつか来ると信じていたり、2か月もかけて手袋を編んだりするのに、会えないのは悲しいと思いました。

860	西置賜	小国小	ふぶきのあした	きむらゆういち	オオカミのガブとひつじのメイの友だちに対する思いがよく伝わってきて良い話でした。その思いがわりながらも、ガブはメイの事をこたそうとしたりと、おもしろい表現があったり楽しく読めました。この本を通じて友だちのたいせつさや、人に対する思いを感じて欲しい一冊です。
861	北村山	富本小	ぶらんこうさぎ	奥山ゆかり	おばあちゃんがかっているこうさぎのおかあさんが死んで、おばあちゃんが月におはあさんはいるといったから、こうさぎはブランコにのって月までトンでいこうと考えて、でも死んだからあえないので、こうさぎはかわいそうだと思ひました。でも、ブランコの大好きなみのりとかうさぎで、いっしょにのって楽しそうだったのでよかったです。
862	北村山	富本小	ぶらんこうさぎ	奥山ゆかり	うさぎさんのお母さんが死んでしまったけど、いつかあえると思ひ、毎日学校のブランコに乗って高くとび月まで行く努力をしていたんですね。もう死んでしまえば土になってしまい二度と会えなくなってしまいます。おばあちゃんとみのりちゃんの心あたたまる物語でしたね。
863	東置賜	大塚小	ふるやのもり	いまえよしと	さるのしっぽがちぎれて木からおちて頭のかわがむけたところがかわいそうでした。でも、さるのしっぽがみじかくてかおが赤くなったのは、そのときからのことという文はおもしろかったです。
864	東置賜	大塚小	ふるやのもり	いまえよしと	家にも「ふるやのもり」の絵本があるのですが、家にあるものと読み比べをしてみたいと子どもが選んでくれました。今回借りてきた本の方が厚くて、後半も家にある本に付け加えられた内容で、とても読み応えがあり、おもしろかったです。2年生にもなると自分で読めるので、なかなか読み聞かせをする機会がなかったのですが、今回久しぶりに読み聞かせができて楽しかったです。
865	東置賜	大塚小	ブンダバーとにゃんにゃんにゃん	くぼしまりお	この本を選んだ理由は、私がブンダバーのシリーズが好きで、お母さんと私がねこが好きだからです。この本は、ブンダバーという主人公のしゃべれるねことその友だちのお話です。ブンダバーの住んでいる町のポストがぎっくり腰になって、ブンダバーたちがポストがわりになり、次々に事件を解決していくおもしろいお話なので、いっしょに読みたいと思いました。
866	東置賜	大塚小	ペイマックス		兄を亡くした主人公のヒロが、兄が最後に作った「ペイマックス」と友情が深まっていくのがおもしろかったです。初めは、仲が悪かったりけんかしたりしたいたけど、ペイマックスはヒロを優しくしているのがおもしろいです。
867	米沢	南原小	ヘレン・ケラー		幼少期にしょうじょうを発症した後遺症で視覚聴覚を失い、一人暗闇の中で生きていた少女にアンサリバンという家庭教師が光を見つけて人生を取り戻す話。どんなに不備でも周囲の助けと努力、やさしさ(時にきびしさも)など「WATER」にたどりつくまでの苦労とそれからの二人三脚での努力。今の子どもたちは小さな失敗を恐れ立ち直ることができない、努力をしないということが多いので伝えたい。
868	東置賜	大塚小	ヘレン・ケラー	島田恵詔	ヘレン・ケラーはよく知っている人だと思ひます。生まれたときは盲目で聴覚も失った一緒だったけど一歳と七か月の時に病気がかかってしまい、ものすごく熱が出ました。何日かたつたある日やっとヘレンの熱が下がりました。しかし、ヘレンが起き上がると目と耳が悪くなっていました。それからいろいろあって、サリバン先生と合せてヘレンの人生が変わったと思ひます。それから長年月がすぎてヘレンはラドクリフ女子大学に合格したので、その後の人生を書いた一冊です。
869	東置賜	大塚小	ペロペロキャンディ	ルクサナ・カーン	3姉妹で一番上の姉が友人から誕生日会によばれたのですが、母から妹もつれて行ってと言われ、その後誕生日会に呼ばれなくなってしまいました。妹も大きくなり誕生日会によばれ妹の妹も一緒に行かなくてはいけなくなり、妹が妹に同じ思いをさせたくない、母を説得する姉の気持ちに感動しました。妹思いの姉、皆さんもぜひ読んでみてください。
870	酒田飽海	松原小	へんしんトンネル	あきやまただし	ページをめくっていくとことばがへんしんしていって面白いから大好きです。
871	米沢	南原小	へんしんマンザイ	あきやまただし	あることばがちがうものにへんしんするまで、なんどもくりかえしてよむとよりのしくよめます。ほくのおきにいはきんしょうからしょうきんへへんしんするところです。
872	東置賜	大塚小	へんしんマンザイレストラ	あきやまただし	子どもはこの本が大好きで何回も読みました。同じ内容で分かっているけど何度いっても面白うようです。言葉遊びなので、親がお客さんの部分の子供がお店の人を読み楽しみました。子どもなりにいろいろな言葉を言い換えて子ども同士で遊んでいました。返信シリーズもあるのだから子どもと読んで楽しみたいと思ひます。
873	東田川	立川小	冒険！発見！大迷路		めいろがむずかしくてさがすのもむずかしくてやっとながしました。とてもやさしいおおかみさんでした。ケガをしたクマのために毎日毎日本の実を届けてあげるおおかみに感動しました。
874	東田川	立川小	冒険！発見！大迷路		迷路や探し物など子どもと一緒に遊んだり見つけたり体験できる本でしたのでとても楽しめました。色々な指令をクリアしていく盛りだくさんの内容で最近のお気に入りのようです。
875	米沢	南原小	ほうれんそうマンのようかいがっこう	原ゆたか	ほうれんそうマンとゾロリが学校でしようぶのところがおもしろかった。
876	北村山	富本小	ホームヘルパー犬ミルキー	井上夕香	ホームヘルパー犬を育てるための十二ヶ条とは、犬を愛すること、きびしさを教えること、犬と信頼関係をもつこと、これらのことはわたしたち人間が生きていくうえで同じようにとても大切なことだと思ひました。ホームヘルパー犬は、指示された物を持っていくことから手先の細かい介助動作など、実に様々なお手伝いをしてくれます。一歩進んだ誰もがもてるセラピー犬それがホームヘルパー犬です。
877	北村山	富本小	ホームヘルパー犬ミルキー	井上夕香	ホームヘルパーの仕事をしている私も、本の中に出てくるホームヘルパー犬も信頼関係を持つことが大切だということと同じだと読んでいて思ひました。人も犬もお互いに信頼関係をもち生活を送っているミルキーのように娘にも温かい心を持った人間になってほしいと思ひました。
878	北村山	富本小	ホームランを打ったことのない君に	長谷川集平	私はこの本を読んで驚いたことはお母さんが言った言葉で「お母さんがいっているよ、もしないって言われたらしいけど大村の病院でがんばってリハビリしてるって聞いたよ」のところです。読んで感想は仙ちゃんがケガをしてがんばってけがをのりこえてルイに教えたことがすごいと思ひました。わけは、ホームランを打ったことがないルイはその仙ちゃんから教えてもらってまだけがもしてリハビリもしているのに無理をして教えているんだと思つたからです。その二人の会話が多くとても面白いし、悲しい場面もあるけどぜひ本屋さんに行くと手に取って読んで読んでほしいです。
879	北村山	富本小	ホームランを打ったことのない君に	長谷川集平	本の中に入り込んだように読んでいてすごいと思ひました。友達から教えてもらって学ぶことがあることを覚えたと思ひます。
880	西村山	寒河江綾南中	ほくがラーメンをたべているとき	長谷川義史	「子ども生きてた、死んでなかった」読み語りを終えて控室に戻ってきたときのメンバーの声です。小学校で読み語りのボランティアをしています。そのメンバーの一人が「この本を読むのだけど最後に子どもが倒れてしまう。辛い」と言っていたのですが、読み終え裏表紙を見せていたら子どもたちから「立っている」「生きてる」「よかった死んでない」と教えられたことでした。彼女も「うれしかった」絵本は裏表紙も見せて下さいと言われましたがあらためて感じさせてくれた本でした。娘にもその話をしたら中学校の読み語りで読んだそうです。
881	北村山	葉山中	ほくだけしってる	もりやまみやこ	私は、この三国志を三年になつてから読み始め今となつては、三国志の世界に入り込んでしまうことがあります。それだけこの三国志が面白いことですのでみんなにも読んでもらいたい最初はこのタイトルを見たときは、なんだか怖そうだなと思ひました。ですが、内容は全然違ひ全部読んだ後ではタイトルの感じ方が変わりました。1日1日を大切に生きようと思ひました。何回も読んでお気に入りの本です。
882	北村山	葉山中	僕たちの仕事は応援団	我武者羅応援団	
883	西置賜	小国小	ほくのババはおおとこ	カール・ノラック	このほんわふでもっとババがすきになりました。もっといっしょにあそびたくなりました。わたしのババは、やさしくて、つよくて、とってもかっこいいです。

884	西置賜	小国小	ぼくのパパはおおとこ	カール・ノラック	一緒に読み返して、娘の目にどのようにパパがうつっているのかが知ることができました。この本を娘が読む時は、パパの帰りが遅く、パパの帰りが待ち遠しいのではと、母になりそう思いながら読んでいた姿を見ております。
885	北村山	葉山中	僕のヒーローアカデミア	堀越耕平	日本とA国との戦争の中人質としてテロリストにつかまった賢一と友人の光太郎が総理大臣に見殺しにされ上空から無人島に落とされた。助かるために光太郎のパラシュートを開きかけたがテロリストによって殺されてしまった光太郎の仇をとるためにテロリストと総理への復讐をたく。最初のパラシュートを開いた時と最後のパラシュートを開く気持ちが変化していく。
886	天童東村山	寺津小	ぼくはおばけのおにいちゃん	あまんきみこ	妹とお兄ちゃんの二人だけの留守番。いないお化けが二人には見えてしまいだんだんお化けと遊んだり夢のような本当のような不思議なような、お兄ちゃんがお母さんの代わりになり、妹を心配させないように頑張っているお兄ちゃんの気持ちに温かくなりました。
887	北村山	葉山中	ぼくは君たちを憎まないことにした	アントワヌ・レリス	この題名を見て、夜なのにピクニック？と疑問に思いました。この夜のピクニックという本は題名から疑問に思われるように内容も少し不思議でワクワクするのか・と思い読んでみ
888	北村山	葉山中	ぼくは君たちを憎まないことにした	アントワヌ・レリス	ストレスのたまる現代社会で、この本を読むと自信がつかうのではないかと以前からとても気になっている本です。いつか娘と読んでみたいと思います。
889	西置賜	小国中	ぼくらと犬の小さな物語	山口花	この本は四人の一人ひとりの立場から話を進めてくれているので、それぞれがどう考えて、どう行動したのかがわかってすっきりする話だった。私はこの本を読んで友情の大切さを改めて学ぶことができた。
890	西置賜	小国中	ぼくらと犬の小さな物語	山口花	空、雫、深雪、杏は仲良し四人組。それぞれに個性があり、悩みがあり、お互いに支え合い助け合い姿がとても素晴らしいと思った。そして、捨て犬をそれぞれ拾って育てる中で、人間が犬を助けているようで実は人間が犬に助けられ成長している。動物を飼うのもいいかもと思った。
891	天童東村山	山口小	ぼくらの(危) バイト		わたしは「ぼくらの 危バイト作戦」で話すところが大きくすごく面白い本だと思いました。
892	天童東村山	山口小	ぼくらの バイト		私が子どもころに映画で見た「僕らの七日間戦争」を思い出して懐かしかったです。
893	酒田飽海	泉小	ぼくらの最終戦争	宗田理	あらすじは、英治たちもそつぎょうの時期になった。だが、先公たちはそつぎょう式でなにかやらかすと思いがけいかにしている。そんな時、出所してきたルミの父がゆくえをくらまし・・・というお話です。このシリーズは人間関係を深くほりさげていて共感する不文もありました。とてもおもしろかったです。
894	酒田飽海	泉小	ぼくらの最終戦争	宗田理	やんちゃな中学生たちが大人社会の悪に立ち向かう勇敢さがたのしく感じました。謝恩会で三十人の男子教師たちが丸刈りになる場面、卒業式の仰げば尊しの替え歌も楽しかったです。みんなの進む道はそれぞれ違うけど、絶対また集まってこんなことやろう！と握手し合うシーンがまさに青春って感じて良かった。こんな中学生生活を送れたら楽しいだろうなあ。
895	北村山	葉山中	僕らの仕事は応援団	我武者羅応援団	ヒーローとはいつも人気者。しかし、その裏側とは、No.1ヒーロー「オールナイト」にあこがれる少年緑谷は、小さいときにネットで見た何千人も助けるオールナイトを見て、No.1ヒーローを目指す。しかし、人にはそれぞれ「個性」というものがそなわっているのが常識だった。緑谷はめずらしい無個性だった・・・。
896	北村山	葉山中	僕らの仕事は応援団	我武者羅応援団	3人の中年のおやじが夜回りのパトロールをした。泥棒や悪いことをする人達を力を合わせて捕まえるというお話です。3人のおやじは、子どもの時からの親友同士。いざというとき回結しそれぞれの得意分野を生かして悪者を捕まえます。正義がかつというところもスカッとすし、大人になっても友達との友情を大事にしている3人のおやじたちがとてもかっこいいです。
897	酒田飽海	泉小	ぼくらの天使ゲーム	宗田理	まだ中学生なのにヤクザをやっつけたり、犯人をつきとめたりしているときの、大人たちと闘うところが「大丈夫かな」と思ったりしてハラハラしました。ぼくは主人公の英治やその仲間のようにすいりして犯人を考えたのがおもしろかったです。仲間の長短をいかして犯人をつかまえていたところが、英治たちはかっこいいと思いました。
898	酒田飽海	泉小	ぼくらの天使ゲーム	宗田理	80年代から長く続いて、その後も装丁を変えて現代の子どもたちがハラハラドキドキさせられる「ぼくらシリーズ」の2作目です。小学生が読むには少しドキッとさせられてしまう内容ですが、子ども目線で読むと「あくどい大人をギャフンといわせる子ども」達の姿は愉快です。地上げ、孤独老人といった社会の闇を中学生が未熟ながらも大人以上に達者な頭で教訓くさくなく解決してしまうのですから、矢と菜目線で読んで、考えさせられるところが多いお話でした。
899	北村山	葉山中	ぼくらの七日間戦争	宗田理	主人公碧李は長距離の選手だったが、一度レースで負けただけで走らなくなるがチームメートの支えもあり再びスタートラインに立とうとするお話。この本を読み自分も同じようなことがありまだにトラックに立つのは怖いけど主人公みたいに弱い心に負けない志をもってまたトラックに立ちたいと思いました。
900	東置賜	大塚小	ぼくらの七日間戦争	宗田理	ぜひ読んで欲しいと思う一冊です。
901	東置賜	大塚小	ほげちゃん	やぎたみこ	かぞくみんなでお出かけする時、ほげちゃんがおるすばんをすることになりま、おいていかれたとたんおどろいたところがびっくりしました。ぬいぐるみにも、いのちがありわたしもだいにしようと思いました。
902	東置賜	大塚小	ほげちゃん	やぎたみこ	家族の一員としてかわいがられていたぬいぐるみのほげちゃん。ある日お出かけに連れて行ってもらえずおいてきぼり・・・ゆるキャラのほげちゃんが突然ドッカーンと爆発する展開にはあ然となりましたが、娘と共に大笑い！読書を通して笑顔になれる作品です。娘にもいつとも一緒にぬいぐるみがありますが、より一層かわいがらる姿、大切にすることが見られるようになりました。
903	北村山	葉山中	細川ガラシャ夫人	三浦綾子	自分の意志を貫きとおした一生をおくった細川ガラシャをもっと知りたいし知ってほしいからです。
904	米沢	南原小	ホテルの墓	野坂昭如	せんそうでおおくの人がなくなって、もうせんそうはよくないと思います。
905	米沢	南原小	ホテルの墓	野坂昭如	螢の墓は、戦争を知らない子どもたちに戦争をすることによっての苦しみや悲しみ、そして、そんな中でも楽しさを捜し生きていく姿というものを教えてくれる作品だと思います。自殺をする人が多い世の中、生きることの大切さを教えるようにも思いました。私たちがとても恵まれているということに改めて実感させられたように思います。
906	北村山	鶴子小	ポタンちゃん	小川洋子	ポタンちゃんが転がってすき間に入って、そして、ガラガラと会ったからガラガラが泣いていてかわいそうだったけどポタンちゃんがガラガラをえがおにする言葉をいっているところがよかったです。
907	北村山	鶴子小	ポタンちゃん	小川洋子	小さなときに使っていたこのは、大きくなると使わなくなり忘れられていきます。でも、一つ一つに大切な思い出があるということが良いことだと思いました。
908	酒田飽海	田沢小	ポタンちゃん	小川洋子	ポタンちゃんは糸が切れてしまったのでおちてしまったけれど、ガラガラやよだれかけがホッキョクグマのぬいぐるみをなぐさめたのがよかったです。
909	酒田飽海	田沢小	ポタンちゃん	小川洋子	ポタンホールからはずれて落ちてしまったポタンちゃん。コロコロ転がっていくうちにアンナちゃんの小さいときに使っていた忘れられて泣いているガラガラに会い、とても悲しく思いましたが、ポタンちゃんが「自分で涙をふけるようになったのは、赤ちゃんのアンナちゃんをいっぱい笑わせてあげたあなたのおかげ」という言葉に私もいやされました。
910	鶴岡	大山小	ポタンちゃん	小川洋子	小さなころに使っていた物がいつの間にか使わなくなり少し寂しく思う気持ちと、こんなに大きくなったんだ成長したなあとうれしくなる気持ちを感ずられる一冊です。読んで後にほっこりしました。この本をきっかけに娘にも私が大事にしていた「思い出の箱」を見せることができました。娘の使ったおもちゃ、お気に入りの服、まだ殴り書きたったころの絵。子どもと何度も読み返したくなる本です。

911	鶴岡	大山小	ポタンちゃん	小川洋子	小さなころに使っていた物がいつの間にか使わなくなり少し寂しく思う気持ちと、こんなに大きくなったんだ成長したなあとうれしくなる気持ちを感じられる一冊です。読んだ後にほっこりしました。この本をきっかけに娘にも私が大事にしていた「書き出しの箱」を見ることができました。娘の使ったおもちゃ、お気に入りの服、まだ殴り書きだったころの絵。子どもと何度も読み返したくなる本です。
912	米沢	南原小	ポタンちゃん	小川洋子	ある日、ポタンがとれて転がっていきました。アンナちゃんがちいさいときあそんでもらったカラガラやよたれかけホッキョクグマのぬいぐるみたちがさみしそうにしていました。ポタンちゃんがなくさめてくれました。アンナちゃんが大きくなってポタンちゃんもおもいではこのなかにしまわれました。
913	米沢	南原小	ポタンちゃん	小川洋子	小さいときに大事にしていたものを、子どもたちはだんだん忘れていくものですね。親の立場だとそれをいつまでも覚えていて、こういう本を読むとなんだか懐かしくもあり寂しくもありものを大事にする心を持ち続けてほしいと思うと同時にいろんなものや人に支えられて大きくなっていくんだなあと思いました。
914	北村山	葉山中	坊ちゃん	夏目漱石	個性的な登場人物が描かれていて、山あらしと坊ちゃん、で、「うらなり」から「マドンナ」をうばったり、坊ちゃんが嫌いなのをついたりした教頭（赤シャツ）をやっつけていて、愉快な話でしたが、感動したのでとても興味深く読めました。そして、坊ちゃんは数学の先生でありながらも、生徒に嘘はいけないことなどを教えていきます感動しました。
915	北村山	葉山中	坊ちゃん	夏目漱石	息子に勧められ数十年前ぶりに坊ちゃんを読み返しました。内容もすでにわすれていただけに改めてこんな終わり方だったんだと驚きを覚えました。勧善懲悪に徹しない、多少不満の残る感じがしましたが、むしろ、この方が現実なのだと思います。「天網恢恢疎にして漏らさず」と思えないことも多々あるとおもいますが、息子にはたとえ損をしても、馬鹿にされても真っすぐに正直に生きてほしいと改めて思いました。
916	天童東村山	山口小	ほっぺん先生の動物事典	舟崎克彦	いろいろな動物のことが書いてあって、改めて動物たちの大切さや重要さに気付くような本です。
917	東置賜	大塚小	ほねほねザウルス	ぐるーぶアンモナイト	まえによんだときおもしろかったのでおかあさんとよみたいとおもいました。ただかうときがおもしろいです。
918	東置賜	大塚小	ほねほねザウルス	ぐるーぶアンモナイト	代詞が吹き出しになっていたり、かきかっこの上に話している人の絵が描いてあったりして、誰が話しているのかわかりやすくなっているのが、工夫されていると思いました。ストーリーも面白くて、楽しく読むことができました。
919	酒田飽海	泉小	ほねほねザウルス ティラノ・ベビーかいぞくになる	おおさきていそう	ほねほねザウルスはいっぱいよんでいるので、いろいろなものがでているのを見ているのでいろいろなほねほねザウルスがいておもしろいです。いっぱい見えてきていちばんおもしろかったところは、ただかうシーンです。とくにおおきいのをたおすときがいっぱいだいじです。これからもいろいろな本を見たいです。
920	酒田飽海	泉小	ほねほねザウルス ティラノ・ベビーかいぞくになる	大崎倅造	息子が借りてくる「ほねほねザウルス」シリーズは、私もいつも楽しみにして読み聞かせをしていました。今回のお話は主人公ベビーのお父さんが氷の中に閉じこめられてしまい、友だちと一緒に助けに行くというものでした。ハイキングに昔から伝わるアイスハンマーをほねほね大魔神から取り返すために仲間と協力し合い、友情に胸が熱くなり、ちょっとギャグもあった笑ったり、あつという間に読み終えました。息子と一緒に別世界を冒険できてとても楽しかったです。
921	鶴岡	朝陽第六小	ほんちとちりん	志茂田景樹	テレビで志茂田景樹がこの本の読み聞かせをしていて、最初はポーッと見ていたのが、だんだん夢中で見て最後は泣いてしまいました。近くの本屋さんには置いていなかったので諦めたのですが、未だにもう一度読みたいと思うので、今度ネットで購入して一緒に読みたいです。
922	酒田飽海	黒森小	ほんほこトリオとへんなおしほ	ふかみはるお	さいごにおしほとたたかっていたことがーばんおもしろかったです。
923	東置賜	大塚小	マウス一家のふしぎなさんぼ	カーラ・カスキン	るねまえにこの本を読みました。さいしょのところは、わたしが読んで、さいごのところをお母さんが読んでくれました。わたしがいいなと思ったところは、お母さんがねずみがベリーなどをとりに行くこと、そのページにベリーのなまえなどがのっていて、すごくおもしろかったです。こんどはお父さんにも読んであげたいと思います。
924	東置賜	大塚小	マウス一家のふしぎなさんぼ	カーラ・カスキン	「ママー読んでー」と久しぶりに本を持ってきた娘。早めに布国に入ったからでしょうか。そういえば最近ぜんぜん本を読んであげてないなあと思いつつ眠さに負けそうになっていると「じゃあ私が読んであげるね」と長くて細かい字の絵本を上手に読んで聞かせてくれました。とっても気持ちよかったです。そして半分読んだところで交代。いつも以上に気持ちを込めて読みました。かわいくて細かい所もとても楽しい素敵なお本でした。
925	北村山	葉山中	まさかりどんがさあたいへん	かこさとし	まず表紙の美しい蓮の花の絵に心奪われました。主人公の莉子は、親への反抗心が芽生えたものの、亡くなった祖父の家で過ごすうち家族の大切さに気付いていきます。私自身も親には素直になれなかった言葉遣いや態度をしてしまった子どもの頃を思い出しました。
926	北村山	葉山中	マジックアウト	佐藤まどか	親子でB型だし面白いです。自分や相手に当てはまることを見つけて笑えたりします。自分のことや相手のことをよく知れておもしろくて、仲良くなれる一冊だと思います。実際に読んでみて、「愛理これでしょ」と会話も生まれ「親子で読み合いたい一冊」にぴったりだと思います。
927	東置賜	大塚小	マジックツリーハウス	メアリーポーブ・オズボーン	まほうのツリーハウスで過去の世界に行けるマジックツリーハウスでジャックとアニーが旅をするお話です。この話はジャックとアニーがパーティーによばれ自分の身近に天才がいたということを知ってびっくりしたりして、とても楽しく読めました。
928	東置賜	大塚小	マジックツリーハウス	メアリーポーブ・オズボーン	マジックツリーハウスを読んで、そもそもマジックツリーハウスとは何?から始まる。魔法の木の上の小屋でジャックとアニーがタイムスリップをしてミッションをクリアする物語らしい。ドラえもんでいうタイムマシンのようなものかな?今回は、1762年の宮廷で開かれるパーティーへいき天才を見つけ助けのお話。ジャックとアニーがいろいろな人たちと出会い最後に天才が身近な人だったといった最後まで楽しく読める本でした。
929	北村山	葉山中	マジックツリーハウス	メアリーポーブ・オズボーン	巨大ダコと海の神秘を読んで、ほくは、巨大なミスダコと戦って最後は巨大ダコが海のぬしと知って海に帰るのが面白かったです。マジックツリーハウスシリーズは楽しい冒険のお話がたくさんあるので読んでもらいたいです。
930	東置賜	大塚小	魔女の宅急便	角野栄子	ジブリ映画にもなっているお話です。本で読むとまた違ったおもしろさがあるのでおすすめです。
931	東置賜	大塚小	魔女の宅急便その2	角野栄子	キキと黒ねこがでてくるお話で、おしゃれの自分を運ぶのお話で、コスモスのワンピースはとてもきれいで女の子とキキとでとりあいにになりました。女の子はキキにゆずりました。キキはうれしくてくりかえしあるきました。そこのふぶんが、私もそういうふぶんがあるなあと思いました。
932	東置賜	大塚小	魔女の宅急便その2	角野栄子	代表的な映画の作品。そのイメージで読み進めていましたが少し違いました。内容が似ている物の、キキと登場人物たちとの関わりを表している所が印象的でした。友達作りの上手な娘がとても共感できたのではないかな?と感じました。最後キキが配達業とおくすり屋さんビジネス展開する所が意外すぎて笑えました。
933	北村山	葉山中	また、同じ夢を見ていた	住野よる	主人公が、周りに差別されていたけど、人よりたくさん勉強して、困ったときに助けてあげたのでみんながだんだん差別しなくなっていくところがいいなと思いました。自分たちが街を作っているというのも面白そうでした。差別されて自分に自信をなくしているところがそういう気分のときあるから、わかるなと思ったけどこの人は生まれてからずっとそうだった

934	北村山	富本小	マチルダは小さな大天才	ロアルド・ダール	マチルダがおとうさんへのしかえして、ぼうしを頭にくっつけて、少しはげ頭にしたらところがスカッとしました。ミス・トランチブルがマチルダのすごいふしぎな力のおかげでミス・ハニーは幸せにくらせるようになってよかったです。ミス・トランチブルは村から出て行ったのでほっとしました。最後は・ミス・ハニーとマチルダがいっしょにくらせるようになってハッピーエンドだったのですごくうれしかったです。続きが知りたくありません。
935	北村山	富本小	マチルダは小さな大天才	ロアルド・ダール	くすっと笑える位すらでも人を助ける優しさを持つマチルダ。楽しく読みました。一緒に感想を話し合っって意見を言いました。
936	東置賜	大塚小	マッチ箱日記	ポール・フライシユマン	この本の主人公のおじいちゃんが子どものころ、まずしくて日記がかえないのでマッチ箱にその日の物などを入れておきました。一番心に残ったのが、人種差別でいやな思いをしたところです。私はこの本を読んで人をさべつなどしないようにしたいと思い、している人がいたら注意してあげようと思いました。
937	東田川	立川小	まほういろのえのぐ		車いすから立ち上がれなかつたうさぎさん。楽しい絵で立つことができてよかった。
938	東田川	立川小	まほういろのえのぐ		病院の白い壁に絵があるだけでみんなの気持ちがほっこりホソワカになる話。思わずキツネさんもうさぎさんもみんなよかったです。
939	北村山	葉山中	魔法がくれた時間	トビ・フォワード・浜田かっこ	この本は、小学6年生の時に読み聞かせをしてもらったことがきっかけでよい本だと思いました。濁点が濁点は必要ないと沼に落とされ「これでいいのだ。よかったのだ。」と自分に言い聞かせたいところ、「きぼう」の三文字となり漂い始めました。濁点は慌てて「ほ」にくっつき「きぼう」となりこの世を満たしたという話です。絶望の濁点はこのように希望の濁点となるのがすごく良い場面です。
940	酒田鮑海	黒森小	まほうのじどうはんばいき	やまだともこ	ほくはこのじどうはんばいきをほしいと思った。なんでもでてきてほしいものがでてくるからほくもほしいと思った。けど、そんなにほしいものがないに手に入らないと思います。だから、ほくは便器洋や運動などを努力してやっつけていきたいと思いました。
941	酒田鮑海	黒森小	まほうのじどうはんばいき	やまだともこ	ボタンをおすだけで今必要な物を出してくれるじどうはんばいきだと思った。ほくはお金を入れないでも、出てきていいなあと思いました。さいごの方にまほうのじどうはんばいきがそらにとんでいってしまいました。でも、男の子が「あなたのみかた」とかいてあるのにきすきうれしさうでした。
942	酒田鮑海	黒森小	まほうのじどうはんばいき	やまだともこ	子どもに「おもしろいよ」とすすめられて読みました。大人も子どもにも夢野ようなはんばいき。とても楽しく読みましたが、さいごはどうなるのだろうと少し心配しながら読み進めました。親として、本の中のおかあさんと同じく「じどうはんばいき」から卒業して欲しいと思っていると、はんばいきは消えてしまうのです。ほっとしましたが、ほしいもの、必要なものを出してくれるはんばいきがあったら嬉しいなとも思いました。
943	酒田鮑海	黒森小	まほうのじどうはんばいき	やまだともこ	ほしいものが何でも出てきて、できないことが何でもできるようになって、夢のようなじどうはんばいきだけ、ダメダメ人間になってしまいうそです。最後には、ほくのみかたになってよかったですね。ほしいものがなんでももらえて、何でもできるなんて、世の中そんなに甘くはないと思います。苦労して努力することが大切だと思います。
944	北村山	富本小	魔法の庭のピアノレッスン	あんびるやすこ	主人公の女の子ジャレットは、トパーズ荘に6ひきのネコたちとすんでいます。とパーズ荘の魔法の庭でハーブを大切に育てているジャレットは魔法の庭にとくべつなお礼がしたいと考えました。そこへはなれてくすえんそうかのババとママが来てくれます。でも、ままにはにがてな曲がありうまくひくことができません。ところが、ジャレットが出会った「ピアノの天才」というネズミたちと出会い、そのアドバイスによりママはすばらしいえんそうができるようになります。また、そのえんそうを聞いた魔法の庭はよろこびジャレットから「とくべつなお礼」となるのです。私のおばあちゃんも畑で野菜や花を育てています。どんな気持ちで育てているのかを考えるとおいしく育ててほしい思いだと感じました。私もおばあちゃんの畑を手伝いたいと思います。
945	北村山	富本小	魔法の庭のピアノレッスン	あんびるやすこ	作者のあんびるやすこさんの本が好きなのでよく読んでいた姿を見ていたのですが、親の私の本を読むのは初めてで、同じ本を読むいい機会になりました。主人公のジャレットのように生き物を大切に、周りの人に優しい気持ちで接することができるとうそ敵な心がもっと育つだろうと思います。これからもたくさん本を読んでほしいです。
946	米沢	塩井小	魔法のハサミがやってきた	岡田貴久子	コウモリ男がユカのお部屋の窓にとまって、コウモリ男の「ひさしぶり」と言われたけどユカはだれかわからなくて、コウモリ男がユカのおじいちゃんだったということが面白かったです。
947	米沢	塩井小	魔法のハサミがやってきた	岡田貴久子	おじいさんが亡くなって、一人で寂しく暮らしていたおばあさん。この魔法のほさみに出会い髪を切るにより前向きな気持ちになったのだと思います。人は一人では生きていけないと思います。これからルナおばあさんは昔のようにみんなと助け合い関わり合いながら泣いたり笑ったりして幸せな人生を送ったと思います。私もこのハサミで髪を切って若返りたいと思います。
948	西置賜	小国小	魔法のゆび	ロアルド・ダール	おもしろかった場面は、魔法のゆびの力で、ある一家がカモになってしまい木や草で巣を作りねたという場面です。この場面はおもしろくて楽しい場面です。ほかにも先生がねこになってしまふ場面などありました。ぜひ読んでみてほしいと思いました。
949	西置賜	小国小	魔法のゆび	ロアルド・ダール	人間の身勝手さがおもしろく書かれていました。ちょっと恐い内容なのに、カモの描写がユニークだったり、お父さんのたくましさや垣間見たりするおかげで、最後はさわやかな感じさえました。子どもはどんな風を感じたのかなと想像しながら読むのも楽しかったです。
950	米沢	塩井小	まぼろし写真館	福明子	生きている間に見るものなんてみんな幻のようなものだ。それが、ひろむおじいさんの口癖。まぼろし写真館は不思議な写真館だけど、残しておきたいものを撮ってもらうと心がほんわかします。
951	東置賜	大塚小	ママがおばけになった	のぶみ	子どもには難しい死のテーマの本ですが、子どものことを大事に思う気持ち、愛しくてたまらない気持ち、また、一生懸命に生きている事がどんなに幸せな事なのか気づかせてくれるとてもすてきな本です。
952	北村山	富本小	ママがおばけになった	のぶみ	ママがいなくなってもママがずっとそばでみているんだなあと思いました。ほくのママがいなくなったらよるの12じすぎににわといえのなかをすみすみまでさがしたいと思いました。
953	北村山	富本小	ママがおばけになった	のぶみ	一ページずつ交互に読みました。交通事故で突然ママが死んでしまうお話です。いつ死んでもいいように、子どもたちに伝えたいことを全部伝えておくことは難しいことですが「子ども一人ひとりがそれぞれに大切な存在なんだよ」ということを分かってもらえるように、日々接して行けたらと思います。
954	酒田鮑海	泉小	ママがおばけになった	のぶみ	わたしの母と父がなく母と父のいまの気持ちがいまでもすごくわかる気がします。わたしは、父と母がわらっているとわたしはとてもうれしいです。わたしはかぞく3人で力をあわせてどんなことでもあきらめずがんばっていきます。
955	酒田鮑海	泉小	ママがおばけになった	のぶみ	この本から私が感じたことは、亡くなった両親は、残された我々家族をいつも見守っているのだということです。時々この先のことを考えると不安になることがあります。そんなときは両親の笑顔、そしていつも見守っていてくれているということを忘れず、この先の困難に立ち向かっていきたいです。
956	西置賜	小国小	真夜中の商店街	藤木稟	私は全員が自分のやったことを後悔しているシーンが好きです。特に、メイのシーンが感動しました。おばあちゃんをお金のかわりにつかってネックレスを買います。メイは自分が昔書いた絵を、おばあちゃんがすっともって来てくれたのに気づき後悔します。この本は煎らないと思ったものでもなくなると悲しくなる、後悔することを教えてください。

957	西置賜	小国小	真夜中の商店街	藤木 稔	夜中しか開店しない商店街では、商品を買うためにお金を使わない物々交換だが、普通の物々交換ではなく、好感した物が目の前から一章消えるという不思議な条件だった。子どもたちは、自分の嫌いなピーマンや塾を孤雲な条件にして「どんな難問でも正解を書ける天才のペン」や「月のペンダント」を手に入れた。嫌なことと便利な物々交換したはずなのに、何かが変わると気づき始めた。大切な物、大切なことは何か気付かせてくれるおもしろい本でした。
958	北村山	葉山中	まんがでわかる7つの習慣	フランクリン・コウ・イー・ジャパン	相手との距離の縮め方を学ぶことができました。私が心に残った言葉は「1歩ずつ前へ」と「いやな客なんて世の中にない」です。いろんなことを学びながらいろんな客と接していくお話で、1歩ずつ前へ進んでいると思いました。私も、いろんな人と接しているいろんなことを学びたいです。
959	北村山	葉山中	まんがでわかる8つの習慣	フランクリン・コウ・イー・ジャパン	これから大人になるまで、また、大人になってからもたくさんの人との出会いの中で特に意識していくべきことがわかる本でした。自分をしっかり持ちつつ、相手のことも考える大切さをいつまでも忘れないでほしいと思います。そして、1歩ずつ前へ進んでいってほしいです。とても勉強になる本でした。
960	酒田飽海	田沢小	みずたまのたび	アンヌ・クロザ	みずたまがしぶんでうごくのかしりたい。
961	酒田飽海	田沢小	みずたまのたび	アンヌ・クロザ	水は私たちの生活にかかせないので大切にしたいです。雨が降らないと水不足で飲めなくなるので大変です。かたつむりも水が好きで、動きを見ていると楽しいですよ。皆さんも見てみませんか？
962	北村山	葉山中	未知動物の大百科		金曜ロードショーで「バケモノの子」がやっていたので本も読もうと思った。最初は親子の絆のような話かと思ったが、アクションなどもでてきてすごく面白かった。
963	酒田飽海	泉小	ミッキー・ドナルド・グーフィーの三銃士	橋高弓枝	友だちであり、銃士の仲間であるミッキーが悪者につかまりとても危険な目にあった。それがおそろしい場所でもなやみまよっても助けに乗り込んでいった勇気と友情「みんなは一人のために」という言葉が心に残った。
964	酒田飽海	泉小	ミッキー・ドナルド・グーフィーの三銃士	橋高弓枝	私の大好きなミッキーがドナルドやグーフィーと三銃士になって活躍する物語で、親しみを持って読むことができました。悪者が本当に悪いやつで命を狙われたりドキドキの連続でしたが、仲間で力を合わせて解決し、それぞれが幸せをつかんでハッピーエンドで本当に良かったです。いつまでもお幸せに。
965	北村山	富本小	みんながおしえてくれました	ごみたろう	娘が読み聞かせをしてくれて、とても楽しい時間を過ごす事ができました。本の内容もおもしろく、動物や虫に生きていくうえで色々な事を教えてもらうという内容で「ゆいなのは誰に何を教えてもらいたい？」など話がふくらみました。また今度読み聞かせしてね。
966	東置賜	大塚小	ミルクこぼしちゃだめよ	ステイヴン・ティヴィース	べんだはミルクをこぼさなくてえらいです。すきなおまつりや、かわやきりんややまをとおったときに、どりょくをしたべんだはすごいなあとおもいました。ほくもべんだのようがんばります。
967	北村山	富本小	みんながおしえてくれました	ごみたろう	わたしはこのほんをよんで、いろいろなどうぶつやむしがでてきておんなのこがおしえてもらっていたのでおもしろかったです。わたしも、ねこにおしえてもらいたいです。
968	山形	南小	みんなパンダ	石井聖岳	「パンダ」とさげふとみんながパンダになって、白黒になって楽しく遊ぶお話です。雨にぬれてパンダからものすかたになって、またパンダになって雪が降るお話です。パンダになってまた遊べますように。
969	東置賜	大塚小	むくどりのゆめ	浜田廣介	父と暮らすむくどりの子は、母を待ち続け幾度も母の帰りを父に問いかける。父は無言でうなずく。このやりとりは切なく寂しくもあるが、父と子の愛も感じられ心が温かくなる。母を知らないむくどりの子どもは、枯れ葉が風にゆれる音を母鳥の羽音に聞こえたのか、母の夢を見た。父の子どもに対する思いと、帰らぬ母への思慕が伝わってくる。
970	北村山	富本小	むしをたべる草	伊地知英信	ハエトリグサは虫にはんのうして、はがとじるのはすごいなあとおもいました。ねばねばしたホウセンゴケは、人もくつつくのかなあとおもいました。ほくのうちのちかくにいっぱいアリがいるからウツボカスラをうめたいなあとおもいました。
971	北村山	富本小	むしをたべる草	伊地知英信	虫を食べる植物があることは聞いたことがありますが、こんなに何種類もあるとは、初めて知りました。はやとは虫や植物にとっても興味があり、この本を何度も何度も読み返していたのが印象的でした。
972	北村山	富本小	ムッチャんの詩	ながおまちこ	この本は、せんそう中の横はまにすんでいたムッチャん、山下むつ子さんの話です。空しゅうでおかあさんと弟をなくしいとこのいる大分へ行くこととなります。そんなある日、ムッチャんがけっかくになってしまい、「ほうくうごう」のなかでしんでしまいました。せんそうはすこくたいへんですこくかなしいと思いました。
973	北村山	富本小	ムッチャんの詩	ながおまちこ	「空襲ってなに？」「防空壕ってなに？」という将太の質問を受け、改めて戦争体験に記憶の風化を感じました。私たちがもっともっと戦争の悲しさ虚しさ大変さを子供たちに伝えていく責任があることを気づかせてくれた悲しくも素敵なお本でした。
974	北村山	富本小	名犬ラッシー	エリワ・ナイト	この本には犬の性質・生き方がえがかれています。犬と人間はことばはつうじなくても、心はつうじあっているとわかりました。そして、犬の飼い主への愛にも感動しました。この本は犬の飼い主のきずなの強さを教えてくれました。ラッシーはジョーのことを覚えていました。そして、苦労して帰ってきたのです。犬と飼い主はとても強いきずなでむすばれているんだ！ととてもかんしんしました。
975	北村山	富本小	名犬ラッシー	エリワ・ナイト	ラッシーの冒険の行程は人生そのも。「人はこれほどの困難にぶつかった時、簡単にあきらめてしまうけれど、犬は絶対にあきらめない」という一文があった。困難の先には喜びがあれど、困難を乗り越えることは自分を成長させ、時にはその姿を見た者をも成長させるという事を読み取ってほしい。
976	北村山	葉山中	名探偵コナン迷宮のクロスロード	水稀しま	京都の山能寺にやってきたコナンたちは源氏螢は有名な仏像を盗んだ盗賊団のメンバーが5人殺害される事件を解決していく話
977	西村山	左沢小	メガネをかけたら	くすのきしげのり	わたしはメガネがすきです。そのわけは、メガネをかけるとちがうじぶんみだいになるからです。この女の子の気持ちはすこしわかりません。でもわたしもかぶらなうでかけたとき、メガネをかけるのがいやな女の子とおなじ気持ちでした。女の子にこう言ってあげたいです「なれてくるとだいじょうぶだよ」
978	西村山	左沢小	メガネをかけたら	くすのきしげのり	クラスに1人だけ。自分だけがちがうって心配ですね。母親としてその気持ちわかっていながらもさせなくてははいけないつらさ。全てを思っの先生のフォロー。この女の子のこれからは、きっとメガネをかけた時の経験によってゆたかなものになると思います。
979	北村山	富本小	めくれた教室	長井るり子	一週間びょうきのふりをして、休んだあと学校に行ったら僕だけに見える女の子がいて、「生きているのはあなたと私だけ」といったところが一番怖かったです。
980	北村山	富本小	めくれた教室	長井るり子	がんばって読書をしていました。絵もしっかり特徴をとらえていてとても良かったです。
981	西置賜	小国小	めざせ！動物のお医者さん	きむらゆういち	若宮先生が翔太くんのねこのノンビーをすばやく見て氏刷りをわたしてくれたところからすこく印象に残って、理由は翔太くんも獣医になりたい気持ちか物語からすこく感じたからです。若宮先生の犬が三日間もご飯を食べなくて、それで死んでしまったって、若宮先生がどんなに悲しかったか、ほくもそうそうしてなみだがでてきました。

982	西置賜	小国小	めざせ！動物のお医者さん	きむらゆういち	動物病院で出会った先生と翔太くん経験は「命の大切さや意味」を考えるよい機会になったと思います。相手の気持ちになって考え、かわいそうで涙がでそうになったと思えたことはよい経験ができたと思います。
983	酒田飽海	泉小	めだか	いわまつたかし	おかあさんがどんどんよんでくれたので、めだかのことがよくわかりました。おかあさんがびっくりしながらほんをよんだとき、ほくもびっくりしました。まいにちいろんなほんをよんでもらいたいです。
984	北村山	葉山中	目の見えない犬ダン	大西伝一郎	ペットでも人間と同じ生き物なのに、段ボールに入れて捨てる人がいて悲しい気持ちになりました。捨われたタンは目が見えません。子どもたちがせわをしようとしたら大人たちに反対されました。その時「盲導犬は人間を助けるのに目の見えない犬を人間は助けられないの。」と子どもたちが言いました。その言葉がとても心に残りました。」小さな命でも大切に守っていききたいです。タンは目が見えなくともたくましく生きていて私にも勇気をくれる本だなと思いました。
985	北村山	葉山中	目の見えない犬ダン	大西伝一郎	女性で、男性に交じって鉄砲をもって戦争に行った強い人。戦争後、戊辰戦争後、国の教育の発展のために新島さんと結婚し、協力して日本の教育のために力を尽くした。八重さんと新島さんは、京都の同志社大学の設立をした。
986	北村山	葉山中	目の見えない犬ダン	大西伝一郎	TVやニュースで家族で飼われていたペットが捨てられて野生化し増殖している話などをよく目にします。この本は、命の尊さを感じさせてくれる本で、目の見えない捨て犬を子供と大人が協力してお世話をしていくお話です。心の温まるシーンが多くありまた、ダンの力強い生命力が勇気と希望をくれる本でした。
987	北村山	富本小	目の見えないネコ どりっぷ	田中六大	この本は、本当のお話で、ドロップが子ねこのときに車にひかれて死んでしまうかもしれないけど、つくみちゃんがひろってくれたおかげで、ドロップが元気に育つお話です。私が一番心に残ったところは、しゅじゅつしたあとのことです。目が見えないのに、高い段差を登ったりジャンプしたりしてまるで目が見えるような行動をとるところで、ネコは頭がいいなと思ったし、つくみちゃんの家にいる4匹のネコも助けてくれたからこまで生きのびたし、ドロップも生命力があったから今でも元気に暮らしているんだなあとと思った。
988	北村山	富本小	目の見えないネコ どりっぷ	田中六大	家でも猫を飼っているの、飼い主のつくみの気持ちに寄り添って本を読むことができました。内気だった女の子がネコ（生き物）をなりました。通してお互いに成長していく姿が良かったです。我が家もネコの存在が今は大きく、なくてはならない存在に
989	天童東村山	山口小	目の見えないネコ どりっぷ	沢田俊子	この本は僕が読んできた中で一番感動するお話です。なぜかという一人の女の子が目が見えない子猫ドロップの命をたいせつにしてくれているからです。
990	天童東村山	山口小	目の見えないネコ どりっぷ	沢田俊子	この本は、主人公の大変内気な女の子が、目の不自由な捨て猫を拾うことから始まります。ネコが一生懸命生きようとする姿を通して女の子も勇気づけられ次第にたくましく成長していきます。小さな命の大切さそして、子どもの心の成長仲間への思いやり、考えさせられるお話です。
991	酒田飽海	黒森小	目の見えない猫ドロップ	沢田俊子	私は眼の見えないねこどりっぷのようなねこがすてられていたら「助けてあげよう」「直してあげよう」という気持ちにはつくみほどの思いはないと思います。つくみはお父さんを亡くして、亡くなる少し前まで「大丈夫すぐ治る」と言っていたのに亡くなってしまいました。どりっぷも最初は安楽死というせんたくがあるほどひどい状態でした。でもつくみは生きる事とを信じてどりっぷをたすけてあげたのだと思います。
992	酒田飽海	黒森小	目の見えない猫ドロップ	沢田俊子	はずかしがりやのつくみは目の見えないどりっぷを捨ててきた事で「自分がなんとか元気になるようにしてあげよう」という責任感がお父さんが急死してしまった悲しみから前向きな気持ちに変わるきっかけとなったのではないのでしょうか。何かのきっかけから親が羽方が変わったりするものです。つくみのように。
993	天童東村山	山口小	メルローズとクロックともだちっていいな	エマ・チェスター・クラーク	違うところを誉め合い、言い合いとても良い本でした。友達ってこうでなくちゃと改めて考えさせてくれる本でした。とてもおすすめの本です。親子で読み合いたい一冊でした。
994	天童東村山	山口小	メルローズとクロックともだちっていいな	エマ・チェスター・クラーク	きみみたいになんでもできなかったいな。がすこくなかよしそでいいとおおいます。きみは、ほくがこまっていたときたすけてくれる。がきよりよくしていいなとおもいます。ほくも、きみみたいにくたがうまかつたらなって、なかよしだなとおもいます。
995	北村山	葉山中	メンタリストdaigoの心を強くする300の言葉	Daigo	おおかみおとこと人間の女性との間に生まれたおおかみこどもの雨と雪の姉弟の成長の中での悩みや自立すること、自分の将来を考えたときの葛藤、それを見守る母親の気持ちを感じることでできる作品だと思えます。
996	北村山	富本小	面倒だからしよう	渡辺和子	この本は和子さんが教師の頃「面倒くさいことを一所懸命にする」ということをクラスの目的にしてみました。ある小テストの日、和子さんはある男子の行動を目にしました。その男子は一たん席を立ち教室にもどろうとしていました。かずさんはふしぎに思いましたが、そのだんしは消しゴムのかすをかたずけていました。和子さんは佐野時のクラスの目的が一つになったことがうれしかったそうです。私も面倒くさくても、そのことをしっかりやっけていききたいと思いました。
997	北村山	富本小	面倒だからしよう	渡辺和子	面倒と思うことをするという事は簡単なことではありません。でも、面倒なことを自らすすんで行うことで、自分も周りの人も幸せになれると思います。面倒なこともきちんとしてい成長していきましょう。
998	米沢	塩井小	盲導犬不合格物語	沢田俊子	盲導犬になれないのは、訓練中に病気が見つかった犬だけだと思っていました。でも、無駄ほえなど、ちょっとしたことで不合格犬になってしまうということが分かって驚きました。
999	米沢	塩井小	盲導犬不合格物語	沢田俊子	盲導犬になるにはとてもきびしいテストがあり不合格の犬も決してダメ犬なわけではなく、犬それぞれの性格に合ったいろいろな場所で活躍していることを知り、犬も人間も自分に向いている場所が必ずあるのだと改めて思いました。
1000	西村山	左沢小	もぐらバス	うちのますみ	もぐらバスは、とちゅうでたけのこがでてくるおはなしです。はたけのしたにまちがありました。そのせいかいについてみたいなおもいました。そのちかですっているはずにものりたいたいとおもいました。
1001	西村山	左沢小	もぐらバス	うちのますみ	この本は、NHKEテレの「ピタゴラススイッチ」でおなじみのキャラクターを描いている人の本です。テレビ同様大人にも楽しめるもので、ユーモアのセンスもなかなかです。子どもも書きましたがこんな地下の世界があれば、自分も小さくなって入ってみたいとおもいました。
1002	米沢	南原小	もぐらバス	佐藤雅彦	もぐらバスがマーケットへ行く人でこんでいるバスがきゅうカーブで、でかいたけのこを見つけた。うんてんしゅがけんせつあなほりがかりがきて、たけのこがあるところをおってもってマーケットへ行きました。もぐらバスもマーケットへ行きました。たけのこをもらったおきゃくがバスでかえりました。
1003	米沢	南原小	もぐらバス	佐藤雅彦	毎日安全で運行しているもぐらバス。地面の下でぐねぐねのびる小さなトンネルを通っているのはいかにももぐらそのものと思えました。道路の真ん中にタケノコが生えていて進めないのに運転手が事情を説明したら「しかたない」と声を揃えました。仕方ないときは仕方ないと思えるのは良いことと思えました。
1004	酒田飽海	黒森小	モチモチの木	斎藤隆介	豆太はおくびょうで夜中1人でトイレにも行けないのに、おじいさんがはらいたになった時に、1人で足がいたくてとてもこわいながらたすけをもとめていたのがすこかったです。

1005	酒田飽海	黒森小	モチモチの木	斎藤隆介	豆太とおじいさんの家族の絆や、お互いを思いやる気持ちがとても伝わってくると思います。おくびょうだった豆太もおじいさんを大切に思う気持ちと優しさで、勇気ある強い子になることができるということを教えてくれました。大人になってから読んでとても素敵なお本だと思いました。
1006	天童東村山	山口小	モチモチの木	斎藤隆介	じさまと暮らす5歳の豆太は、まだ夜中に一人でせっちんにいけない。そんな豆太がある夜じさまが腹痛で苦しんでいたのを見て夜中に医者呼びに必死で夜道をかけていく。その時に家の横にあるモチモチの木がきれいに光り輝いている場面が印象的だ。自分自身も子どもの頃に読みとても大好きな絵本。優しさがあれば人を思う気持ちがあれほどどんなことでもできる。真の勇気とはこういうことなのかなあと思わせられる大好きな本です。
1007	米沢	南原小	もったいないばあさん	真珠まりこ	もったいないおばあさんを読んで、もったいないという言葉が薄くなってきている時代、少年のころ祖母に教えられたことを思い出しました。とても薄い本ではありましたがもう一度もったいないという言葉を考えさせられる本でした。
1008	酒田飽海	黒森小	もったいないばあさん	真珠まりこ	今の世の中何でも買える時代の中この本はひとつひとつ物を大切にするんだよっていう、とても子供たちに伝えたい本です。物を大切にすることと相手への思いやりを持つという大切な本です。
1009	酒田飽海	黒森小	ものしりことわざ事典	柴田武	4コママンガがついていてわかりやすく勉強できる本です。
1010	天童東村山	山口小	ものしりことわざ事典	柴田武	4コママンガをはさみ、ことわざの意味を分かりやすく絵にしている親子で楽しみながら勉強できる本です。
1011	北村山	葉山中	モモ	ミヒヤエル・エンデ	小学校の時から大好きな本でした。魔女がさかさまでブランコに乗っている姿はとても不思議で面白かったです。さかさまなのは、いいのか悪いのかよくわからなかったです。普通の女の子が魔女のために協力しているのは、ありえない光景だと思いました。魔法を間違えるとさかさまになる。いつみても面白いしとっても大好きな本です。
1012	北村山	葉山中	モモ	ミヒヤエル・エンデ	映画化するニュースを見て興味をもって読んだら、はまってしまいました。医療現場の実態や医者・看護師たちの仕事の大変さを知ってびっくりし、感動しました。特に命の重さ尊さを知ってとても感動しました。子どもたちにもぜひ読んでもらいたい一冊です。
1013	東置賜	大塚小	ももたろう	松居直	昔話のももたろう。優しいおじいさんとおばあさん、桃太郎への愛情、仲間との大切さが全て伝わるお話しだと思います。桃太郎が仲間と共に力を合わせて鬼退治をする姿は、子どもにとってもカッコイヒーローそのものです。いつも読んだ後は「ももたろうってよ！カッコいい！」と反応が返ってきます。大きくなって心に残る一冊に成ればいいと思います。
1014	酒田飽海	黒森小	森のアイスクリーム屋さん	舟崎靖子	木のみがたりないから森にでかける時エプロンをはばして森にでかけて、かえってきたら野なかまがいなくなった。おまけにエプロンがなくなって、かわりに題の上に手紙がかいてあってエプロンかりたのだけだ。さがしているとうしろに黒井かけがあり、後をむくとふくらうとぬずみがかけていたのです。
1015	酒田飽海	黒森小	森のアイスクリーム屋さん	舟崎靖子	森野みんなが、りすさんに教えてもらいながらアイス作りをして、友だちのアイスを作っているはずが自分に似てしまうのは本当におもしろい。あと、働き者のみんなの個性的なエプロンもおもしろい。
1016	北村山	葉山中	モンスターハンター	水上慧一	モンスターを狩って武器や装備を作ったりして狩る物語で、巨人なモンスターを一人で狩るよりみんなと協力して狩る方がいいというところで、一人でできないことは家族や友達と協力してやるのが大事だと思いました。
1017	酒田飽海	泉小	モンスターをやっつけろ！	ジム・ベントン	「それを実験のひとつと考えたらどうかしら？」と先生の言葉にフラニーの目がらんらんとかがやっていた。それも実験と聞いたらもうじっとなんかしてられない。先生もそれをしていて、女の子のフラニーの頭の中には、きかいが入っていたのだ。フラニーはマッドサイエンティストのせなかののって歩いていったのだ。
1018	酒田飽海	泉小	モンスターをやっつけろ！	ジム・ベントン	人はそれぞれ個性がある。個性をこころし協調性を図ることも大切な事もあるが、個性を認めてもらうことも必要。人それぞれ個性があり、それを認めてもらい、素の自分で周りにつきあえる環境下で、みんなと仲良くできる事はすばらしいと思います。
1019	酒田飽海	泉小	焼き上がり5分前！	星はいり	この本はパン屋でアルバイトする、めぐる、さとし、あかりの三人組の話です。なぜアルバイトをしているかというと、主人公のめぐるがくつを買うためのお金をくつではなくゲームを買ってしまったからです。ほかにオリジナルパンづくりにちょうせんしたりします。
1020	酒田飽海	泉小	焼き上がり5分前！	星はいり	小学校6年生3人組を中心に、のむつくりのおもしろさを描いた物語です。パン屋でアルバイトをしているのですが、3人が作ったパンはとてもおいしそうでした。本の中に出てくる甘酒やパンを作ってみたくまりました。もの作りの面白さや、まだできないことを体験したくなる一冊だと思いました。これから親子でもの作りを一緒に体験したいとかんがえさせてくれる本になりました。
1021	北村山	富本小	やきざかなののろい	つかもとやすし	ほくは、きょう夏休みおやこどくしょをかいて、やきざかなののろいをいかいてたのしかったです。ねこがかぶついたりやきざかなのほねがちょっときもちわるかったです。あとやきざかなののろいでやきざかながしゃべるなんておもしろかったです。
1022	北村山	富本小	やきざかなののろい	つかもとやすし	一ページ一ページ楽しみながら読んだね。食べ物の大切さがわかる本でした。残さず最後まで食べようね。でないとのおろわれるぞ～
1023	米沢	南原小	やぎさんのひっこし	森ひさし	さいしょは、おとうさんとおかあさんが本と花が好きだったのです。でも、村の子どもたちがうるさくてあばれるからひっこしをはじめました。さいしょ木の上にひっこしました。つぎにくもにです。つぎは島にひっこしました。くものうえではめえめえという赤ちゃんが生まれました。でも、どこに行っても楽しくありませんでした。村へ帰るとおとうさんがジャングルをつくったのです。つくるためめえめえもあそびました。ともだちもいっぱいできました。
1024	北村山	葉山中	約束	水谷修	大切な人のために自分だったらどこまで頑張れるだろうかと考えさせられました。山田さんの作品としてはハッピーエンドなので、おすすめの一冊です。
1025	酒田飽海	田沢小	やさいのおしゃべり	泉なほ	れいそうこのやさいさんたちは、たべてもらわないとしわしわになって、ごみばこにすてられてさみしそうでかわいそうでした。
1026	酒田飽海	田沢小	やさいのおしゃべり	泉なほ	食べ物豊富でいつでもどこでも手に入る近日、食べ物の大切さを考えさせられるいい機会になりました。食べ物だけでなく物を大切にすることも育ってくれたらいいと思います。
1027	西村山	左沢小	やさいのがっこうとまとちゃんのだびたち	なかやみわ	とまとちゃんの頭の上はきみどりでなかなか赤くならないのがかわいそうでした。とまとちゃんは、赤くしてくれるために、たくさん本を読んだり元気よくたいそうしたり、そうじをがんばっているところがすこいと思いました。なんにちかたったらとまとちゃんの頭が赤くなってとてもすこかったです。さいごにごうかくシールをはってもらえてすこかったです。
1028	西村山	左沢小	やさいのがっこうとまとちゃんのだびたち	なかやみわ	おいしいやさいになるために、とまとちゃんのがんばる姿が、とてもかわいらしかったです。あこがれの合格シールをもらうためにやさいたちは楽しく過ごしました。とまとちゃんの頭が赤くなり合格シールをもらい、笑顔でだびたつところがすこくうれしく思いました。
1029	東置賜	大塚小	やさしい木曾馬	庄野英二	この本は戦争時代のことが書かれている本です。その戦争と長野県の木曾地方で昔飼われていた馬、木曾馬の話です。昔は人と馬は家族のように暮らしていて何をしても一緒にだそうです。初めて知ったのは、人間は戦争の召集令があったのは知っているが、馬も徴発と言って戦争のために馬をむりやりかいられたという事を知りました。家族の様な存在を離される悲しさ、戦争という出来事で悲しい思いをして時代を過ごした事を教えてくれる一冊です。

1030	東置賜	大塚小	やさしいライオン	やなせたかし	かんだうする本だから――おかあさんのことを思いだしてにげだしたところ
1031	東置賜	大塚小	やさしいライオン	やなせたかし	犬がランオンを育てるといふ本でとても感動する本です。種類が違って育てられた親は親で、たとえ離ればなれになっても心が通じているのだと思いました。最後はとても悲しい終わり方ですが、とても良い本でした。
1032	酒田飽海	泉小	やさしいライオン	やなせたかし	やさしいらんおんをおかあさんによんでもらいました。さいしょは「いぬがらいおんをそだてられるかな」とおもいましたが、やさしいいぬにそだてられたからいぬもやさしくなったんだなとおもいました。やさしいきもちになれるのでこのほんがだいじです。
1033	北村山	富本小	やどなしねずみのマーサ	アーノルド・ローベル	わたしは、やどなしねずみのマーサを読んですごいと思いました。なぜかという、えいがのきかいがこわれてマーサはえいがで見たダンスをしたり歌を歌ってよるこぼせたからです。それでマーサは有名になったからです。そして、みんなにきらわれなくなったからです。
1034	北村山	富本小	やどなしねずみのマーサ	アーノルド・ローベル	やどなしねずみのマーサが、居心地の良い居場所を与えてくれた映画のダンクの危機を救うべく歌やダンスをする場面の絵と文章が楽しいようでとても気に入ったようでした。娘もその場面を体で表現して楽しそうに話してくれました。
1035	北村山	葉山中	山形ガールズ農場	菜穂子	愛する家族の思いがとても強く願えばかなうものかと思わされる一冊でした。こんな奇跡が起きるのかと驚きました。
1036	東置賜	大塚小	山古志村のマリと3匹の子犬	くわばらしんじ	とても大きな地しんがきて、山古志村にとり残されてしまったけれど、ひっして3匹の子犬を守ろうとして、マリはとてもやさしくていいお母さんだと思いました。そして、きすだらけになりながら、おじいさんのこともはげましていたので、おじいさんは家具のしたじきになっていただけとそこからぬけ出せて、マリは四つの命をすくって、とてもやさしくてすくいい犬だと思いました。
1037	東置賜	大塚小	山古志村のマリと3匹の子犬	桑原真二	娘が選んだのは大好きな犬の物語でした。新潟地震の際、村に取り残されてしまった犬の親子。マリというお母さん犬は、餓い主と三匹の子犬を守りました。親子の絆はもちろん餓い主との深い絆が見えました。途中から泣きながら読みましたが、果して自分はマリのように強くやさしい母親でいられるだろうか？自分は犬に助けをもらえるような餓い主になれるだろうか？と、最後には日々相手に対する思いやりにつけていっている事を反省しました。
1038	酒田飽海	泉小	山田県山田小学校 山田伝記で大騒動	山田マチ	日本で48番目の県、山田県といい、なんでも山田道路初めに山田とつく県です。私が一番好きなキャラクターは、カフェ・ド・ヤマダのマスターです。この男の子は小学生でありながらカフェ・ド・ヤマダのマスターをつとめているキャラクターです。このカフェは、マスターが選んだだけメニューを飲めます。私も行けるのかなあとと思いました。
1039	酒田飽海	泉小	山田県山田小学校 山田伝記で大騒動	山田マチ	山田県山田小みたいな学校があったら楽しそう。お殿様が出てきたり、マッチ売りの少女が出てきたり・・・担任の先生が正義のヒーローだったり。大笑いするわけではないけれど、心ふっと笑ってしまうような心がほのほのとするような楽しい本でした。
1040	東置賜	大塚小	やまんばのにしき	まつしたみよこ	助けてほしい人にやさしく、助けてあげる事の大切さを学んでほしい！
1041	北村山	葉山中	やめる勇気やり遂げる心	三浦雄一郎	たつこのたろうを読んで、勇気と知恵を身に付けていく様子やみんなの幸せを願う気持ちが伝わってきました。とても良い作品だと思います。ぜひみんなに読んでもらいたいです。
1042	北村山	葉山中	夢をかなえるソウ	水野敬也	鏡の法則とは「私たちの人生の現実とは私たちの心の中を映し出す鏡である」というものです。つまり、心の中の原因が結果として現実を起こるとも言えます。これからの長い人生様々な壁にぶち当たるとは思いますが、一つ一つを解決していくためにこの本を読んで解決するためのヒントを見つけ解決する力をつけ幸せな人生を歩んでほしいなあと切に願っています。ぜひ読んでね。
1043	北村山	葉山中	由利公正（幕末維新人物伝）	井手窪剛	この本を中1年の子どもが読んで、今の時代に自分の人生にプラスになればなと思いました。また、「民富めば国富む」など今の時代幸せな時代に生きてきたのに、わかると思います。しかし、この本はわかりやすく幕末・維新のことを説明してくれています。自分で生きていくこと、自分の考えをはっきり持つことも大事だと思いました。素直な心を大事にしたいと思います。
1044	酒田飽海	黒森小	よいこととわるいこととてな	オスカー・フルニエ	自分がいいことだとおもってやっていたことがわるいことだとこの本でしりました。
1045	酒田飽海	黒森小	よいこととわるいこととてな	オスカー・フルニエ	やってはいけないと思っていても自分でやってしまうことがあてはまっていました。いろんなことがたくさんあり、自分でもいろんな事がかかっています。良いことにも取り組みそ
1046	酒田飽海	黒森小	よいこととわるいこととてな	オスカー・フルニエ	兄弟で同じ本を一緒に読みました。自分がよいことと思ってやっていた相手したら迷惑（わるいこと）だったり考えさせられる内容でした。大人が読んでみる程と思えるし、子どもにも分かり易い内容で、途中話し合いながら読み進められる本です。
1047	酒田飽海	黒森小	よいこととわるいこととてな	オスカー・フルニエ	頭で分かっているつもりでもやってしまう悪いこと。改めて読んで、自分があてはまる事がたくさんありました。考えさせられる事がたくさんつまっていて、読みながら自分に置き換えてみると、今までの自分のやっていた悪いことに気付かされます。良いことも自信を持ってできるようになる本です。
1048	米沢	六郷小	妖怪大図鑑	水木しげる	いろいろな地域の妖怪が紹介されています。その妖怪がなぜ生まれたかどんな特徴があるか詳しく乗っていて挿絵も大きくリアルに描かれており大人でも楽しく読めます。子どもと一緒にワイワイ言いながら読みたいです。
1049	酒田飽海	黒森小	ようせいのかくおつくりします	あんびるやすこ	おしゃれをしたパピーがかわいかった。
1050	酒田飽海	黒森小	妖精の家具おつくりします	あんびるやすこ	本のはじまりが夏休みも残り10日というところからはじまり、宿題の話題となり今の状況にびたり。女の子にとっては妖精やドールハウスといった夢のある世界、大好きなものを題材にしてその中で「人の役に立つこと」を教えるところがとても良いと思いました。もし宿題で「自分ではないだけのためにいっしょうけんめいにしたこと」を書くこと出
1051	北村山	富本小	夜空のダイヤモンド	あんびるやすこ	私はシルクがおさいほうでいろいろな洋服をつくるところが大好きです。たのまれた洋服をすくきれいにすくつたりするの好きです。この話の洋服は「星とほう石のドレス」で正座の詩集がとてもきれいでした。この本のシリーズはすきだけど、この本のはとてもきれいな洋服を作っていて大好きです。
1052	北村山	富本小	夜空のダイヤモンド	あんびるやすこ	六年生になり、自分の好みの本が確立してきているのを見て、成長を感じました。本を指差しながら説明してくれたら、挿絵がとてもきれいに描かれていたり、二人で本について語り合える楽しい時間を過ごすことができました。これからも読書を続け、心豊かに成長することを願います。
1053	酒田飽海	泉小	四年変組	季巳明代	本の感想「お姉ちゃんのしるし」は中原アンドレが姉で中原勇気が妹です。お姉ちゃんのしるしは左手の薬指のあやとりです。中原アンドレが本当のお姉ちゃんに見えました。たくさんあやとりを教える勇気が見たくなりました。
1054	酒田飽海	泉小	四年変組	季巳明代	新しいお母さんの優しさや娘の複雑な気持ちが伝わる一冊でした。読む子どもたちが主人公の勇気ちゃんのように優しく、子どもらしくいてくれるといいなと思います。人と人との新しいつながりが感じられる一冊でした。
1055	北村山	葉山中	夜のピクニック	恩田陸	赤毛の雑種犬タローは生後すぐに原因不明の難病におかされ尻尾と両耳、そして、4本の足が壊死し、切断することになった障害犬です。それでも、必死に生きる犬のおはなしです。もし、私たちがその障害犬の立場になったときどのように生きていくかを考えさせられるお

1056	北村山	葉山中	ライヴ	山田悠介	僕は、この短編集の題名でもある「金曜のバカ」がとても面白いと思いました。女子高生と彼女の帰宅路に金曜だけ現れる変質者の二人の主人公の掛け合いや、偶然から始まった護身術勝負一人ずつのサイドストーリー等がとても面白く僕が苦手な「絵」がない本でもスラスラ読みました。友達にもぜひ読んでもらいたいです。
1057	北村山	葉山中	ライヴ	山田悠介	この面白いから読んでみてと中二の息子から渡されました。不器用だけど一途な思いを抱えた若い人たち。こんなこと実際はないけれどどこか共感できちゃいます。読みながらタイトル通りでバカじゃなくなるかと思いつつ変な一生懸命を応援したくなって読み終えるとふんふん笑いたくなる一冊でした。
1058	酒田飽海	田沢小	ライフタイム	ローラムシェー	タツノオトシゴはおなかの中で赤ちゃんを干びきさでてるからびっくりした。それがオスだったからまたおどろきました。
1059	酒田飽海	田沢小	ライフタイム	ローラムシェー	生物の一生からわかる数字。トナカイの角が十回も生え替わることを知ったり私も勉強になりました。人間だったらどんな事が考えられるだろうと、一生からわかる数字に命の大切さ
1060	天童東村山	千布小	ライフタイム		ほくはすうじの数か少なかったです。ライフタイムははじめて読みました。1ばん少なかった数字が1です。多くて550この数字です。そして、550より多いのが900本です。たつのおとしこの赤ちゃんが1000ひきまれます。1000ひきはすごい数だなあと思います。
1061	山形	蔵王第二小	ラブ・ユー・フォーエバー	ロバート・マンチ	親子の愛情を描いた絵本で、読む度にうろっときてしまい涙が出ます。子育ては、大変ですが子どもの成長はとてもうれしく親の私も子供から学び成長させられます。この絵本は私の母からいただきました。子どもから孫へずっと語りつがれていってほしいと願います。
1062	西置賜	小国小	ラブの贈り物	登坂恵里香	ほくは、ラブの贈りものという本を読みました。この本は美咲の家族が盲導犬の子犬を育てていくお話です。ほくは犬をかったことがないので読んでみたいと思いました。この本の最初の方に子犬を美咲が助けてあげるところがありました。ほくはそんなところで子犬が歩いていたら助けられないと思います。この本の最後の方に、ほくの一番心に残った場面があります。それはラブとおわかれするところです。ほくだったら泣きすぎてその場で立ち止まっていたと思います。ほくは、今犬をかっていないけれどかうことがあったら大切にしたいです。
1063	西置賜	小国小	ラブの贈り物	登坂恵里香	盲導犬候補の子犬を育てしつけるボランティア、パピーウォーカーの家族がラブの成長と共に様々な困難にぶつかりながらも解決し、家族や人との絆を深めていく様子を、主人公美咲の目線から、子どもらしい表現で書いている。「命の大切さ」や「いじめ」「高齢者とのかわり方」など現代社会でもテーマとなる題材をわかりやすく表現した一冊でした。
1064	北村山	葉山中	ランナー	あさのあつこ	この本は私が母からもらったものです。もらった後すぐ読みました。そこには、体が不自由になっても頑張って生きている人のことが書かれていました。人は初めて失って気づくことがたくさんあります。でも、そこに気づくことが大事だと思います。気づくことがないによって人の人生って変わると思います。この人はそれに気づきまだ自分の体の丈夫なところを使って努力しました。私は、努力はしないで楽な道に進んでしまうので努力をしてみたいと思います。
1065	山形	蔵王第二小	理科好きな子に育つふしのお話し365	子どもの科学	「カはなぜ血を吸うのか？」等生活の中の素朴な疑問が日めくりで紹介されていて一日1ページずつ読めます。やってみよう考えてみよう比べてみよう探してみよう体験型でわかりやすく、すぐやってみたくなることばかりで親子で楽しめる一冊です。
1066	東置賜	大塚小	リサイクル事典	小寺強	リサイクルすることによって同じものとして再利用できるし、別の物となって再利用できるのはしていただけど、たまごのからもリサイクルして日用品になるのでとてもびっくりしました。身の回りの物がこんなにりさいくできることをはじめてしりました。他にもなにか子どもに勧められて読みました。想像以上リサイクルしたものは我々の生活のまわりに多く使用されている。機会があったら実際のリサイクル工場に子どもといっしょに見学してみたいです。
1068	北村山	葉山中	リズム	森絵都	甲子園、高校野球児であれば、だれも憧れる聖地。その華々しい舞台の裏にはつらいこと、悔しいこと、挫折感、実に様々なエピソードがある。「甲子園だけが高校野球でない」確かにそうだと思う。野球を通して教えられることがたくさんある。何か特別なものを感じる。
1069	北村山	富本小	リトルプリンス	小野寺優	私はこの本を読んでかわいそうでいいところがありました。おじいさんが救急車でこぼれてしまつて、あんなに元気だったおじいちゃんが救急車でこぼれるなんて、私は思いました。いいところは、私が、おじいさんのねがいをかなえたことです。おじいさんは、おうじにあいたいといっていたけど、あえなかったでも、女の子がおじいさんのねがいをかなえた。
1070	北村山	富本小	リトルプリンス	小野寺優	大人が無駄に思うようなことに大切なものがある。子どものうちはいろいろな経験が大切なのだと思った。目には見えない大切なこと、「星の王子様」を読みたくなった。これからもたくさん本を読んでください。
1071	西置賜	小国小	りゅうのめのなみだ	浜田広介	だれもおそれているりゅうに対して何の偏見もなく、みんなから嫌われてかわいそうだと思う子ども。りゅうはその子どもの心に感動して涙をながし、それが川になり自分が舟となって子どもをのせる。清純な子どもの愛から世の中の子どものためになろうという、大きな竜のゲイの愛が生まれるというすてきな話だと思いました。
1072	米沢	塩井小	林業少年	堀米薫	読んでみて喜樹の木に対する思いが伝わってきた。百年杉をこれからも育てていくなんてすごいと思った。そして、姉の楓が強い意志をもって林業という職につきたいという思いにびっくりしたし、親子の絆ははっきり見える本だった。
1073	米沢	塩井小	林業少年	堀米薫	登場人物の実際の発言は少しだけで本心のほんの一部にすぎないことがリアルで文章の中に引きずり込まれた。心情の描写が風や土、木やの匂いを使って表現していることが複雑で不安定な少年期の精神状態を表現するのにぴったりであったかさや汗、匂いまで感じたようだった。一気に読み終える程面白味たっぷりの本でした。
1074	北村山	鶴子小	りんごかもしれない	ヨシタケシンスケ	想像するって楽しいね。と子どもに思わせてくれる絵本です。何度も一緒に楽しめる1冊です。
1075	西置賜	小国小	りんごろうくんの森あるき	わたなべつた	見ない、さわらないとさいしょに言ったけど、さいごに見たりさわって森が好きになったのかもしなかったです。ほくはむしにさされるので森歩きはしたくありません。
1076	北村山	楯岡中	瑠子は生きている	早乙女勝元	第二次世界対戦時多々行われた米国からの空爆による無差別殺戮。中でも東京大空襲はたった一晩で10万人以上もの人々が亡くなった壮絶なものであったことは、事実として知っているつもりでした。しかし、当時男性は兵隊に取られ、10歳程度の子どもたちは疎開に出されていたため、犠牲となったのは年寄り、女性と幼子たちだけだったことをこの本で知りました。焼け跡には母親と幼子と思われる黒こげの死体がおびただしい数並んだといま。作中、逃げる場をなくした業火の中で自分が火たるまになりながら、何とかして乳飲み子だけでも助けようとする母親の姿は現実には繰り広げられた光景だったことでしょうか・・・作者・早乙女さんと、挿絵・田島さんの、なんとしても後世に伝え残さねばならないという鬼気迫る思いが、切ないほど伝わってきます。なぜ世界から戦争や紛争がなくなるのか、今の時代誰もが胸に留め置かねばなりません。戦争は勝ちも負けもヒーローも産みはしない。生き出されるのは、むごたらしい犠牲だけだったということです。
1077	東置賜	大塚小	ルドルフとイッパイアツテナ	さいとうひろし	ルドルフがツッパアツテナと、もじのペンギょうをして、かいぬしのリエちゃんのところにかえた。ルドルフはおとうとがいたのて、おどろいてなまえをきかれたので、イッパイアツテナとこたえたところがおもしろかったです。
1078	北村山	鶴子小	ルドルフとイッパイアツテナ	斉藤洋	初めは、女の子に飼われていた飢い猫でした。そんなある日、まちがって長距離のトラックに乗ってしまい東京に行ってしまう。そこで、イッパイアツテナという猫に会いいろいろ教えてもらう話です。

1079	米沢	南原小	ルルとラウのきらきらゼリー	あんびるやすこ	クマガがこのゼリーがケーキぐらいのおおききだったらといたところがおもしろかったです。
1080	米沢	南原小	ルルとラウのきらきらゼリー	あんびるやすこ	ルルとラウがお菓子の先生のシュガーおばさんのパースデーケーキを作るために試行錯誤をしながらくまの残念そうに言ったゼリフをヒントにパースデーゼリーを作り上げました。いろいろなレシピも書いてあり子どもと一緒に作ってみたいと思いました。
1081	天童東村山	天童中部小	ロバのシルベスターとまほうの小石	ウィリアム・スタイグ	この本はロバのシルベスターが望めぬ魔法の小石を見つけ大喜びで家に帰る途中ライオンに出会い思わず「岩になりたい」と言って岩になってしまったお話です。シルベスターが家に帰ってこないため、シルベスターのお父さんとお母さんは、何度もさがしました。この二人の悲しみはとても深いものです。辛い毎日で暮らす張り合いがありません。子どもの存在それだけで親の望みはかなっていると伝えたくてこの一冊を選びました。
1082	北村山	葉山中	ロング・ドッグ・パイ	霞流一	ハラハラだった部員たちの心が一つになっていき、先生のためにサトルのお兄ちゃんにうたったところがとても感動しました。生徒や先生もみんなそれぞれありながらも支えあい強くなっていったところもとてもいいなあと思いました。おススメの小説です。
1083	東置賜	大塚小	若草物語	ルイザ・メイ・オルコット	四姉妹と母親が戦時中の大変な時でも人への思いやりを忘れず、失敗や反省をくり返ししながら、まわりの大人たちに見守られ成長していく一年間のお話です。名作中の名作で、私も子どもの頃に何度も読みました。どんな時代でも、いくつになっても心に響くお話だと思います。三姉妹の我が家の娘にもぜひ読んで欲しい一冊です。
1084	米沢	南原小	わかったさんのクレープ	寺村輝夫	私が小学生のとき、大好きだった本の一つです。その中でもわかったさんのクレープは、アラビアンナイトや白雪姫、シンデレラなど、いろいろなお話に出てくるキャラクターが勢ぞろいでした。不思議なストーリーがドキドキさせてくれます。お菓子作りの手順も勉強でき、わかりやすいレシピなので、親子で作るのにぴったりです。
1085	東置賜	大塚小	わがはいはのっぺらぼう		のっぺらぼうが、あさ、すきなだけねぼうをして、はやおきはしないでおきることをして、へちますいでかおをきれいにすることをし、のっぺらぼうはかおがないけど目やはやまゆをかけば、しよくじをたべられることをしました。わたしも、のっぺらぼうのようにいろいろなことをやってみたいです。
1086	北村山	葉山中	わかりやすい野球のルール	栗村哲志	この本を読んで、自分はまだわかんないルールをおぼえて、お母さんは、野球のルールを知ってもらって高校野球やプロ野球の試合を楽しく見たいなと思いました。
1087	天童東村山	山口小	わたしと小鳥とすずと	金子みすず	金子みすずの詩集です。私がこの本に出会ったのは、高校生の時で、リズムが良い詩と独特な感性に感動したことを覚えています。中でも、「大漁」という詩の魚がたくさん獲れて喜びに沸く人間と仲間が獲られてしまい悲しむ魚たちの対照的な描写にハッとさせられて、自分にはなかったものの見方に気付かされた経験があります。子どもたちにも読書を通してそういう出会いを経験してほしいと思います。
1088	酒田飽海	黒森小	わたしと鳩とすずと	金子みすず	いろいろな詩を読んで、その中で「日の光」が心に残りました。雨雲やにじのようにめだつことがなく、自分はほっとさせる存在になりたいと思いました。めだたない普通の雲もかけをつくったりしてなにかやくにたつこともあるんだなと思いました。
1089	酒田飽海	黒森小	わたしと鳩とすずと	金子みすず	みんな違うのがあたりまえの事で、それは個性で良いことだと受け止められる教本だと思います。差別は外国でも日本でも国同士、同じ人間とうしてある事、それは普通の事なんだと子どもたちに分かってもらいたいと思い良い本だと思っています。自分も他の人と同じではない事が、本当はずばらしい事なんだと言う事を子どもから分かればとても良いことだと思います。
1090	天童東村山	山口小	私の1ばん あのこの1ばん	アリソン・ウォルチ	バイオレットは、なんでも誰よりも一番。走るのもおしゃべりも、それってすごいなって思うけどなんだかもややしているロージー。一番といってもいろんな一番がある。一等賞になることだけでなく植物のお世話をしているときが一番好きな時間、おひさまも好き。何より一番楽しくてうれしい。「一番」と感じる時はそれそれである。自分の一番を見つければ
1091	北村山	鶴子小	ワニーニのぼうけん	Tupera Tupera	ワニーニの子どもワニーニは、12歳になると船に乗って一人で冒険に出なければなりません。そこで様々な生き物と出会い次々とハプニングに合うのですが、ワニーニは、困難を乗り越えていきます。いつか子どもたちも一人立ちをして様々な困難があると思いますがワニーニのようにたくましく育ってほしいなあと思います。
1092	北村山	鶴子小	ワニーニのぼうけん	Tupera Tupera	ワニーニの子どもワニーニは、12歳になると船に乗って一人で冒険に出ます。そこで様々な生き物と出会いトラブルにあたりますが、ワニーニは、その度一人で切り抜けて冒険をつづけていきます。子どもたちもいつかは一人で社会に出ていくことですが、ワニーニのようにポジティブに困難も切り抜かれたらと思います。
1093	北村山	富本小	わらうおばけザクロ	国松俊英	最初にジャンケンをして祥太がザクロを取りに行くことになった。竜朗がザクロは死人の血の味がするって聞きとって食べてみようと言い出して祥太が取りに行った。だけどもどいたら、みんながいなくて、一人で全部食べてしまい変な夢を見るようになった。十日たつとその夢がげんじつになったからこわと思った。
1094	北村山	富本小	わらうおばけザクロ	国松俊英	とてもぞくぞくするような怖い本だったね。恐い内容の中にも悪いことをしたら誰かが見ていたり必ず自分にそのことが返ってくるなど、とてもためになる本だったね。
1095	北村山	葉山中	笑えよ		中学校に入ってから学校にどうしても行けなくなった女の子は西の魔女、お母さんのお母さんの所へ行くと、魔女になるための修行をすることになって、その修行が、「何でも自分で決めること」で自分はこの場面を見て、何でもかんでも友達や親だけに頼ってないで「自分でがんばらなきゃいけない」と思いました。
1096	酒田飽海	泉小	ワンダー	R・J・バラシオ	ほくは、この本を読んで普通の幸せを学びました。ふつう以上もいいけれど、ふつうにできないこともある。そんな事は個性でかんべきな人はいない、世の中本当はみんな平等、ということが、主事泣こうオーガストの諸学校生活でわかりました。この本とフィリピン視察の二つから、ふつう、家族の存在の幸せを学んで感じられました。
1097	酒田飽海	泉小	ワンダー	R・J・バラシオ	子どもの世界での物語ですが、大人の世界でも同じような事は多々あります。子どもは成長過程なので、大人が制止することはできますが、大人はどうなのだろう・・・と考えさせられました。
1098	東置賜	大塚小	わんぱくだんのかいていたんけん	ゆきのゆみこ	わんぱくだんの中で一ばんおもしろかったので、この本をえらびました。くみのかみかざりで、うすまきのあなをふさいだことが心にのこりました。ほくも海にもくったことがあります。しょっぱい水をおいしく飲んでしまわないかドキドキしました。ほくも、この本のようなプールがほしいなあと思いました。
1099	東置賜	大塚小	わんぱくだんのかいていたんけん	ゆきのゆみこ	海の中で息を吸うことができ、どこまでも自由に泳いで行けるなんて夢野のような話です。家のプールにもくれば、そんな海に行けるのですから、私もこの本のようなプールがほしいです。このプールがあれば、海に行くまでの移動時間も省けるし、イルカの国にも遊びに行けます。この本には載っていない別の冒険も出来るのではないかと考えたらドキドキワクワクしました。
1100	東置賜	大塚小	わんぱくだんのかくれんぼ	ゆきのゆみこ	ほくは、このわんぱくだんシリーズが大好きです。なぜかという、3人くみのわんぱくだんがいつもどこかでねがいごとをして、ねがいごとがかないたのしい思いでとなるためです。しりーずもいっぱいあっておかあさんにみせたくなくてやすみだとゆっくりよめるので

1101	東置賜	大塚小	わんぱくだんのかくれんぼ	ゆきのゆみこ	なかなかゆっくりと子どもと時間を取って同じ本を読む機会がなく、この夏休みの間に取り組みました。昨年もわんぱくだんのシリーズを子どもが選び、私も好きな一つの本です。この本の題名の通り、わんぱくだんが願うことがかなってしまう事。今は公園に榎の木が一本、昔は大きな森でした。昔もりで動物たちがかくれんぼをし、おにがどこかに行ってしまう、動物は、かくれたまま・・・そこで3人がさがしたすというわくわくが伝わりました。
1102	東置賜	大塚小	わんぱくだんのたからじま	ゆきのゆみこ	この本は、通称「わんぱくだん」の3人組がかいぞくごっこをしているうちに本当に海賊になる体験をするという不思議な話です。宝物を手に入れジャングル体験をし、うれしい思い、怖い思いをしていく・・・私たち大人も小さいときごっこあそびをしながら、そうならたらなぁと思っていたなつかしい事を思い出させてくれる本でした。同じ子どもでも今は外で遊ばない子どもたちも増えているので、目を輝かせて遊ぶこの3人組、子どもらしくていいなと思いました。
1103	酒田飽海	泉小	わんわん探偵団	杉山亮	わんわん探偵団の話は三つです。その中で一番おもしろかったのは、うなぎ病院事件です。この話はだれかがうなぎをぬすむ話です。この話を読んでほくはおもしろいと思いました。さいごはエドワードがつかまえました。でもエドワードがうなぎを食べておもしろかったです。
1104	酒田飽海	泉小	わんわん探偵団	杉山亮	犬の訓練士をしている主人公は犬好きで引き取り手のない犬の面倒もみている。そんな主人公に探偵の仕事が入る様になり、色々な事件が起こるが、その度に個性的な犬たちが犯人を見つけたり・・・と犬たちの動きをよく見ている自分で推理して見ることもできてとても楽しい作品でした。
1105	酒田飽海	黒森小	わんわんたんていだん	杉山亮	人のちからではなく犬の力ではんにんをつかまえるところがおもしろかったです。すこしこわいところもあったけど、さいごはすっきりしてよかったです。主人公の犬をかっている人もあたまがよくてすごいなあとと思いました。
1106	東置賜	大塚小	んいんいんなめこ絵本	せきちさと	おもしろかったしふしぎだったし、ちょっとだけどきどきでした。なめこがいっぱいいて、おもしろかったです。たとえば、サメなめこことかスピードなめこことが海のおしるにすんでたところがちょっとふしぎでした。
1107	東置賜	大塚小			これから親子読書していきたいです。